

# Projection Lens

取扱説明書 \_\_\_\_\_ **JP**  
Operating Instructions \_\_\_\_\_ **GB**  
Mode d'emploi \_\_\_\_\_ **FR**  
Manual de instrucciones \_\_\_\_\_ **ES**  
Bedienungsanleitung \_\_\_\_\_ **DE**  
Istruzioni per l'uso \_\_\_\_\_ **IT**  
使用说明书 \_\_\_\_\_ **CS**  
Инструкция по эксплуатации \_\_\_\_\_ **RU**

よくあるお問い合わせはホームページをご利用ください。

<http://www.sony.jp/professional/support/>

お問い合わせは  
「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

出版日期：2016年4月

<http://www.sony.net/>

Sony Corporation Printed in Japan

## VPLL-3003

お買い上げいただきありがとうございます。

**警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、  
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。  
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、  
いつでも見られるところに必ず保管してください。



© 2015 Sony Corporation



4583683020

このレンズはソニープロジェクター用のレンズです。  
対応機種については、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

**お客様へ**

お客様によるレンズの取り付けは、火災や人身事故につながる可能性があります。レンズの取り付けについては、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご依頼ください。

**サービスの方へ**

安全上の注意をよくお読みのうえ、設置や保守、点検、修理などを安全に行ってください。

## 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災や人身事故につながることもあり、危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

### 安全のための注意事項を守る

4ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の安全上の注意事項が記されています。

### 破損したら使わない

お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

### 警告表示の意味

この取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

#### **警告**

この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながる可能性があります。

#### **注意**

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

#### 注意を促す記号



火災



感電

#### 行為を禁止する記号



禁止

#### 行為を指示する記号



指示



プラグをコンセントから抜く

# 目次

⚠ 警告 .....	4
⚠ 注意 .....	4
使用上のご注意 .....	5
付属品をかめる .....	6
投写レンズを取り付ける .....	6
脚を取り付ける .....	6
プロジェクターに取り付けられていた投写レンズを 取り外す .....	7
オプティカルフィルターを取り付ける .....	7
像面基準ピンを取り外す .....	8
投写レンズ VPLL-3003 を取り付ける .....	8
調整する .....	9
調整フロー .....	9
事前準備 .....	10
プロジェクターの設置調整 .....	10
シフト調整 .....	12
フォーカス調整 .....	12
コーナーフォーカス調整 .....	12
像面調整 .....	13
出荷状態の像面位置確認方法 .....	14
投写レンズ VPLL-3003 の取り外しかた .....	15
その他 .....	16
主な仕様 .....	16
投写距離とレンズシフト量 .....	16
寸法図 .....	18



下記の注意を守らないと、  
**火災や感電により死亡や大けがに**  
つながることがあります。



下記の注意を守らないと、  
**けがをしたり周辺の物品に損害を**  
与えることがあります。



プラグをコンセントから抜く

### 感電にご注意を

- 部品交換の場合は感電の危険があるので電源プラグを抜いてください。
- 内部には高電圧の部分があり、通電時には感電の危険がありますので充分にご注意ください。



指示

### 部品の取り付けや配線の引き回しは元どおりに

レンズの取り付けのために、動かしたハーネスや開放したクランパーなどは、そのままでは、発熱部品や高電圧部品および可動部分などに触れる危険がありますので、必ず元どおりにハーネスを引き回し、クランパーで元どおりに固定してください。



指示

### サービス後は安全点検を

サービスのために取りはずしたネジ、部品、配線が元どおりになっていること、また異物が入っていないことを確認してください。またサービスした箇所の周辺の部品および線材の損傷してしまったところがないかなどを点検してください。

- 感電・漏電を防ぐために金属部と電源プラグの絶縁チェックを行ってください。

#### 絶縁チェックの方法

電源コンセントから電源プラグを抜き、電源スイッチを入れます。500V 絶縁抵抗計を用いて電源プラグのそれぞれの端子と外部露出金属部との間で、絶縁抵抗値が1MΩ以上であること。この値以下のときはセットの点検修理が必要です。



禁止

### 脚を運搬目的に使用しない

脚をもって運搬すると脚が本体から外れて、本体が落下してけがをする恐れがあります。



禁止

### レンズをのぞかない

投影中にプロジェクターのレンズをのぞくと強い光が目に入り、目に悪影響を与えることがあります。



指示

### レンズの取り付け時には安全性を確保する

レンズの取り付け作業は、作業台に置いて行い、天つり状態では行わないでください。けがの原因となります。



指示

### 製品本体へ確実にレンズを取り付ける

確実に取り付けないとレンズが外れてけがや事故の原因となります。



禁止

### レンズにぶら下がらない

レンズにぶら下がると、レンズが本体から外れて落下し、けがの原因となります。

# 使用上のご注意

- 取り外したレンズまたは取り付けるレンズを置くときは、しっかりした水平な台の上に静かに横にして置いてください。レンズ面は傷つきやすいので取り扱いには充分注意してください。
- 投写窓やレンズ面には手を触れないようにしてください。
- 投写中に投写窓のすぐ前で光を遮らないでください。光を遮ると、熱により、遮光した物およびレンズに変形などの影響を与えることがあります。投写を一時的に中断するときには、ピクチャーミュージーティング機能をお使いください。
- 投写レンズを落とさないように気を付けてください。

## レンズ部分のお手入れについて

投写窓やレンズ面についた汚れは、クリーニングクロスやメガネ拭きなどの柔らかい布で軽く拭き取ってください。アルコールやベンジン、シンナー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、研磨剤入り洗剤、化学ぞうきんなどはレンズ表面を傷めますので、絶対に使用しないでください。

### ご注意

投写窓は、ガラスでできています。強い力で押ししたりたたいたりすると、割れてけがをすることがあります。

## 外装のお手入れについて

- 外装の汚れを拭きとるときは、乾いた柔らかい布で拭きとってください。外装の汚れがひどいときは、薄い中性洗剤溶液を少し含ませた布で拭きとり、乾いた布でカラ拭きしてください。
- アルコールやベンジン、シンナーなどは使わないでください。表面の仕上げを傷めたり、表示が消えてしまうことがあります。
- 布にゴミが付着したまま強く拭いた場合、傷が付くことがあります。
- 殺虫剤のような揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装がはげたりすることがあります。

## 結露について

プロジェクターを設置している室内の急激な温度変化および、寒いところから急に暖かい場所へ持ち込んだときなどは結露を引き起こすことがあります。

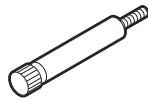
結露は故障の原因となりますので、冷暖房の温度調節にはご注意ください。

結露が起きたときは、プロジェクターの電源を入れたまま約2時間放置した後でお使いください。

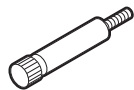
- お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。
- 本製品を使用したことによるお客様、または第三者からのいかなる請求についても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 諸事情による本製品に関連するサービスの停止、中断について、一切の責任を負いかねます。

## 付属品を確かめる

前脚 (2)



後脚 (2)



オプティカルフィルター (1)



取扱説明書 (1)

## 投写レンズを取り付ける

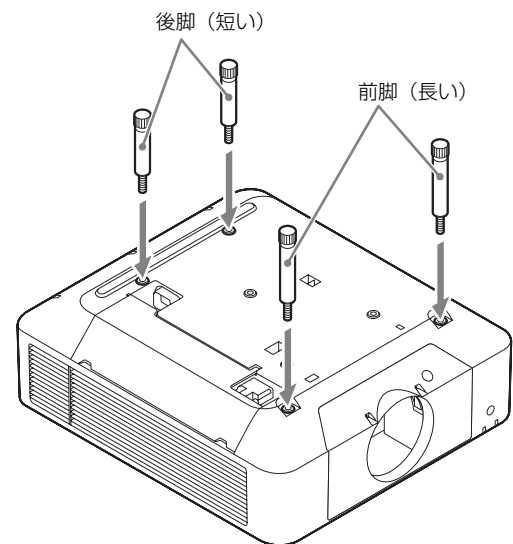
### 脚を取り付ける

#### ご注意

- 投写レンズ VPLL-3003 を取り付ける際は、設置条件に関わらず、プロジェクターに脚を取り付けた状態で行ってください。脚が付いた状態でも天吊り金具を取り付けることができます。
- 脚を取り付ける際は、平らな机などの上で行ってください。

- 1 プロジェクターを裏返す。
- 2 付属の前脚2本と後脚2本をプロジェクターに取り付ける。

長い脚を前側に、短い脚を後側に取り付けてください。



天吊り金具を使用する場合は、天吊り金具のベースを取り付けてください。取り付け方は、天吊り金具の取扱説明書ご覧ください。

- 3 プロジェクターを床置き状態にする。

## プロジェクターに取り付けられていた 投写レンズを取り外す

### 1 投写レンズをセンター位置に戻す。

プロジェクターの電源を入れている状態で、リモコンの LENS SHIFT ボタンを押し、その後、リモコンの RESET ボタンを押してください。投写レンズがセンター位置に戻ります。

#### ご注意

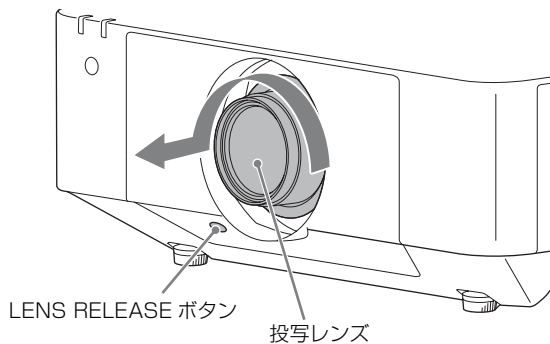
投写レンズをセンター位置に戻さないと、レンズの取り外しができません。

### 2 プロジェクターの電源を切り、電源コードをコンセントから抜く。

#### ⚠ 注意

レンズ交換時にあやまって強い光が目に入ると目を傷める恐れがあります。レンズ交換は、電源を切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

### 3 LENS RELEASE ボタンを押しながら、投写レンズを反時計方向に回し、レンズをまっすぐに引き出す。

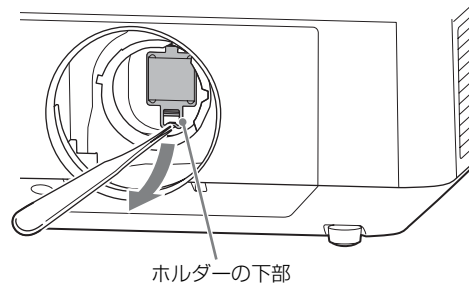


## 光学フィルターを取り付ける

#### ご注意

投写レンズ VPLL-3003 をご使用の際は、光学フィルターを取り付けてください。光学フィルターを使用しないと、画像が正しく表示されない場合があります。

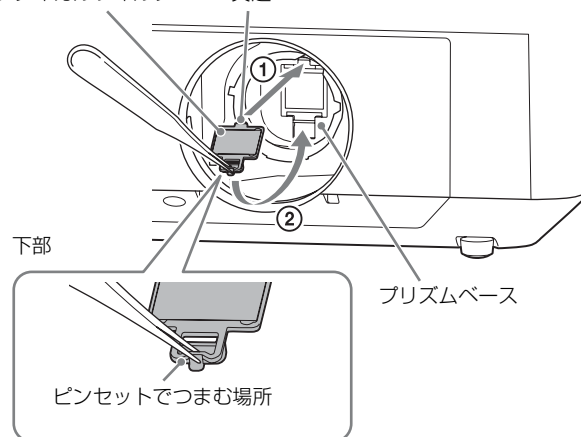
### 1 ピンセットでホルダーの下部を持ち、下手前側に引いて、プロジェクターに取り付けられていたガラスを取り外す。



### 2 ピンセットで付属の光学フィルターを取り付ける。

光学フィルター上部の突起をプロジェクターのプリズムベースに差し込み (①)、下部がカチッとロックするまで挿入してください (②)。

光学フィルター 突起



#### ご注意

着脱時に正しく作業を行わないと光学フィルターが破損する恐れがあります。

#### ちょっと一言

光学フィルターのお手入れについて

- お手入れをする前に：  
必ずプロジェクターの電源を落として光源が消灯していることを確認してください。
- お手入れのしかた：  
光学フィルターについてのチリやほこりは、飲用水を付けたティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。アルコールやベンジン、シンナー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、研磨剤入り洗剤、化学ぞうきんなどはフィルター表面を傷めますので、絶対に使用しないでください。

## 像面基準ピンを取り外す

### ご注意

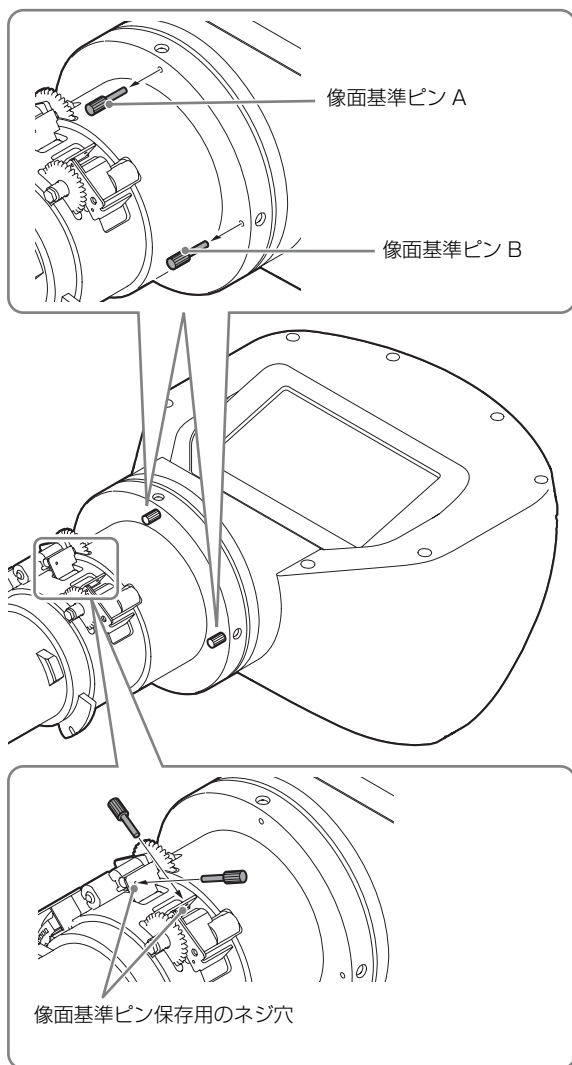
ご使用前に必ず2本の像面基準ピンを取り外してください。取り外さないと投写レンズが破損する恐れがあります。

- 1 投写レンズの天面側と側面側にある、2本の像面基準ピンをまっすぐ引き抜く。

固くて指で引き抜けない場合は、ペンチ等の工具を使用してください。

取り外したピンは、外した位置の近くにあるネジ穴に差し込むことで保存が可能です。

像面基準ピンを用いると、出荷状態の像面位置を確認可能です。確認方法は、「出荷状態の像面位置確認方法」(14ページ)をご覧ください。



## 投写レンズ VPLL-3003 を取り付ける

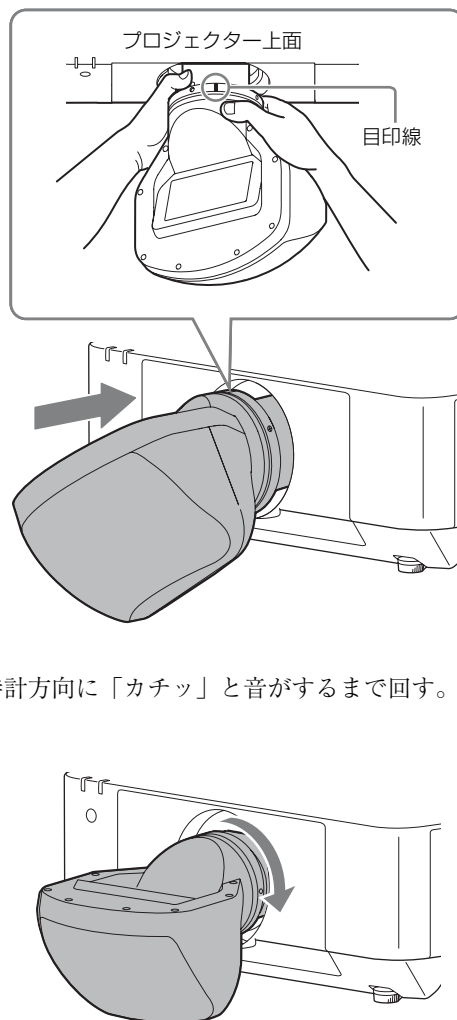
### ご注意

- 投写レンズの取り付けは、 프로젝ターを床置きにして行ってください。
- 投写レンズを取り付ける際は、LENS RELEASE ボタンを押さないでください。

- 1 投写レンズの目印線を 프로젝ター上面に向けて奥まで差し込む。

### ご注意

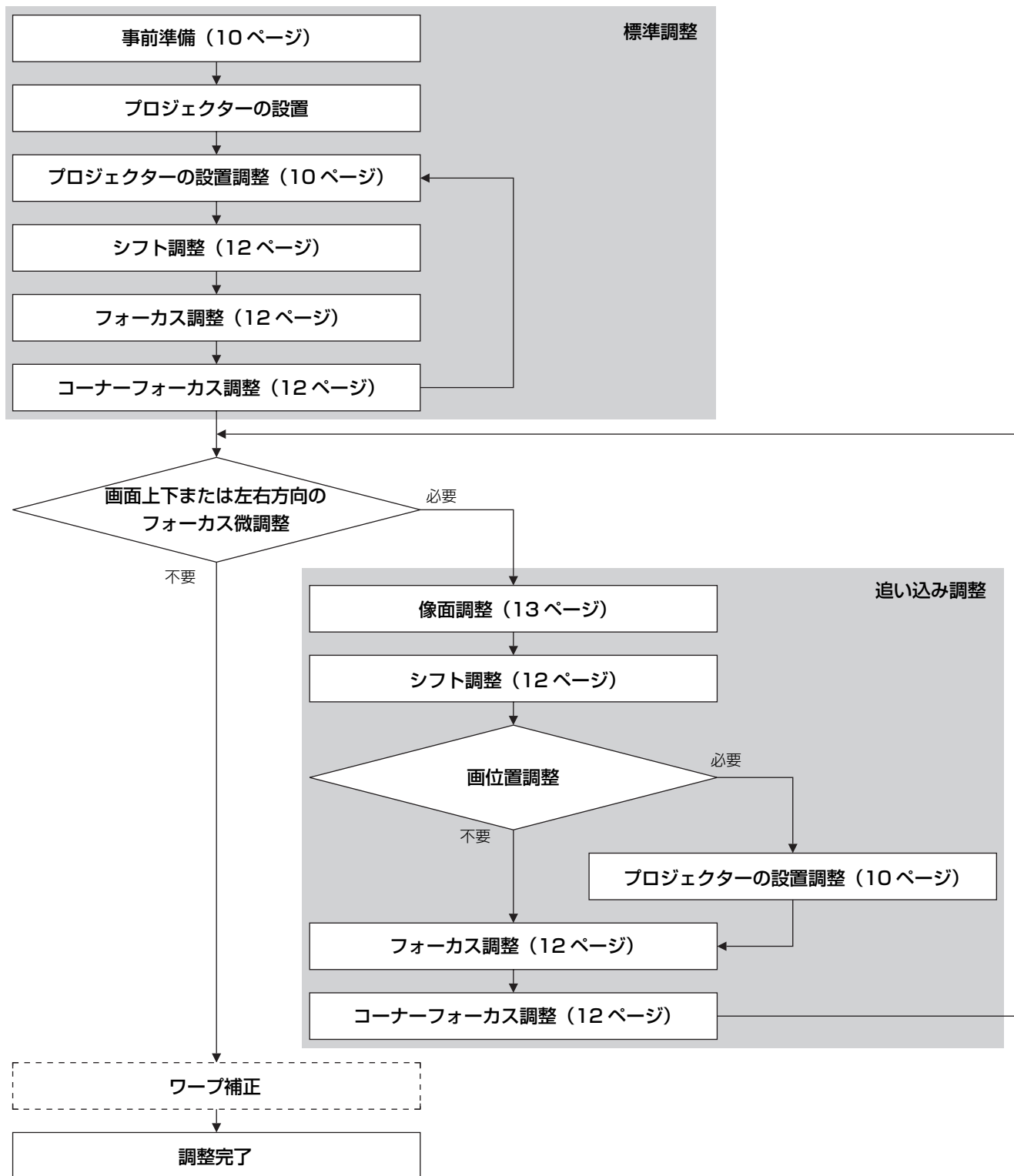
投写レンズを取り付ける際は、図の位置を両手で持って行ってください。





# 調整する

## 調整フロー



◆ ワープ補正については、プロジェクターの取扱説明書をご覧ください。

## 事前準備

### 1 プロジェクターの電源を入れる。

投写レンズが初期位置まで自動で移動します。

#### ご注意

投写レンズを初期位置に移動させる際は、投写レンズに物がぶつからないようにしてください。

### 2 シフトの上下方向をほぼセンターの位置に移動する。

プロジェクターのリモコンまたは操作部の SHIFT ボタンを押して、▲/▼で調整します。

#### ご注意

- 投写環境に合わせて画の上下左右が正しく投写されるように、プロジェクターの画像反転を設定してください。
- 投写レンズのシフト初期位置は、天吊り状態のシフト上端、床置き状態のシフト下端です。上下方向を微調整するために、プロジェクターの設置前にシフトをほぼ中央に移動してください。

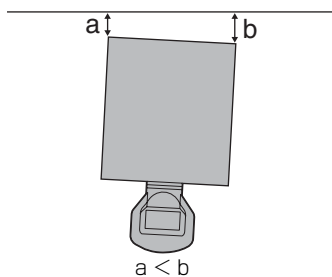
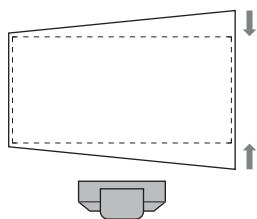
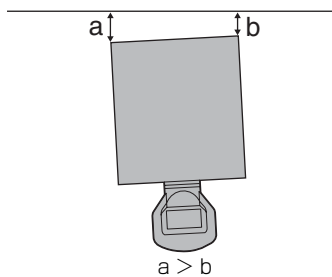
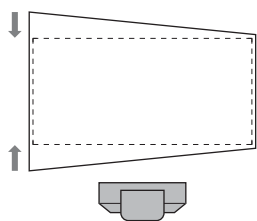
## プロジェクターの設置調整

### 1 画面の上辺と下辺が平行になっているかを確認する。

平行になっていない場合は、投写面に対してプロジェクターを平行 ( $a = b$ ) に設置してください。

画歪状態

投写面に対する設置状態 (上から見た図)

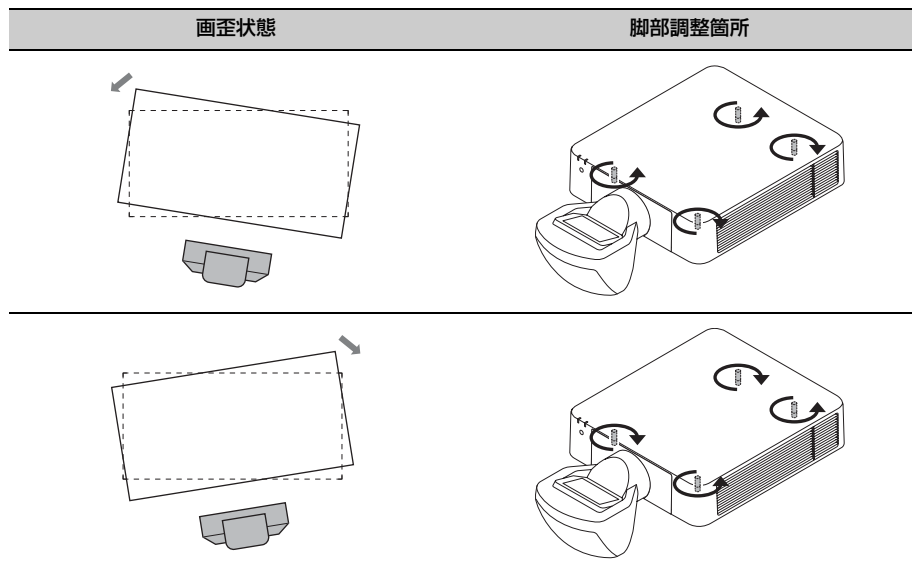


## 2 画面の下辺が水平になっているか確認する。

水平になっていない場合は、プロジェクターが水平になるように天吊り金具、または脚部（調整可）を調整してください。

天吊り金具の調整方法は、天吊り金具の取扱説明書をご覧ください。

脚部の調整方法について詳しくは「脚部調整のしかた」（12 ページ）をご覧ください。

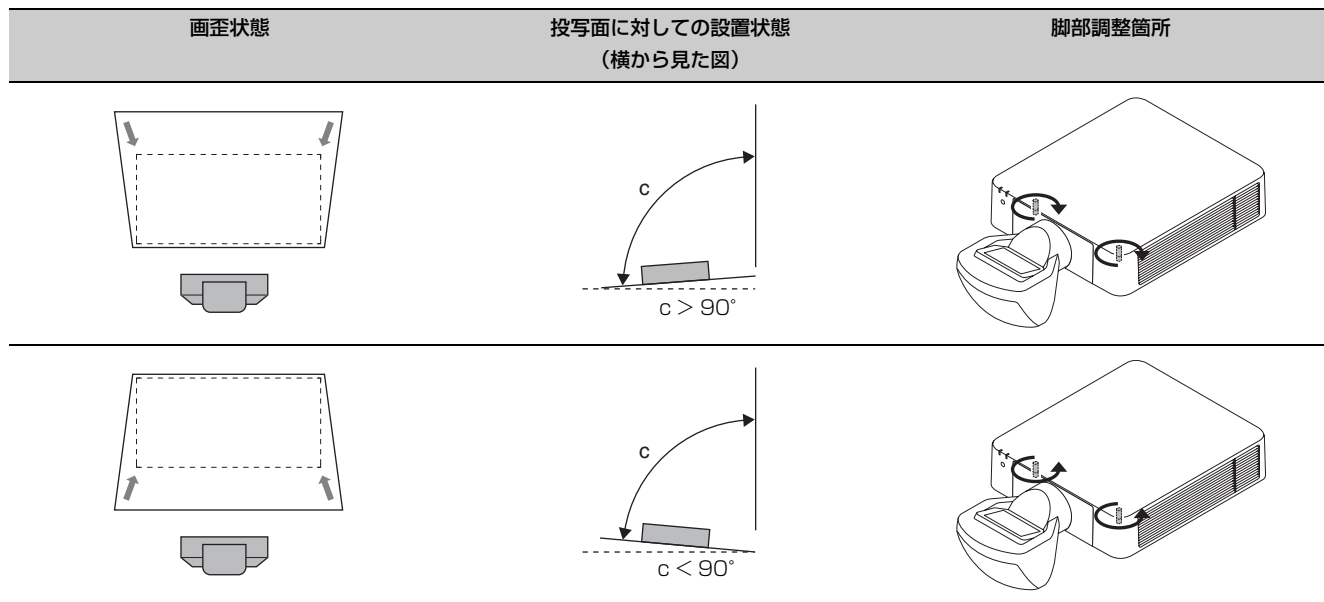


## 3 画面の左右の辺が垂直になっていることを確認する。

垂直になっていない場合は、プロジェクターが投写面に対して垂直になるように天吊り金具、または脚部（調整可）を調整してください。

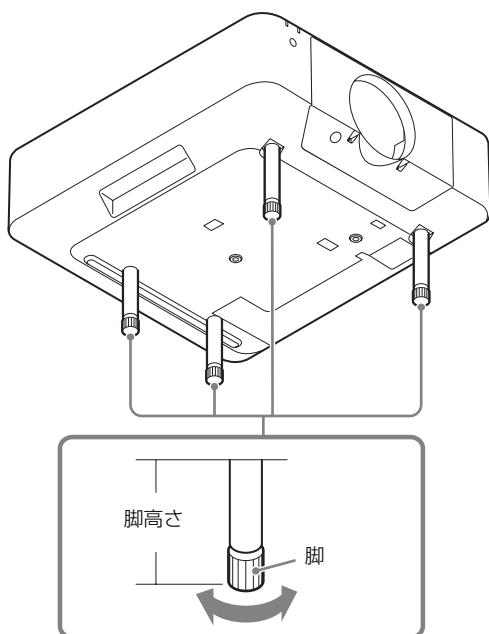
天吊り金具の調整方法は、天吊り金具の取扱説明書をご覧ください。

脚部の調整方法について詳しくは「脚部調整のしかた」（12 ページ）をご覧ください。



## 脚部調整のしかた

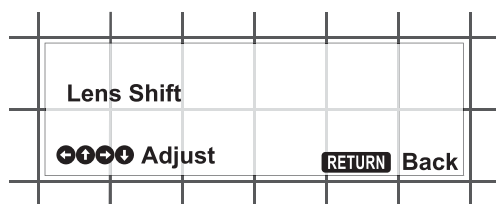
底面にある4箇所の脚部で高さを調整できます。



- 1 脚の下部をプロジェクターの上面から見て右に回し、ゆるめる。

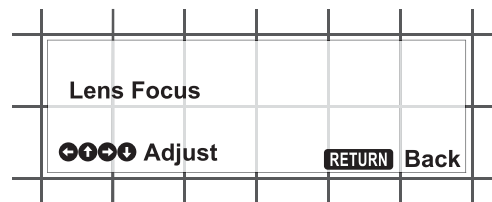
## シフト調整

- 1 リモコンの PATTERN ボタンを押す。
- 2 リモコンまたは操作部の SHIFT ボタンを押して、 $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$  で調整する。



## フォーカス調整

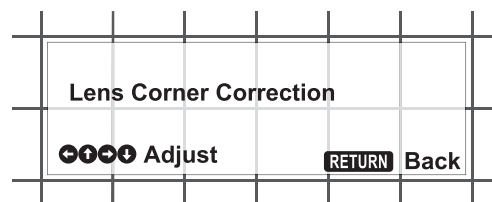
- 1 画面中心部を見ながらフォーカスを調整する。  
リモコンまたは操作部の FOCUS ボタンを1回押して、 $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$  で調整します。



## コーナーフォーカス調整

投写レンズ VPLL-3003 を取り付けたときは、通常のフォーカス調整の他に、コーナーフォーカス調整が必要です。

- 1 画面のコーナーを見ながら、フォーカスを調整する。  
リモコンまたは操作部の FOCUS ボタンを2回押して、 $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$  で調整します。



## 像面調整

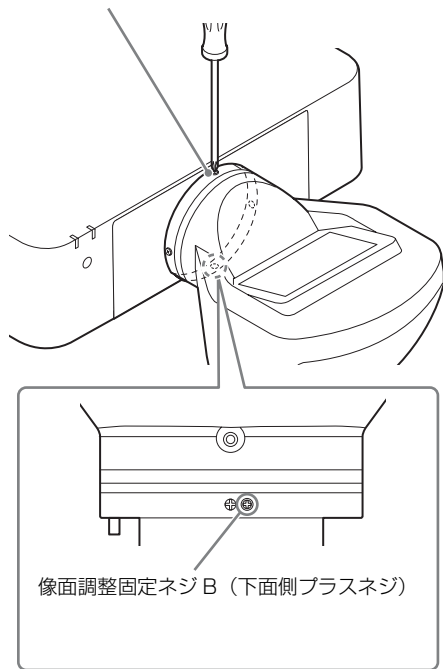
通常は標準調整（10～12ページ）を行ってください。さらにフォーカスの追い込み調整が必要な場合、以下の像面調整を行ってください。

像面調整ネジを回すと、像面の上下および左右の傾きを調整することで投写面内におけるフォーカスのずれが調整可能です。

像面調整は、繰り返し行うことにより、調整精度が高くなります。

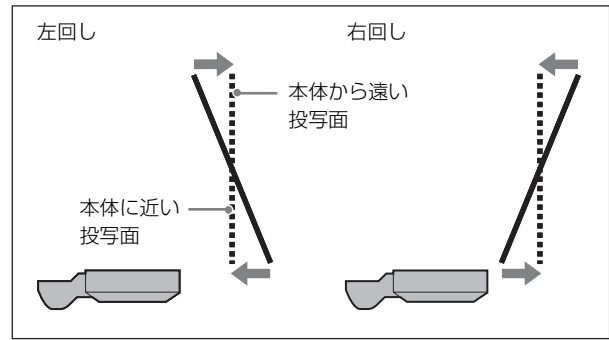
### 上下方向の像面調整

像面調整ネジ A（天面側プラスネジ）



- 1 像面調整固定ネジ B を左に数回回して緩める。
- 2 プロジェクター本体に近い投写面の部分で、リモコンまたは本体のボタンでレンズのフォーカスを調整する。
- 3 プロジェクター本体から遠い投写面の部分で、フォーカス位置が投写面の手前にあるか奥にあるかを確認する。
- 4 手順3で確認した像面が投写面手前にある場合は像面調整ネジ A を左方向に回転、像面が投写面奥にある場合は像面調整ネジ A を右方向に回転させて、プロジェクター本体から遠い投写面の部分でフォーカスが合うように像面を調整する。

像面調整ネジ A（天面側プラスネジ）調整イメージ



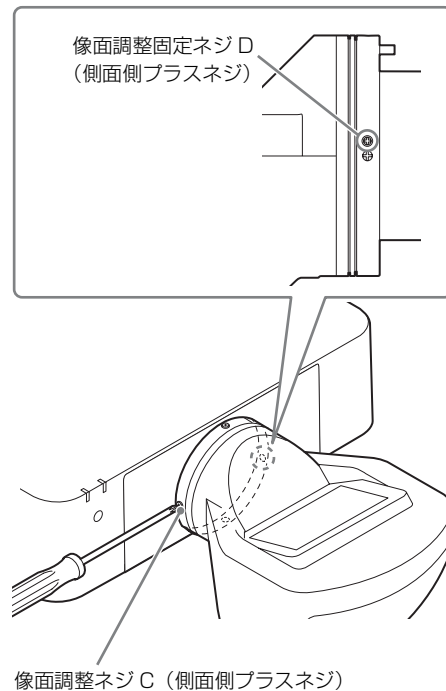
..... 投写面（スクリーン面）

— 像面

- 5 全体でフォーカスが合うように手順2～4を繰り返し像面を調整する。

- 6 調整が終わったら、像面調整固定ネジ B を右に回して固定する。

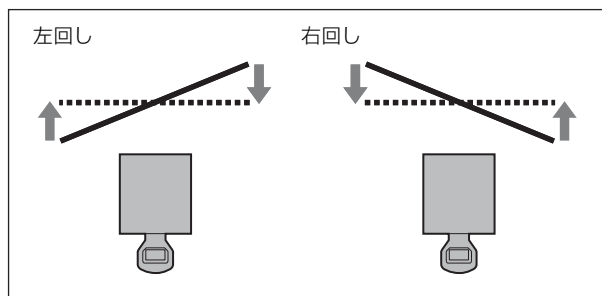
### 左右方向の像面調整



- 1 像面調整固定ネジ D を左に数回回して緩める。
- 2 左側の（像面調整ネジ C に近い）投写面の部分で、リモコンまたは本体のボタンでレンズのフォーカスを調整する。
- 3 右側の（像面調整ネジ C から遠い）投写面の部分で、フォーカス位置が手前にあるか奥にあるかを確認する。

- 手順3で確認した像面が手前にある場合は像面調整ネジCを右方向に回転、像面が投写面奥にある場合は像面調整ネジCを左方向に回転させて、右側の投写面の部分でフォーカスが合うように像面を調整する。

像面調整ネジC（側面側プラスネジ）調整イメージ



..... 投写面（スクリーン面）  
— 像面

- 全体でフォーカスが合うように手順2～4を繰り返し像面を調整する。
- 調整が終わったら、像面調整固定ネジDを右に回して固定する。

## 出荷状態の像面位置確認方法

像面基準ピンA、Bの位置は8ページ、像面調整ネジA、Cおよび像面調整固定ネジB、Dの位置は13ページの図をご覧ください。

## 上下方向の出荷状態の像面位置確認方法

- 像面調整固定ネジBを左に数回回して緩める。
- 像面調整ネジAを、天面側の像面基準ピンAが入る位置まで右に回す。
- 天面側の像面基準ピンAを奥までまっすぐ差し込む。  
ピンが奥まで入らない場合は、手順1～2を繰り返してください。
- 像面調整ネジAを像面基準ピンAが簡単に抜けない位置まで左に回す。  
この位置が、出荷状態の像面位置となります。

## 左右方向の出荷状態の像面位置確認方法

- 像面調整固定ネジDを左に数回回して緩める。
- 像面調整ネジCを、側面側の像面基準ピンBが入る位置まで右に回す。

- 側面側の像面基準ピンBを奥までまっすぐ差し込む。  
ピンが奥まで入らない場合は、手順1～2を繰り返してください。
- 像面調整ネジCを像面基準ピンBが簡単に抜けない位置まで左に回す。  
この位置が、出荷状態の像面位置となります。

### ご注意

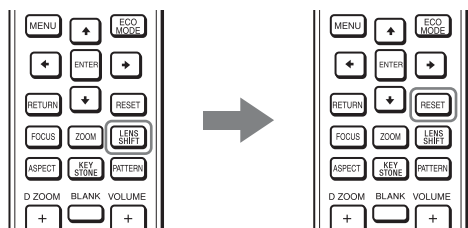
- 像面調整固定ネジを緩め過ぎると、ネジが脱落し紛失する恐れがあります。
- ご使用の際は、像面基準ピンを取り外してください。方法は「像面基準ピンを取り外す」(8ページ)をご覧ください。

# 投写レンズ VPLL-3003 の取り外しかた

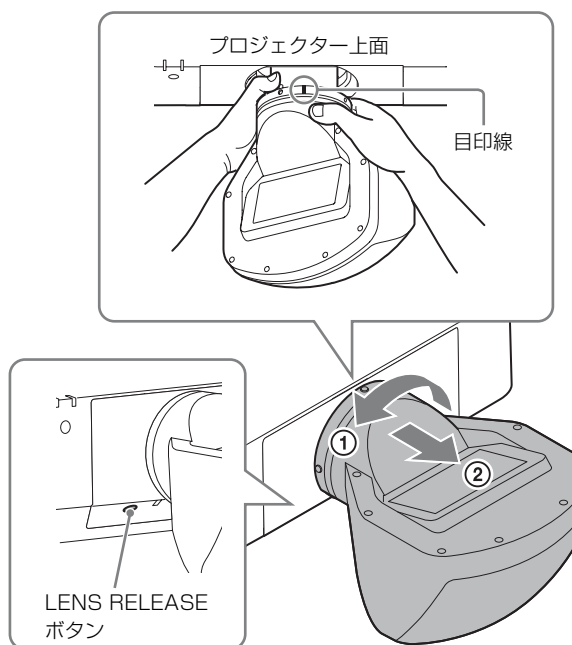
- 投写レンズをセンター位置に戻さないと、レンズの取り外しができません。
- 電源がオフになる直前にレンズがセンター位置に移動するため、電源オフの途中で電源ケーブルを抜かないでください。

## 1 投写レンズをセンター位置に戻す。

プロジェクターの電源が入っている状態で、リモコンの LENS SHIFT ボタンを押し、その後、リモコンの RESET ボタンを押してください。投写レンズがセンター位置に戻ります。



- ## 2 LENS RELEASE ボタンを押しながら、投写レンズを反時計方向に回し (①)、レンズをまっすぐに引き出す (②)。



### ご注意

投写レンズを取り外す際は、図の位置を両手で持って行ってください。

### ご注意

投写レンズの取り外しは、プロジェクターを床置きにして行ってください。

# その他

## 主な仕様

最大外形寸法（幅×高さ×奥行き） 約 229 mm × 193.7 mm × 424.7 mm  
質量 約 2.9 kg

### ご注意

外形寸法、質量は概寸です。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

## 投写距離とレンズシフト量

### 投写距離表

画面サイズ		L1	L2	L3	L4	L5	H1	H2	H3	H4
対角 D	横×縦									
80 型 (2.03)	1.72 × 1.08	0.55	0.66	0.41	-0.11	0.20	0.30	0.36	0.48	0.54
100 型 (2.54)	2.15 × 1.35	0.69	0.81	0.55	0.03	0.34	0.40	0.45	0.57	0.63
120 型 (3.05)	2.58 × 1.62	0.83	0.95	0.69	0.18	0.48	0.49	0.54	0.66	0.73
150 型 (3.81)	3.23 × 2.02	1.04	1.16	0.90	0.39	0.69	0.63	0.69	0.81	0.87
200 型 (5.08)	4.31 × 2.69	1.39	1.51	1.25	0.74	1.05	0.87	0.92	1.04	1.10
300 型 (7.62)	6.46 × 4.04	2.10	2.22	1.96	1.44	1.75	1.34	1.39	1.51	1.58

単位：m

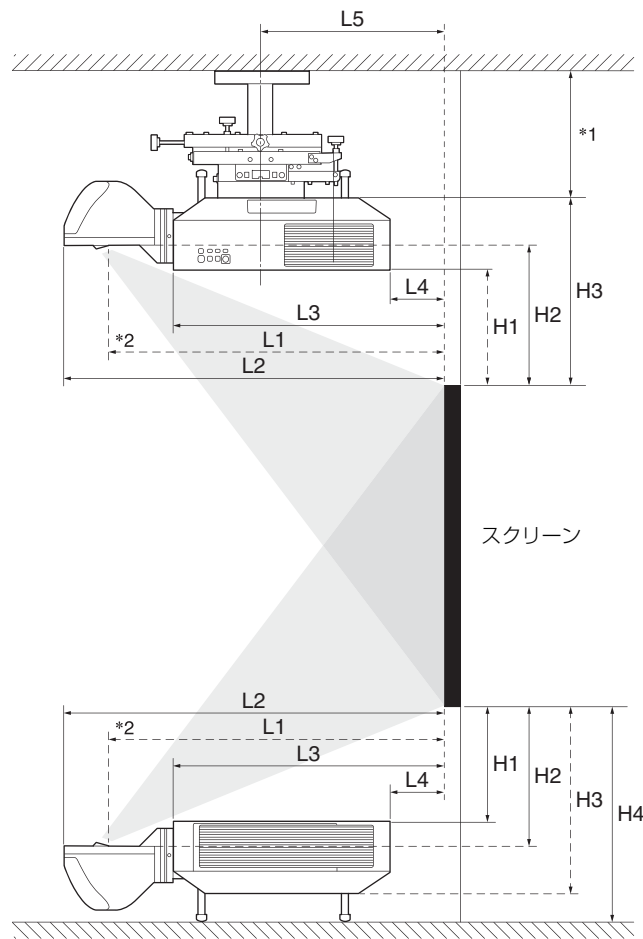
### 投写距離計算式

D：投写画面サイズ（対角）

L1	$L1 = 0.007053 \times D - 0.016810$
L2	$L2 = 0.007048 \times D + 0.101010$
L3	$L3 = 0.007048 \times D - 0.154990$
L4	$L4 = 0.007048 \times D - 0.669990$
L5	$L5 = 0.007048 \times D - 0.363290$
H1	$H1 = 0.004712 \times D - 0.072000$
H2	$H2 = 0.004712 \times D - 0.021670$
H3	$H3 = 0.004712 \times D + 0.099000$
H4	$H4 = 0.004712 \times D + 0.161500$

単位：m

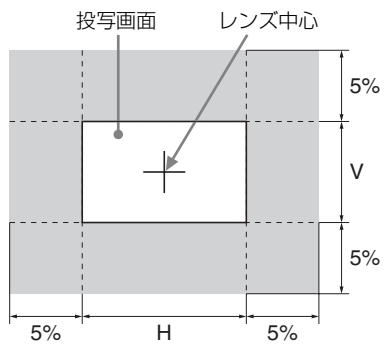




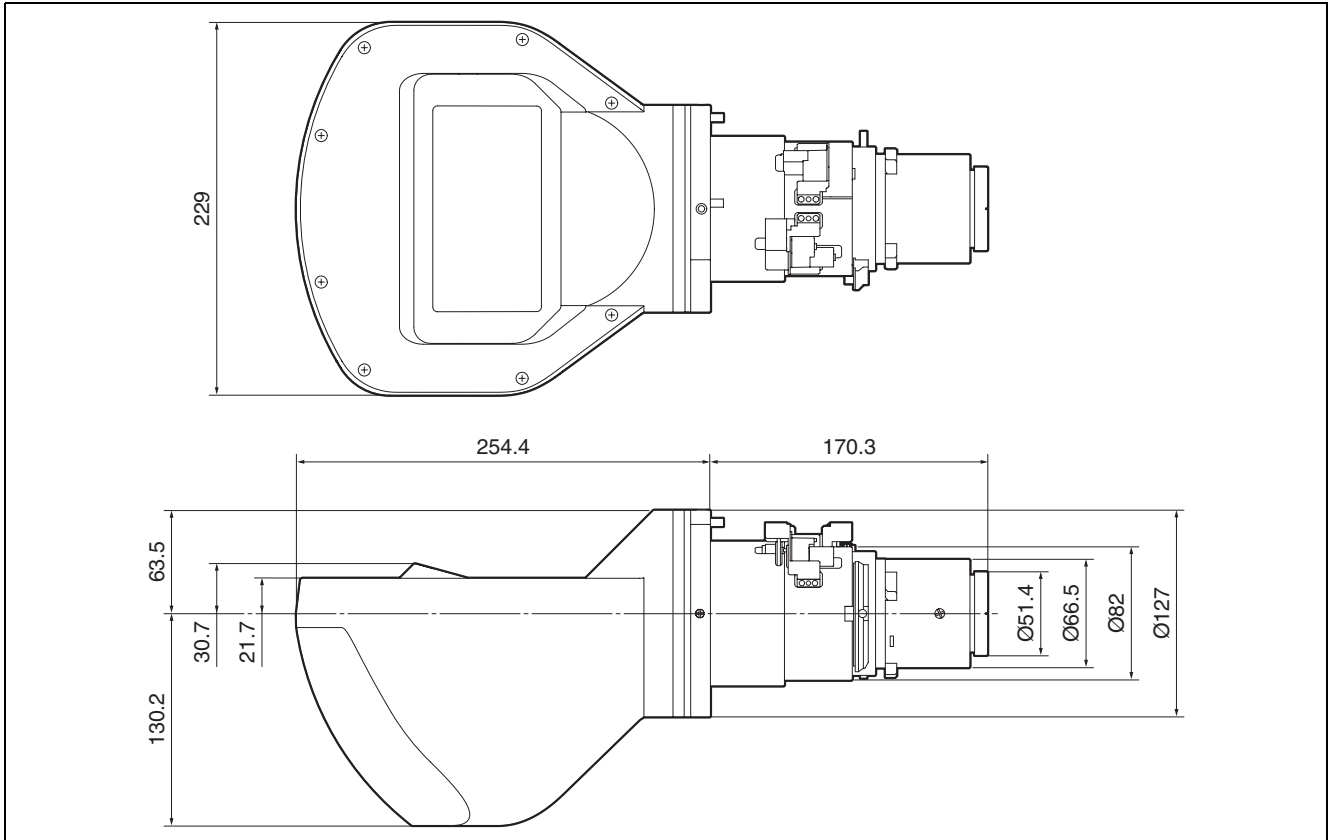
\*1 天吊り金具の取扱説明書ご覧ください。

\*2 カバーガラス中央

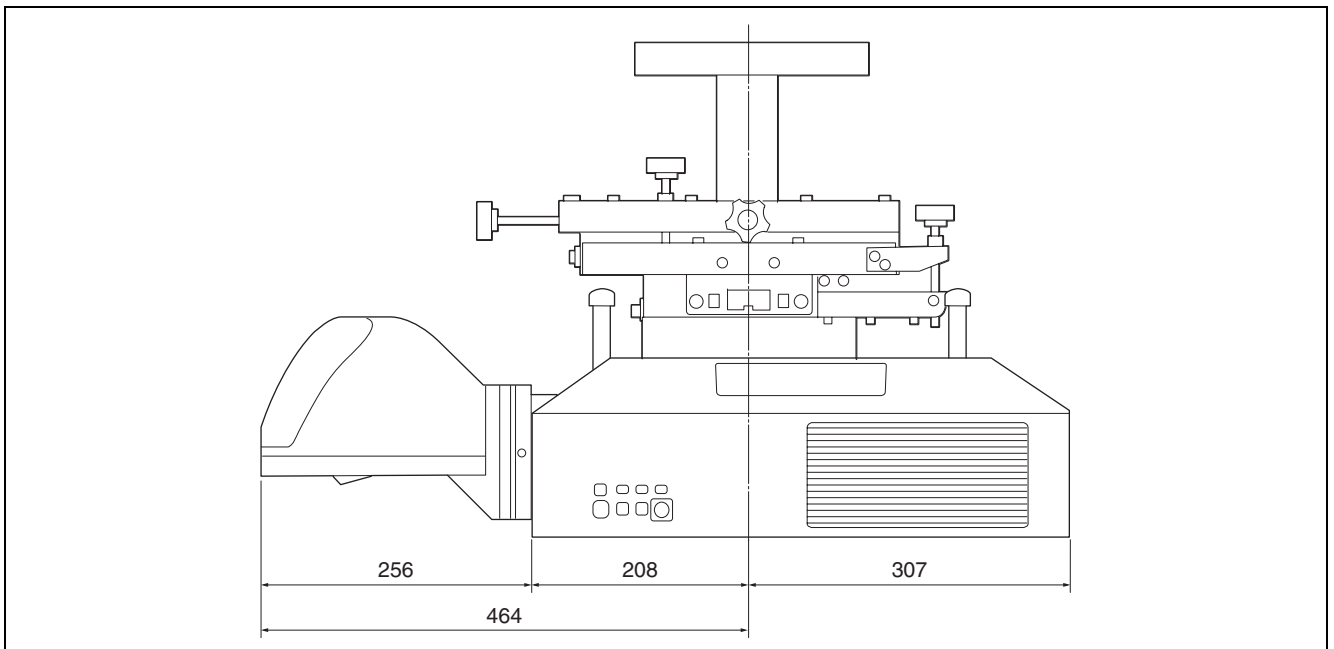
## レンズシフト量



## 寸法図



単位：mm



単位：mm

### ご注意

ランプを使用したプロジェクターでは、プロジェクター本体の後ろに空間を取らないと、設置状態のままランプの交換ができません。

Before operating the unit, please read this manual thoroughly and retain it for future reference.

This lens is designed for use with the Sony Projector. For details concerning compatible models, consult with qualified Sony personnel.

Attaching the lens may cause fire or injury to the person.  
Users should request qualified Sony representative to attach the lens.

### **For the customers in Europe, Australia and New Zealand**

#### **WARNING**

This equipment is compliant with Class A of CISPR 32. In a residential environment this equipment may cause radio interference.

### **For the customers in Europe**

This apparatus shall not be used in the residential area.

### **Інформація для споживачів в Україні.**

Обладнання відповідає вимогам:

- Технічного регламенту обмеження використання деяких небезпечних речовин в електричному та електронному обладнанні (постанова КМУ від 03/12/2008 № 1057).

### **Türkiye'deki müşteriler için**

**AEEE Yönetmeliğine Uygundur**

### **For the customers in the U.S.A.**

**SONY LIMITED WARRANTY** - Please visit <http://www.sony.com/psa/warranty> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

### **For the customers in Canada**

**SONY LIMITED WARRANTY** - Please visit <http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty-product-registration> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

### **For the customers in Europe**

Sony Professional Solutions Europe - Standard Warranty and Exceptions on Standard Warranty. Please visit <http://www.pro.sony.eu/warranty> for important information and complete terms and conditions.

### **For the customers in Korea**

**SONY LIMITED WARRANTY** - Please visit <http://bpeng.sony.co.kr/handler/BPAS-Start> for important information and complete terms and conditions of Sony's limited warranty applicable to this product.

---

# Table of Contents

<b>Precaution .....</b>	<b>21</b>
<b>Checking the Supplied Accessories .....</b>	<b>22</b>
<b>Attaching the Projection Lens .....</b>	<b>22</b>
Attaching the feet .....	22
Removing the Projection Lens attached to the Projector .....	23
Attaching the Optical Filter .....	23
Removing the default image surface pins .....	24
Attaching the Projection Lens VPLL-3003 .....	24
<b>Adjusting .....</b>	<b>25</b>
Adjustment flow .....	25
Preparation .....	26
Setting and adjustment of the projector .....	26
Shift adjustment .....	28
Focus adjustment .....	28
Corner focus adjustment .....	28
Image surface adjustment .....	29
Confirmation method of the default position of the image surface .....	30
<b>Removing the Projection Lens VPLL-3003 .....</b>	<b>31</b>
<b>Others .....</b>	<b>32</b>
Specifications .....	32
Projection Distance and Lens Shift Range .....	32
Dimensions .....	34

# Precaution

- Lenses can be scratched easily. When handling lenses, always place them gently on a stable, level surface in a horizontal position.
- Avoid touching the projection window and the lens surface.
- Do not place any object just in front of the projection window that may block the light during projection. If light is blocked, heat may damage the object or the lens of the unit (resulting in deformation, etc.). Use the picture muting function to suspend projection for a short while.
- Be careful not to drop the projection lens.

## Cleaning the lens section

Wipe the projection window and the lens surface gently with a cleaning cloth or a spectacle cloth. Never use solvents such as alcohol, benzene, thinner, acid, alkaline or abrasive detergent, or a chemical cleaning cloth, which may damage the surface of the lens.

### Note

The projection window is made of glass. If you forcibly push or hit it, it may break and cause an injury.

## Cleaning the cabinet

- To remove dust from the cabinet, wipe gently with a soft cloth. If dust is persistent, wipe with a soft cloth slightly moistened with a diluted mild detergent solution.
- Never use any type of abrasive pad, alkaline/acid cleaner, scouring powder, or volatile solvent, such as alcohol, benzene, thinner or insecticide.
- Clean the unit with a cleaning cloth. Wiping with a dirty cloth may scratch the unit.
- Using such materials or maintaining prolonged contact with rubber or vinyl materials may result in damage to the cabinet material.

## On condensation

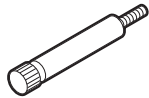
If the room temperature where the projector is installed changes rapidly, or if the projector is moved suddenly from a cold to a warm place, condensation in the projector may occur. As the condensation may cause malfunction, be careful in adjusting temperature settings of the air conditioner. If condensation occurs, leave the projector turned on for about two hours before use.

### Notes

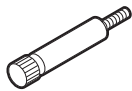
- Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR CLAIMS OF ANY KIND MADE BY USERS OF THIS UNIT OR MADE BY THIRD PARTIES.
- SONY WILL NOT BE LIABLE FOR THE TERMINATION OR DISCONTINUATION OF ANY SERVICES RELATED TO THIS UNIT THAT MAY RESULT DUE TO CIRCUMSTANCES OF ANY KIND.

## Checking the Supplied Accessories

Front foot (2)



Rear foot (2)



Optical filter (1)



Operating Instructions (1)

## Attaching the Projection Lens

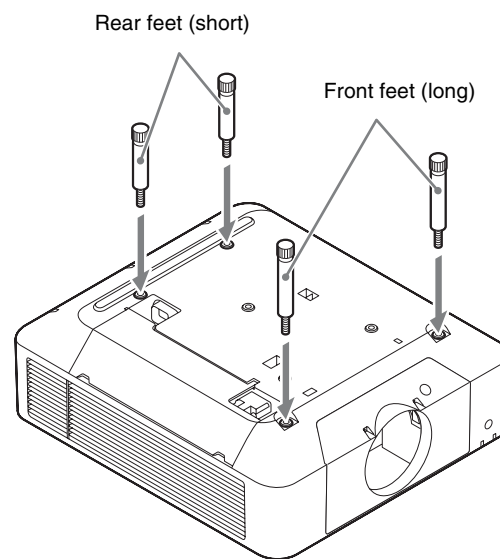
### Attaching the feet

#### Notes

- When the projection lens VPLL-3003 is attached, attach the feet to the projector regardless of the installing condition. You can attach the ceiling mount unit even if the feet are attached.
- Attach the feet to the projector on a flat desk, etc.

- 1 Reverse the projector.
- 2 Attach the 2 front feet (supplied) and the 2 rear feet (supplied) to the projector.

Attach the long feet to the front side and the short feet to the rear side.



When using the ceiling mount unit, attach the base of the ceiling mount unit. For details, see the operating instructions of the ceiling mount unit.

- 3 Setting the projector on a flat surface.

---

## Removing the Projection Lens attached to the Projector

- 1 Return the projection lens to the center position.

While the projector is turned on, press the LENS SHIFT button on the Remote Commander, then press the RESET button on it. The projection lens returns to the center position.

### Note

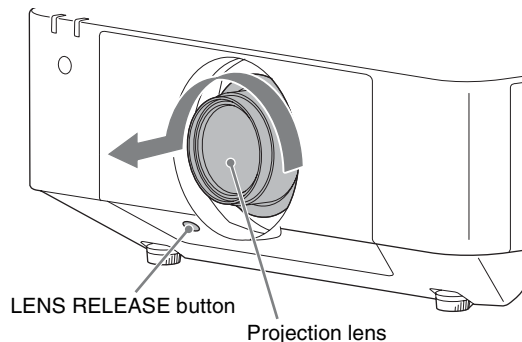
The projection lens cannot be removed unless it has returned to the center position.

- 2 Turn off the projector, then unplug the AC power cord from the wall outlet.

### Caution

**When replacing the lens, your eyes may be damaged if a strong light accidentally gets into your eyes. Before replacing the lens, turn off the projector and then unplug the AC power cord.**

- 3 While pressing and holding down the LENS RELEASE button, rotate the projection lens counterclockwise to pull out the lens straight.



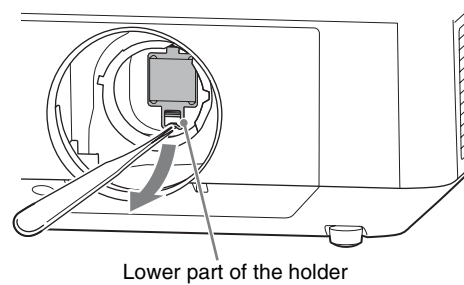
---

## Attaching the Optical Filter

### Note

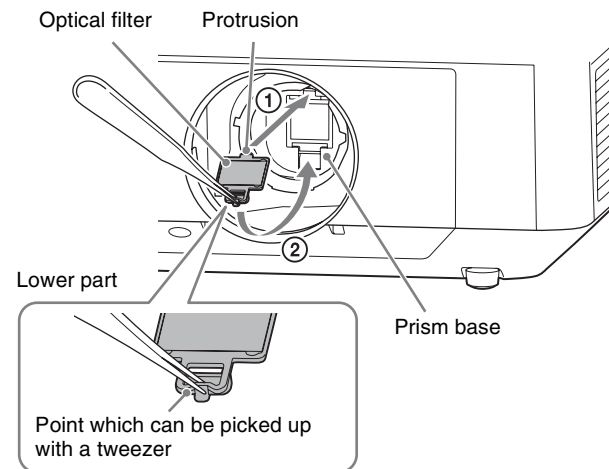
When the projection lens VPLL-3003 is used, attach the optical filter. When the optical filter is not used, the image may be not displayed correctly.

- 1 Hold the lower part of the holder using a tweezer, pull it downwards to the front, and remove the glass attached to the projector.



- 2 Attach the optical filter (supplied) using a tweezer.

Put the protrusion of the upper part of the optical filter into the prism base of the projector (1) and insert the lower part until it locks with a click (2).



### Note

If you do not operate the optical filter correctly during attaching or removing, it may be corrupted.

### Tip

#### Cleaning the Optical Filter

- Before cleaning:
  - Be sure that the power is turned off and the light source is turned off.
- Cleaning the optical filter:
  - Wipe the filter gently with a tissue paper which is moistened with potable water. Never use solvents such as alcohol, benzene, thinner, acid, alkaline or abrasive detergent, or a chemical cleaning cloth, which may damage the surface of the filter.

## Removing the default image surface pins

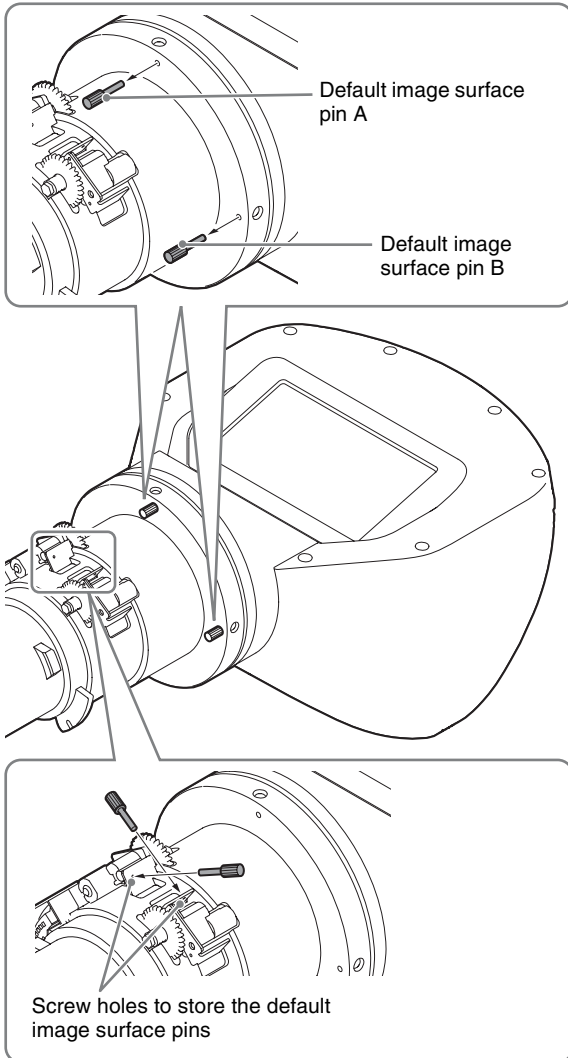
### Note

Make sure to remove the two default image surface pins before use. Otherwise, the projection lens may be damaged.

- 1 Pull the two default image surface pins on the ceiling side and on the side of the projection lens straight forward.

If the pins are too tight to pull out, use tools such as pliers.

You can store the removed pins by putting them into the screw holes near the removed positions. You can confirm the default position of the image surface using the default image surface pins. For details, see “Confirmation method of the default position of the image surface” (page 30).



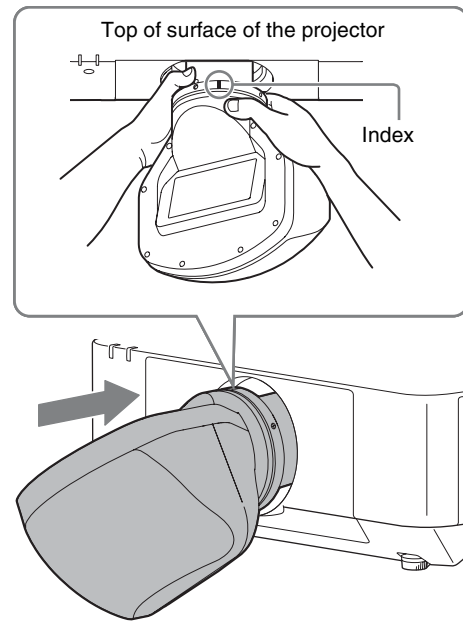
## Attaching the Projection Lens VPLL-3003

### Notes

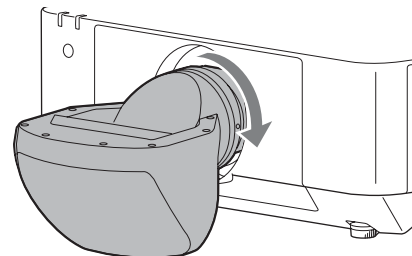
- When attaching the projection lens, put the projector on the floor.
  - When attaching the projection lens, do not press the LENS RELEASE button.
- 1 Fully insert the projection lens with the index on the lens facing toward the top surface of the projector.

### Note

When attaching the projection lens, carry it grasped with both hands as shown in the illustration.



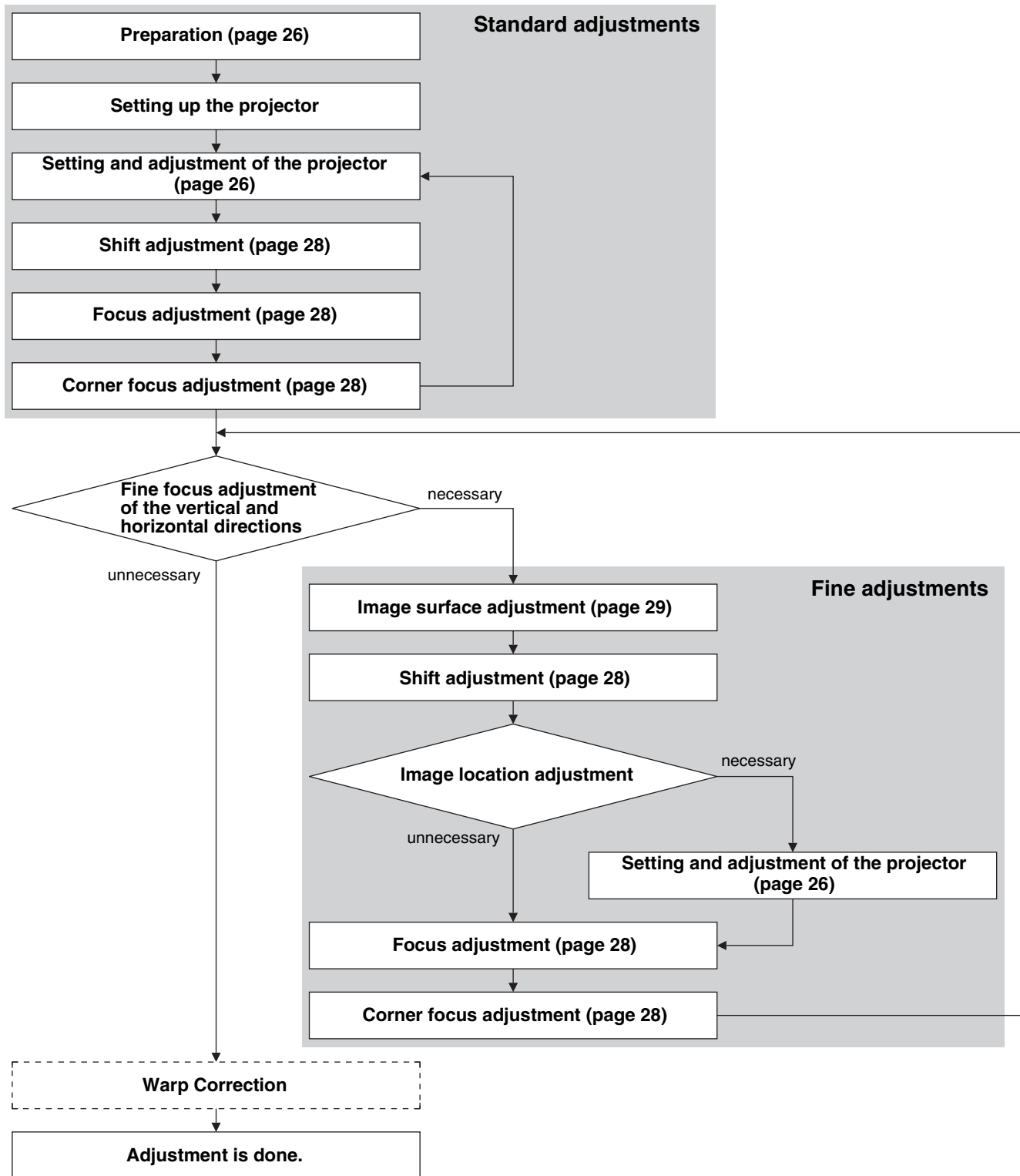
- 2 Rotate the lens clockwise until it clicks.





# Adjusting

## Adjustment flow



For the warp correction, see the operating instruction of the projector.

## Preparation

- 1 Turn on the projector.

The projection lens moves automatically to the initial position.

### Note

When the projection lens moves to the initial position, make sure that the lens does not strike anything.

- 2 Move the shift's vertical direction close to the center.

Press the SHIFT button on the Remote Commander or the control panel of the projector, and adjust with  $\uparrow/\downarrow$ .

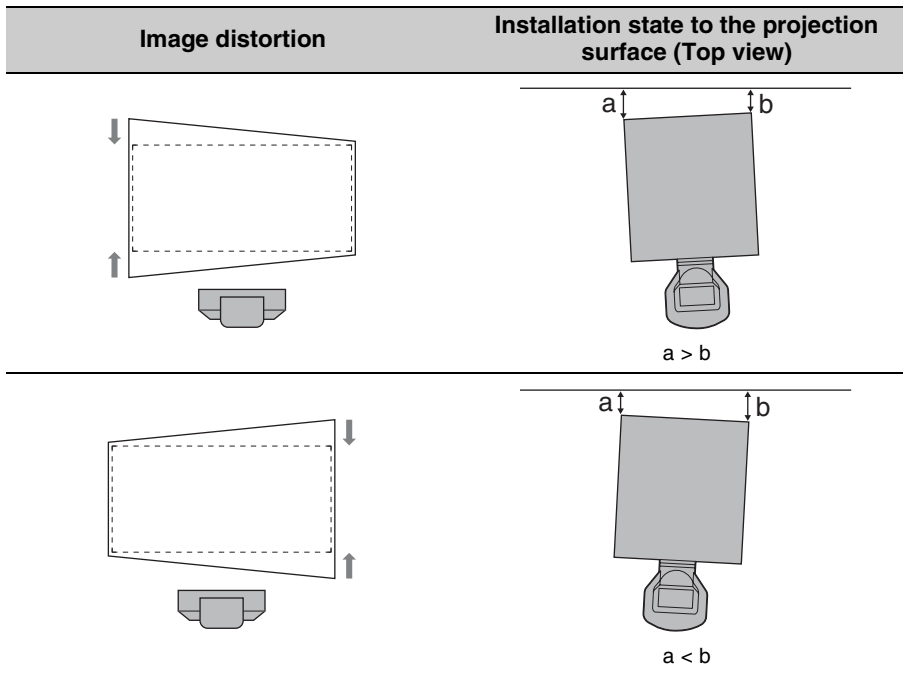
### Notes

- Set the image inversion of the projector so that the top and bottom, left and right of the image is projected correctly depending on the projection environment.
- The initial shift position of the projection lens is the top shift position of the suspended condition and the bottom shift position of the floor position condition. Before setting the projector, the shift should be near the center for the fine adjustment of the vertical direction.

## Setting and adjustment of the projector

- 1 Check if the upper side and lower side of the picture are parallel.

If not, install the projector in a position parallel to the projection surface ( $a=b$ ).

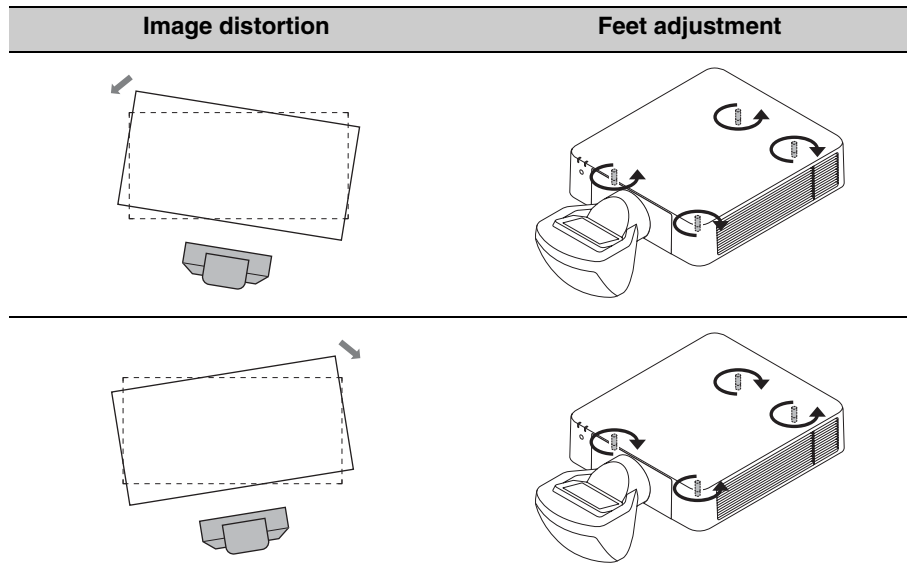


**2** Check if the lower side of the picture is horizontal.

When the projector is not positioned horizontally, adjust the ceiling mount unit or feet (adjustable) so that the projector is positioned horizontally.

For details concerning the adjusting of the ceiling mount unit, see the operating instructions of the ceiling mount unit.

For details concerning feet adjustment, see page 28.

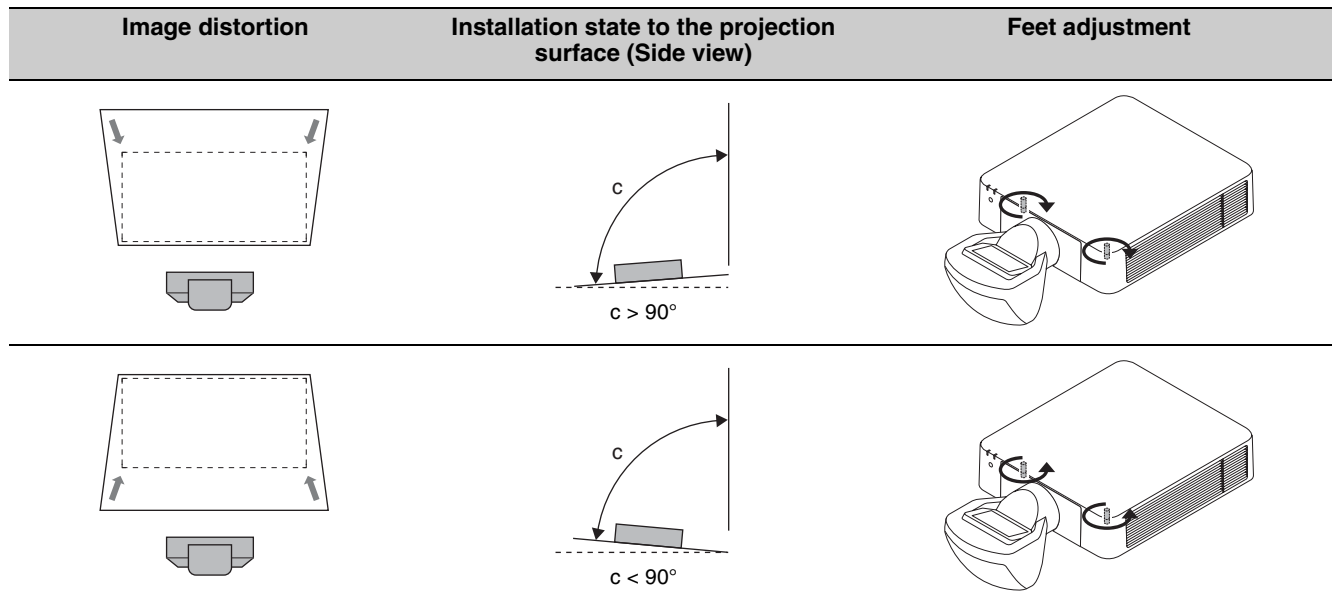


**3** Check if the left side and right side of the picture are vertical.

When the projector is not positioned vertically, adjust the ceiling mount unit or feet (adjustable) so that the projector is positioned vertically.

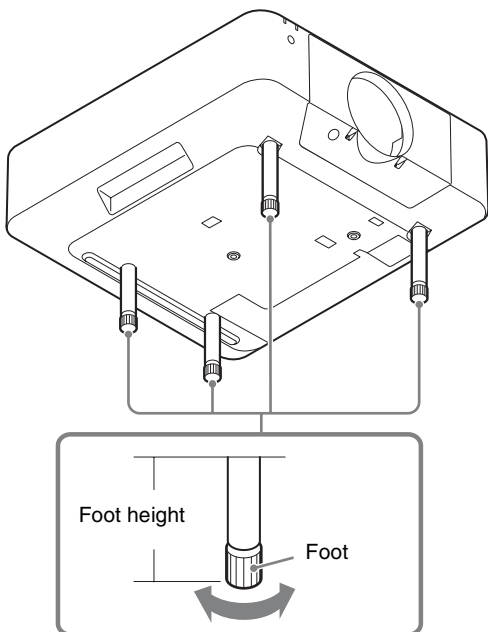
For details concerning the adjusting of the ceiling mount unit, see the operating instructions of the ceiling mount unit.

For details concerning feet adjustment, see page 28.



## Adjusting the feet

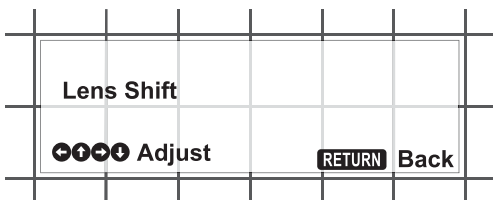
You can adjust the height by using the four feet at the bottom of the projector.



- 1 Turn the feet bottom to the right when viewed from the projector top and loosen it.

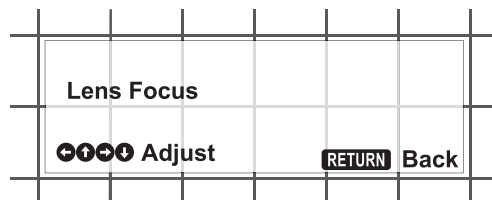
## Shift adjustment

- 1 Press the PATTERN button on the Remote Commander.
- 2 Press the SHIFT button on the Remote Commander or the control panel of the projector, and adjust with  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ .



## Focus adjustment

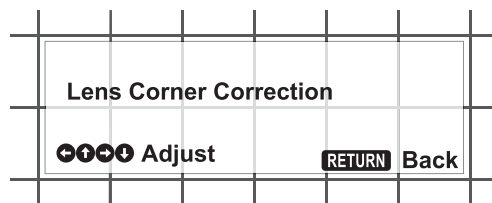
- 1 Adjust the focus by watching the screen center.  
Press the FOCUS button on the Remote Commander or the control panel of the projector once, and adjust with  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ .



## Corner focus adjustment

Normal focus adjustment and corner focus adjustment are also necessary when the projection lens VPLL-3003 is attached.

- 1 Adjust the focus while watching the corner of the screen.  
Press the FOCUS button on the Remote Commander or the control panel of the projector twice, and adjust with  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ .



## Image surface adjustment

Normally, perform the procedures for the standard adjustments (page 26 to 28). In addition, when the fine adjustments are necessary, perform the procedures below.

When the image surface adjustment screws are turned, the focus on the projection surface can be adjusted by adjusting the inclinations of top and bottom or left and right of the image surface.

To enhance the accuracy of the image surface adjustment, repeat the adjustment several times.

### Adjustment of the vertical image surface

Image surface adjustment screw A  
(plus screw on the ceiling side)

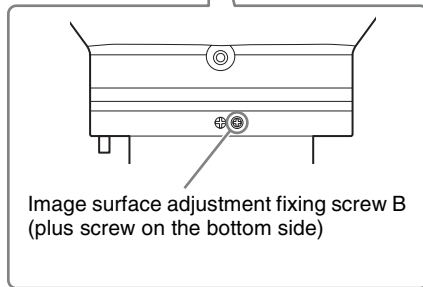
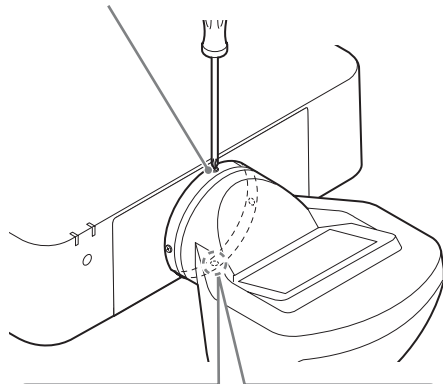
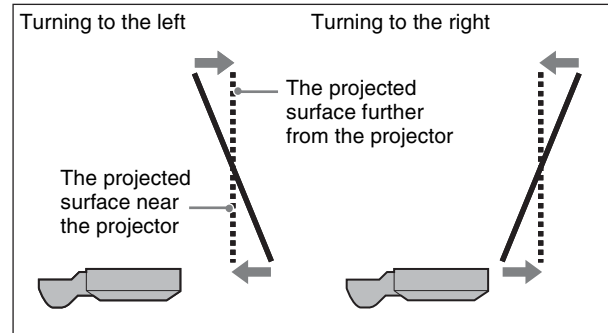


Image surface adjustment fixing screw B  
(plus screw on the bottom side)

- 1 Loosen the image surface adjustment fixing screw B by turning it to the left several times.
- 2 Adjust the focus of the projection lens at the projected surface near the projector using the button on the remote control or the projector.
- 3 Check the projected surface further from the projector, and confirm if the focus position is in front of the projected surface or at the far back of the projected surface.
- 4 Adjust the position of the image surface to adjust the focus further from the projector. When the image surface confirmed in step 3 is in front of the

projected surface, turn the image surface adjustment screw A to the left. When the image surface confirmed in step 3 is at the far back of the projected surface, turn the image surface adjustment screw A to the right.

Example of adjustment using the image surface adjustment screw A (the plus screw on the ceiling side)



..... Projected surface (screen)  
— Image surface

- 5 Adjust the position of the image surface by repeating steps 2 to 4 so that the focus can be adjusted in all positions.
- 6 When the adjustment is finished, turn the image surface adjustment fixing screw B to the right and tighten the screw until it is fixed.

### Adjustment of the horizontal image surface

Image surface adjustment fixing screw D  
(plus screw on the side of the projection lens)

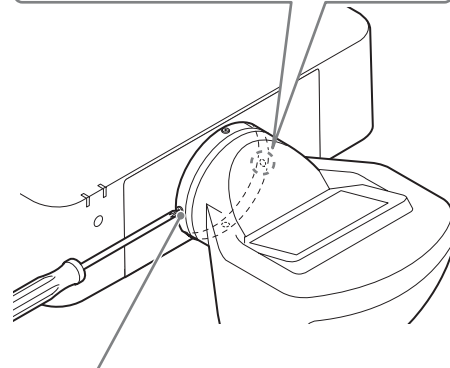
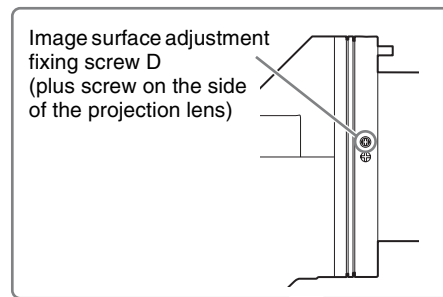
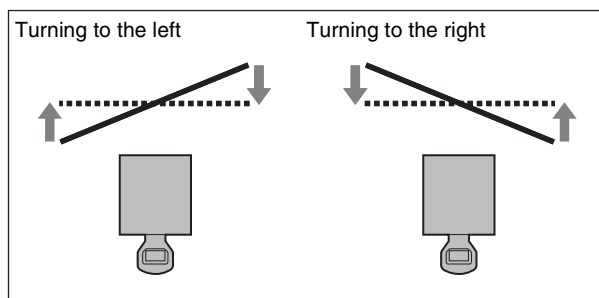


Image surface adjustment screw C  
(plus screw on the side of the projection lens)

- 1 Loosen the image surface adjustment fixing screw D by turning it to the left several times.
- 2 Adjust the focus of the projection lens at the left of the projected surface (or at the projected surface near the image surface adjustment screw C) using the button on the remote control or the projector.
- 3 Check the right of the projected surface (or at the projected surface further from the image surface adjustment screw C), and confirm if the focus position is in front of the projected surface or at the far back of the projected surface.
- 4 Adjust the position of the image surface to adjust the focus on the right of the projected surface. When the image surface confirmed in step 3 is in front of the projected surface, turn the image surface adjustment screw C to the right. When the image surface confirmed in step 3 is at the far back of the projected surface, turn the image surface adjustment screw C to the left.

Example of adjustment using the image surface adjustment screw C (the plus screw on the side of the projection lens)



..... Projected surface (screen)

— Image surface

- 5 Adjust the position of the image surface by repeating steps 2 to 4 so that the focus can be adjusted in all positions.
- 6 When the adjustment is finished, turn the image surface adjustment fixing screw D to the right and tighten the screw until it is fixed.

## Confirmation method of the default position of the image surface

For the positions of the default image surface pin A and B, see the illustration on page 24. For the positions of the image surface adjustment screw A and C, and image surface adjustment fixing screw B and D, see the illustrations on page 29.

## Confirmation method of the default position of the vertical image surface

- 1 Loosen the image surface adjustment fixing screw B by turning it to the left several times.
- 2 Turn the image surface adjustment screw A to the right until the default image surface pin A of the ceiling side can be inserted.
- 3 Insert the default image surface pin A of the ceiling side straightly as far as it will go.  
If the pin is not inserted fully, repeat steps 1 and 2.
- 4 Turn the image surface adjustment screw A to the left until the default image surface pin A is fixed firmly.

You can confirm the default position of the image surface.

## Confirmation method of the default position of the horizontal image surface

- 1 Loosen the image surface adjustment fixing screw D by turning it to the left several times.
- 2 Turn the image surface adjustment screw C to the right until the default image surface pin B of the side of the projection lens can be inserted.
- 3 Insert the default image surface pin B of the side of the projection lens straightly as far as it will go.  
If the pin is not inserted fully, repeat steps 1 and 2.
- 4 Turn the image surface adjustment screw C to the left until the default image surface pin B is fixed firmly.

You can confirm the default position of the image surface.

### Notes

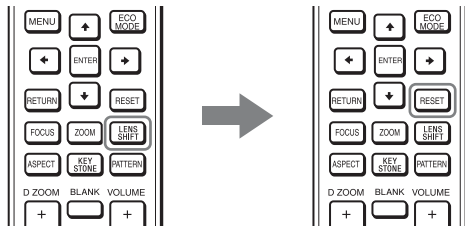
- If the image surface adjustment fixing screws are loosen too much, the screws may fall and be lost.
- Remove the default image surface pins before use. For details, see “Removing the default image surface pins” (page 24).

# Removing the Projection Lens VPLL-3003

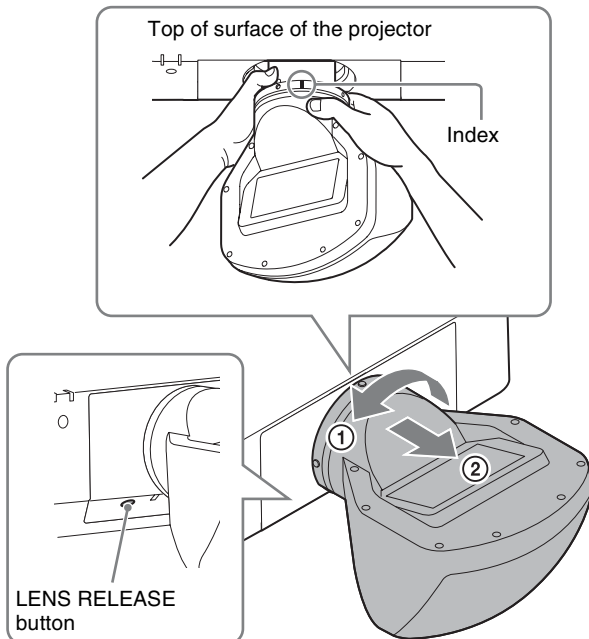
- The projection lens cannot be removed unless it has returned to the center position.
- Do not remove the AC power cord while the power is shutting down because the lens moves to the center position just before the power is shut down.

## 1 Return the projection lens to the center position.

While the projector is turned on, press the LENS SHIFT button on the Remote Commander, then press the RESET button on it. The projection lens returns to the center position.



## 2 While pressing and holding down the LENS RELEASE button, rotate the projection lens counterclockwise (①) to pull out the lens straight (②).



### Note

When removing the projection lens, carry it grasped with both hands as shown in the illustration.

### Note

When removing the projection lens, put the projector down on the floor.

# Others

## Specifications

Maximum dimensions (W/H/D)	Approx. 229 mm × 193.7 mm × 424.7 mm (9 <sup>1</sup> / <sub>32</sub> inches × 7 <sup>5</sup> / <sub>8</sub> inches × 16 <sup>23</sup> / <sub>32</sub> inches)
Mass	Approx. 2.9 kg (6.4 lb)

### Note

The external form measurement and the mass are approximate values.

Design and specifications are subject to change without notice.

## Projection Distance and Lens Shift Range

### Projection distance

Projection image size		L1	L2	L3	L4	L5	H1	H2	H3	H4
Diagonal	Width × Height									
80" (2.03 m)	1.72 × 1.08 (67 <sup>7</sup> / <sub>8</sub> × 42 <sup>3</sup> / <sub>8</sub> )	0.55 (21 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> )	0.66 (26 <sup>1</sup> / <sub>8</sub> )	0.41 (16 <sup>1</sup> / <sub>8</sub> )	-0.11 (-4 <sup>1</sup> / <sub>8</sub> )	0.20 (7 <sup>7</sup> / <sub>8</sub> )	0.30 (12)	0.36 (14)	0.48 (18 <sup>3</sup> / <sub>4</sub> )	0.54 (21 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> )
100" (2.54 m)	2.15 × 1.35 (84 <sup>3</sup> / <sub>4</sub> × 53)	0.69 (27 <sup>1</sup> / <sub>8</sub> )	0.81 (31 <sup>3</sup> / <sub>4</sub> )	0.55 (21 <sup>5</sup> / <sub>8</sub> )	0.03 (1 <sup>3</sup> / <sub>8</sub> )	0.34 (13 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> )	0.40 (15 <sup>3</sup> / <sub>4</sub> )	0.45 (17 <sup>3</sup> / <sub>4</sub> )	0.57 (22 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> )	0.63 (24 <sup>7</sup> / <sub>8</sub> )
120" (3.05 m)	2.58 × 1.62 (101 <sup>3</sup> / <sub>4</sub> × 63 <sup>5</sup> / <sub>8</sub> )	0.83 (32 <sup>5</sup> / <sub>8</sub> )	0.95 (37 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> )	0.69 (27 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> )	0.18 (6 <sup>7</sup> / <sub>8</sub> )	0.48 (19)	0.49 (19 <sup>3</sup> / <sub>8</sub> )	0.54 (21 <sup>3</sup> / <sub>8</sub> )	0.66 (26 <sup>1</sup> / <sub>8</sub> )	0.73 (28 <sup>5</sup> / <sub>8</sub> )
150" (3.81 m)	3.23 × 2.02 (127 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> × 79 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> )	1.04 (41)	1.16 (45 <sup>5</sup> / <sub>8</sub> )	0.90 (35 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> )	0.39 (15 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> )	0.69 (27 <sup>3</sup> / <sub>8</sub> )	0.63 (25)	0.69 (27)	0.81 (31 <sup>3</sup> / <sub>4</sub> )	0.87 (34 <sup>1</sup> / <sub>8</sub> )
200" (5.08 m)	4.31 × 2.69 (169 <sup>5</sup> / <sub>8</sub> × 106)	1.39 (54 <sup>7</sup> / <sub>8</sub> )	1.51 (59 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> )	1.25 (49 <sup>3</sup> / <sub>8</sub> )	0.74 (29 <sup>1</sup> / <sub>8</sub> )	1.05 (41 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> )	0.87 (34 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> )	0.92 (36 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> )	1.04 (41)	1.10 (43 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> )
300" (7.62 m)	6.46 × 4.04 (254 <sup>3</sup> / <sub>8</sub> × 159)	2.10 (82 <sup>5</sup> / <sub>8</sub> )	2.22 (87 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> )	1.96 (77 <sup>1</sup> / <sub>8</sub> )	1.44 (56 <sup>7</sup> / <sub>8</sub> )	1.75 (69)	1.34 (52 <sup>7</sup> / <sub>8</sub> )	1.39 (54 <sup>3</sup> / <sub>4</sub> )	1.51 (59 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> )	1.58 (62)

Unit: m (inches)

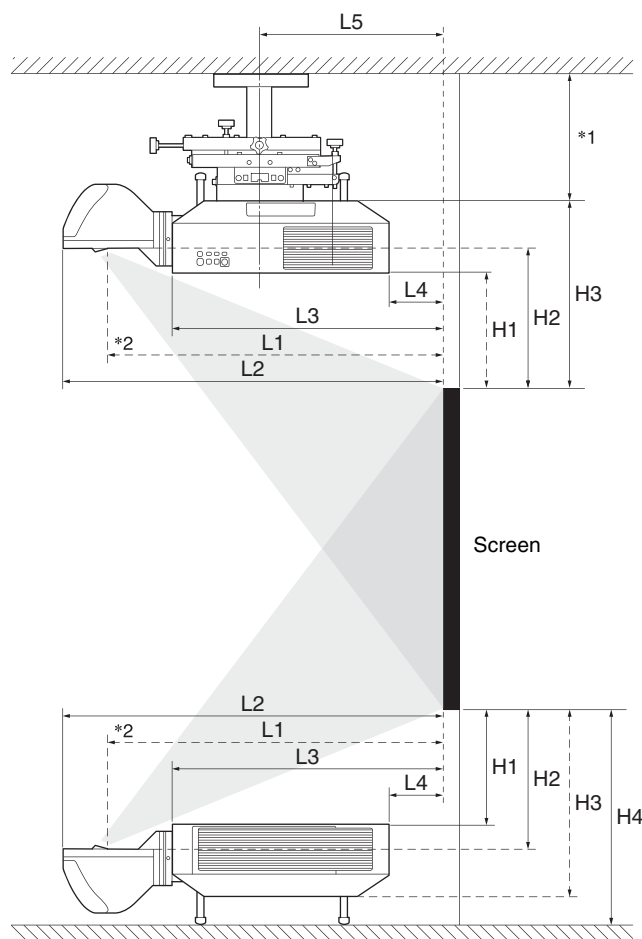


## Projection distance formula

D: Projected image size (Diagonal)

L1	$L1 = 0.007053 \times D - 0.016810$ ( $L1 = 0.277674 \times D - 0.661950$ )
L2	$L2 = 0.007048 \times D + 0.101010$ ( $L2 = 0.277471 \times D + 3.976810$ )
L3	$L3 = 0.007048 \times D - 0.154990$ ( $L3 = 0.277471 \times D - 6.101930$ )
L4	$L4 = 0.007048 \times D - 0.669990$ ( $L4 = 0.277471 \times D - 26.377520$ )
L5	$L5 = 0.007048 \times D - 0.363290$ ( $L5 = 0.277471 \times D - 14.302710$ )
H1	$H1 = 0.004712 \times D - 0.072000$ ( $H1 = 0.185500 \times D - 2.834650$ )
H2	$H2 = 0.004712 \times D - 0.021670$ ( $H2 = 0.185500 \times D - 0.853150$ )
H3	$H3 = 0.004712 \times D + 0.099000$ ( $H3 = 0.185500 \times D + 3.897640$ )
H4	$H4 = 0.004712 \times D + 0.161500$ ( $H4 = 0.185500 \times D + 6.358270$ )

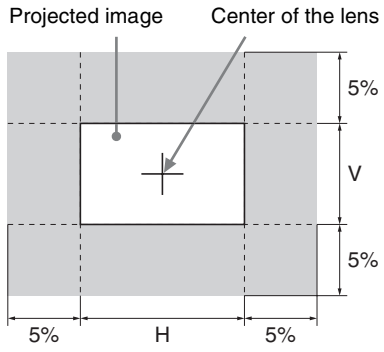
Unit: m (inches)



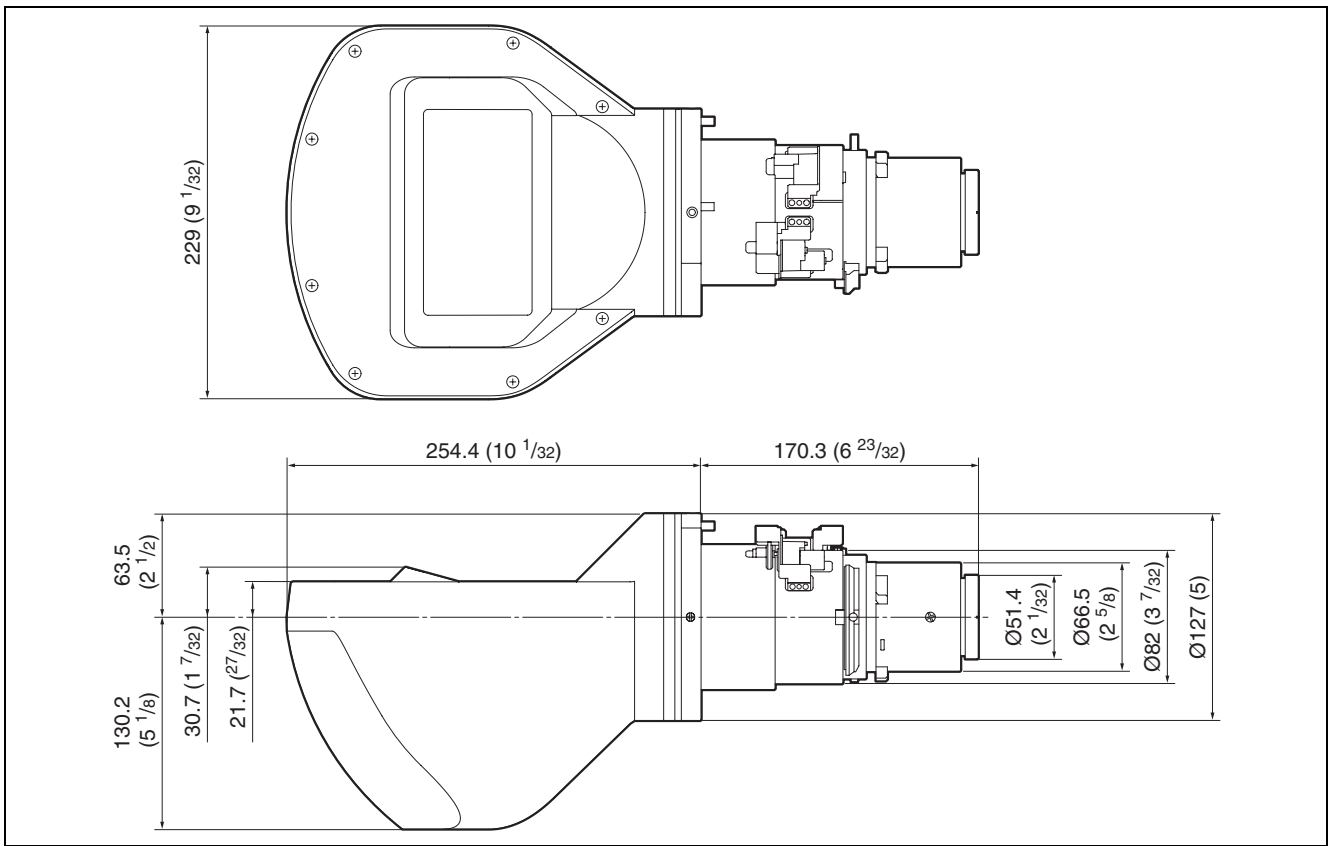
\*1 See the operating instructions of the ceiling mount unit.

\*2 Center of the cover glass

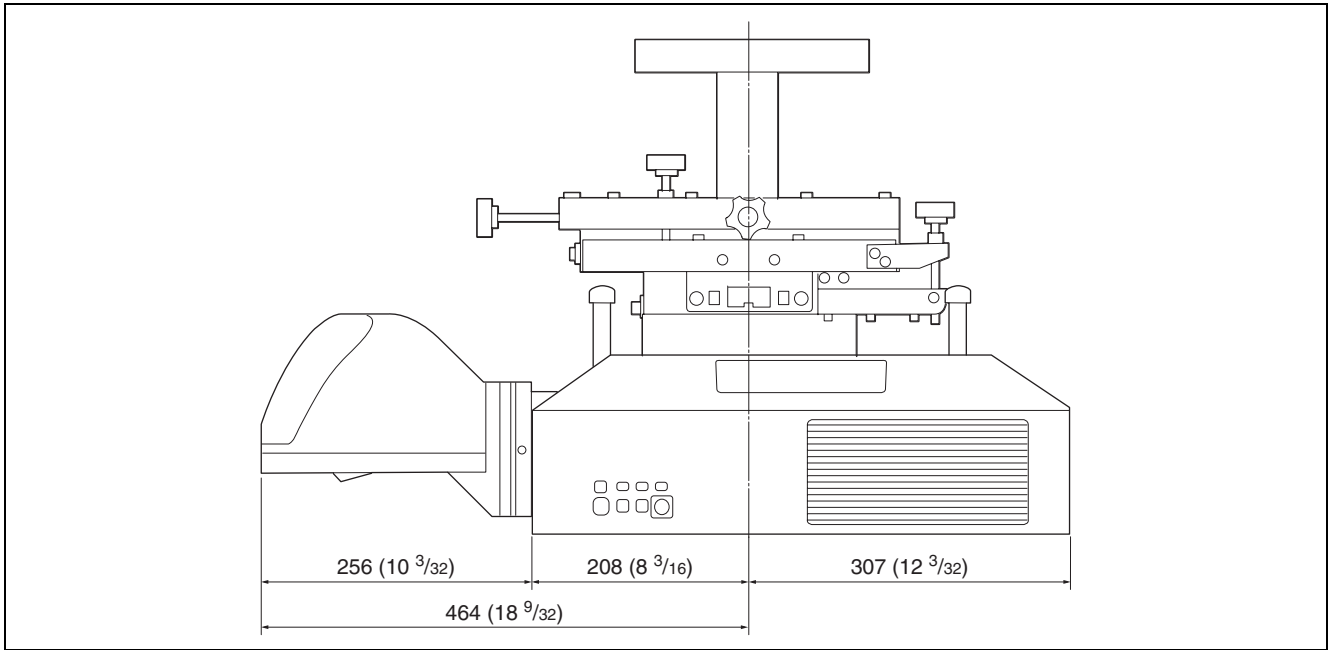
## Lens shift range



## Dimensions



Unit: mm (inches)



Unit: mm (inches)

**Note**

For the projector that uses lamps, a space is required behind the projector or you cannot change the lamp.

Avant d'utiliser l'appareil, veuillez lire attentivement ce manuel et le conserver pour future référence.

Cet objectif est conçu pour être utilisé avec le projecteur Sony.

Pour plus de détails concernant les modèles compatibles, consultez un technicien Sony qualifié.

La fixation de l'objectif peut provoquer un incendie ou des blessures corporelles.

Les utilisateurs doivent faire appel à un représentant Sony qualifié pour fixer l'objectif.

### **Pour les clients en Europe, Australie et Nouvelle-Zélande**

#### **AVERTISSEMENT**

Cet appareil est conforme à la Classe A de CISPR 32. Dans un environnement domestique, cet appareil peut provoquer des interférences radio.

### **Pour les clients en Europe**

Ne pas utiliser cet appareil dans une zone résidentielle.

#### **Pour les clients au Canada**

**GARANTIE LIMITÉE DE SONY** - Rendez-vous sur <http://www.sonybiz.ca/pro/lang/en/ca/article/resources-warranty-product-registration> pour obtenir les informations importantes et l'ensemble des termes et conditions de la garantie limitée de Sony applicable à ce produit.

---

# Table des matières

<b>Précautions d'emploi .....</b>	<b>38</b>
<b>Vérification des accessoires fournis .....</b>	<b>39</b>
<b>Fixation de l'objectif de projection .....</b>	<b>39</b>
Fixation des pieds .....	39
Retrait de l'objectif de projection fixé au projecteur .....	40
Fixation du filtre optique .....	40
Retrait des goupilles de surface d'image par défaut .....	41
Fixation de l'objectif de projection VPLL-3003 .....	41
<b>Réglage .....</b>	<b>43</b>
Flux de réglage .....	43
Préparation .....	44
Réglage et ajustement du projecteur .....	44
Réglage du déplacement .....	46
Réglage de la mise au point .....	46
Réglage de la mise au point de coin .....	46
Réglage de la surface d'image .....	46
Méthode de vérification de la position par défaut de la surface d'image .....	48
<b>Retrait de l'objectif de projection VPLL-3003 .....</b>	<b>49</b>
<b>Autres .....</b>	<b>51</b>
Caractéristiques techniques .....	51
Distance de projection et plage de déplacement d'objectif .....	51
Dimensions .....	53

# Précautions d'emploi

- Les objectifs se rayent facilement. Lorsque vous manipulez des objectifs, placez-les toujours délicatement à l'horizontale sur une surface plane et stable.
- Évitez de toucher la fenêtre de projection et la surface de l'objectif.
- Ne placez pas d'objets juste devant la fenêtre de projection afin d'éviter de bloquer la lumière durant la projection.  
Si la lumière est bloquée, la chaleur peut endommager l'objet ou l'objectif de l'appareil (entraînant une déformation, etc.). Utilisez la fonction de suppression d'image pour interrompre la projection pendant un court instant.
- Veillez à ne pas faire tomber l'objectif de projection.

## Nettoyage de l'objectif

Essayez délicatement la fenêtre de projection et la surface de l'objectif avec un chiffon de nettoyage ou un chiffon à lunettes. N'utilisez jamais de solvants tels que l'alcool, le benzène, les diluants ou les détergents acides, alcalins ou abrasifs, ni un chiffon de nettoyage chimique, car ils risqueraient d'endommager la surface de l'objectif.

### Remarque

La fenêtre de projection est en verre. Si vous la poussez ou la heurtez de force, elle peut se briser et provoquer des blessures.

## Nettoyage du boîtier

- Pour éliminer la poussière du boîtier, essuyez-le délicatement avec un chiffon doux. Pour les poussières tenaces, passez un linge doux légèrement trempé dans une solution de détergent doux dilué dans l'eau.
- N'utilisez aucun type de tissu abrasif, de nettoyant alcalin ou acide, de poudre à récurer ou de solvant volatil tel qu'alcool, benzène, diluant ou insecticide.
- Nettoyez le projecteur avec un chiffon propre. N'utilisez pas un chiffon sale, car vous risquez de rayer le projecteur.
- Le matériau du boîtier risquerait d'être endommagé en cas d'utilisation de tels produits ou de contact prolongé avec des objets en caoutchouc ou en vinyle.

## Remarque concernant la condensation

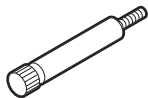
Si la pièce dans laquelle le projecteur est installé subit de brusques changements de températures ou si vous déplacez le projecteur d'un endroit froid à un endroit chaud, de la condensation peut se former à l'intérieur du projecteur. Étant donné que la condensation peut provoquer un dysfonctionnement, réglez la température de votre climatiseur avec précaution. Si de la condensation se forme, laissez le projecteur allumé pendant deux heures avant de l'utiliser.

### Remarques

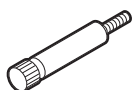
- Vérifiez toujours que l'appareil fonctionne correctement avant l'utilisation. **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les dommages de quelque sorte qu'ils soient, incluant mais ne se limitant pas à la compensation ou au remboursement, à cause de la perte de profits actuels ou futurs suite à la défaillance de cet appareil, que ce soit pendant la période de garantie ou après son expiration, ou pour toute autre raison quelle qu'elle soit.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour les réclamations, quelle qu'elles soient, effectuées par les utilisateurs de cet appareil ou par des tierces parties.**
- **Sony n'assumera pas de responsabilité pour la cessation ou l'interruption de tout service lié à cet appareil, résultant de quelque circonstance que ce soit.**

## Vérification des accessoires fournis

Pied avant (2)



Pied arrière (2)



Filtre optique (1)



Mode d'emploi (1)

## Fixation de l'objectif de projection

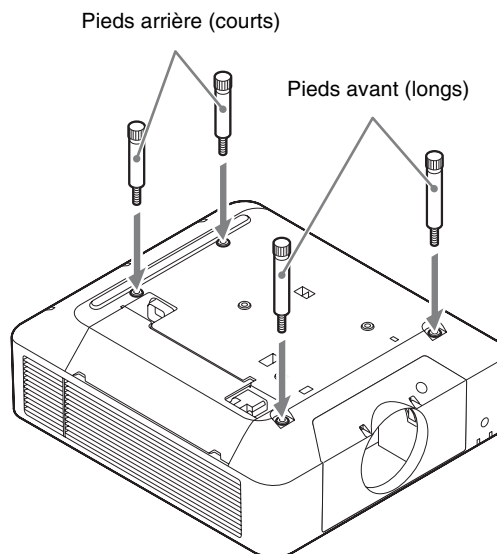
### Fixation des pieds

#### Remarques

- Une fois l'objectif de projection VPLL-3003 fixé, attachez les pieds au projecteur indépendamment de la condition d'installation. Vous pouvez fixer le dispositif de montage au plafond même si les pieds sont attachés.
- Fixez les pieds au projecteur sur un bureau plat, etc.

- 1 Mettez le projecteur à l'envers.
- 2 Fixez les 2 pieds avant (fournis) et les 2 pieds arrière (fournis) au projecteur.

Fixez les longs pieds à l'avant et les pieds courts à l'arrière.



Pour utiliser le dispositif de montage au plafond, fixez sa base. Pour plus de détails, consultez le mode d'emploi du dispositif de montage au plafond.

- 3 Placez le projecteur sur une surface plane.

## Retrait de l'objectif de projection fixé au projecteur

- 1 Remettez l'objectif de projection sur la position centrale.

Lorsque le projecteur est sous tension, appuyez sur la touche LENS SHIFT de la télécommande, puis appuyez sur sa touche RESET. L'objectif de projection revient sur la position centrale.

### Remarque

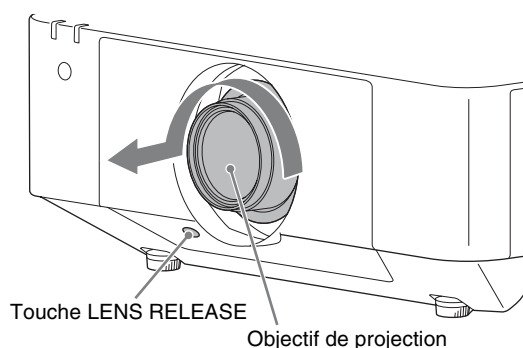
Il est impossible de retirer l'objectif de projection si celui-ci n'est pas revenu sur la position centrale.

- 2 Mettez le projecteur hors tension et débranchez le cordon d'alimentation secteur de la prise murale.

### Mise en garde

**Lors du remplacement de l'objectif, vos yeux peuvent être endommagés si une forte lumière y pénètre accidentellement. Avant de remplacer l'objectif, mettez le projecteur hors tension et débranchez le cordon d'alimentation secteur.**

- 3 Tout en maintenant la touche LENS RELEASE enfoncée, tournez l'objectif de projection dans le sens antihoraire pour retirer l'objectif en le maintenant droit.

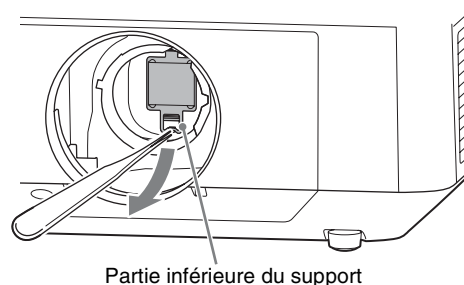


## Fixation du filtre optique

### Remarque

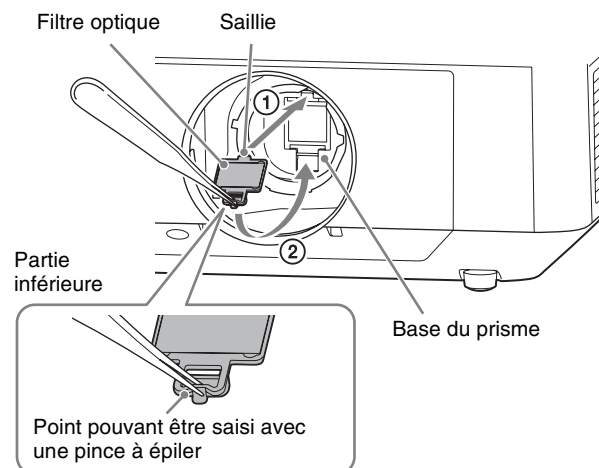
Lorsque l'objectif de projection VPLL-3003 est utilisé, fixez le filtre optique. Lorsque le filtre optique n'est pas utilisé, il se peut que l'image ne s'affiche pas correctement.

- 1 Maintenez la partie inférieure du support à l'aide d'une pince à épiler, tirez-la à la fois vers le bas et vers l'avant, puis retirez le verre fixé au projecteur.



- 2 Fixez le filtre optique (fourni) à l'aide d'une pince à épiler.

Insérez la saillie de la partie supérieure du filtre optique dans la base du prisme du projecteur (1) et insérez la partie inférieure jusqu'à enclenchement (2).



### Remarque

Si vous n'utilisez pas le filtre optique correctement pendant la fixation ou le retrait, celui-ci risque de s'endommager.

### Astuce

Nettoyage du filtre optique

- Avant le nettoyage :  
Vérifiez que l'alimentation est coupée et que la source lumineuse est éteinte.
- Nettoyage du filtre optique :  
Essayez délicatement le filtre avec un mouchoir en papier imbibé d'eau potable. N'utilisez jamais de solvants tels que l'alcool, le benzène, les diluants ou les détergents acides, alcalins ou abrasifs, ni un chiffon de nettoyage chimique, car ils risqueraient d'endommager la surface du filtre.



## Retrait des goupilles de surface d'image par défaut

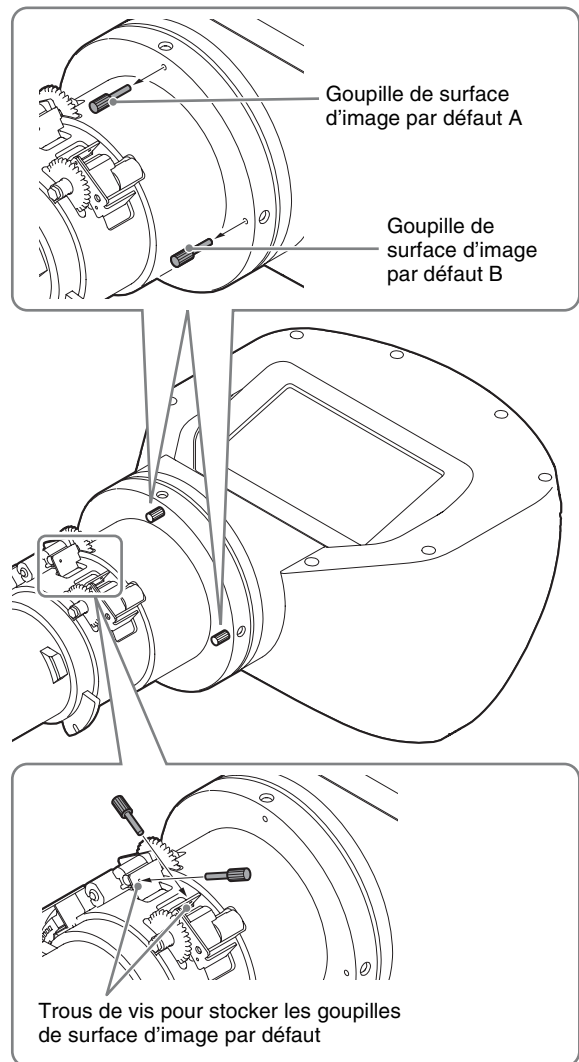
### Remarque

Assurez-vous d'enlever les deux goupilles de surface d'image par défaut avant utilisation. Sinon, l'objectif de projection pourrait être endommagé.

- 1 Retirez les deux goupilles de surface d'image par défaut du côté plafond et du côté objectif de projection en les maintenant droites.

Si les goupilles sont trop serrées pour pouvoir les retirer, utilisez des outils tels que des tenailles. Vous pouvez stocker les goupilles retirées en les insérant dans les trous de vis proches des positions de retrait.

Vous pouvez vérifier la position par défaut de la surface d'image en utilisant les goupilles de surface d'image par défaut. Pour plus de détails, reportez-vous à la section « Méthode de vérification de la position par défaut de la surface d'image » (page 48).



## Fixation de l'objectif de projection VPLL-3003

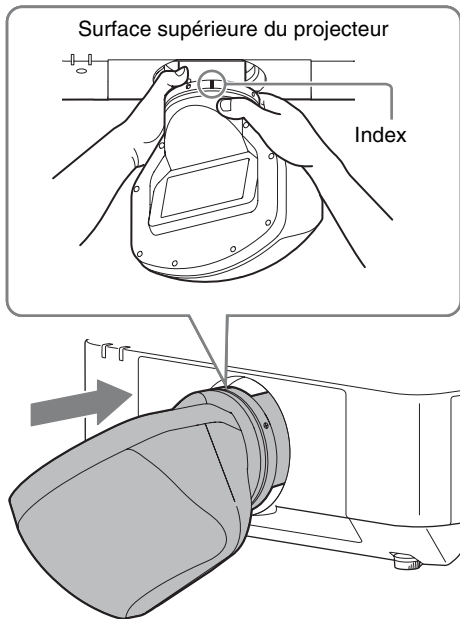
### Remarques

- Pour fixer l'objectif de projection, posez le projecteur sur le sol.
- Pour fixer l'objectif de projection, n'appuyez pas sur la touche LENS RELEASE.

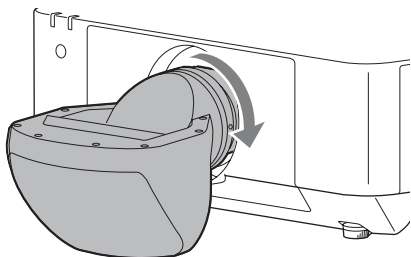
- 1 Insérez complètement l'objectif de projection en orientant l'index de l'objectif face à la surface supérieure du projecteur.

**Remarque**

Pour fixer l'objectif de projection, portez-le en le saisissant à deux mains, comme illustré.

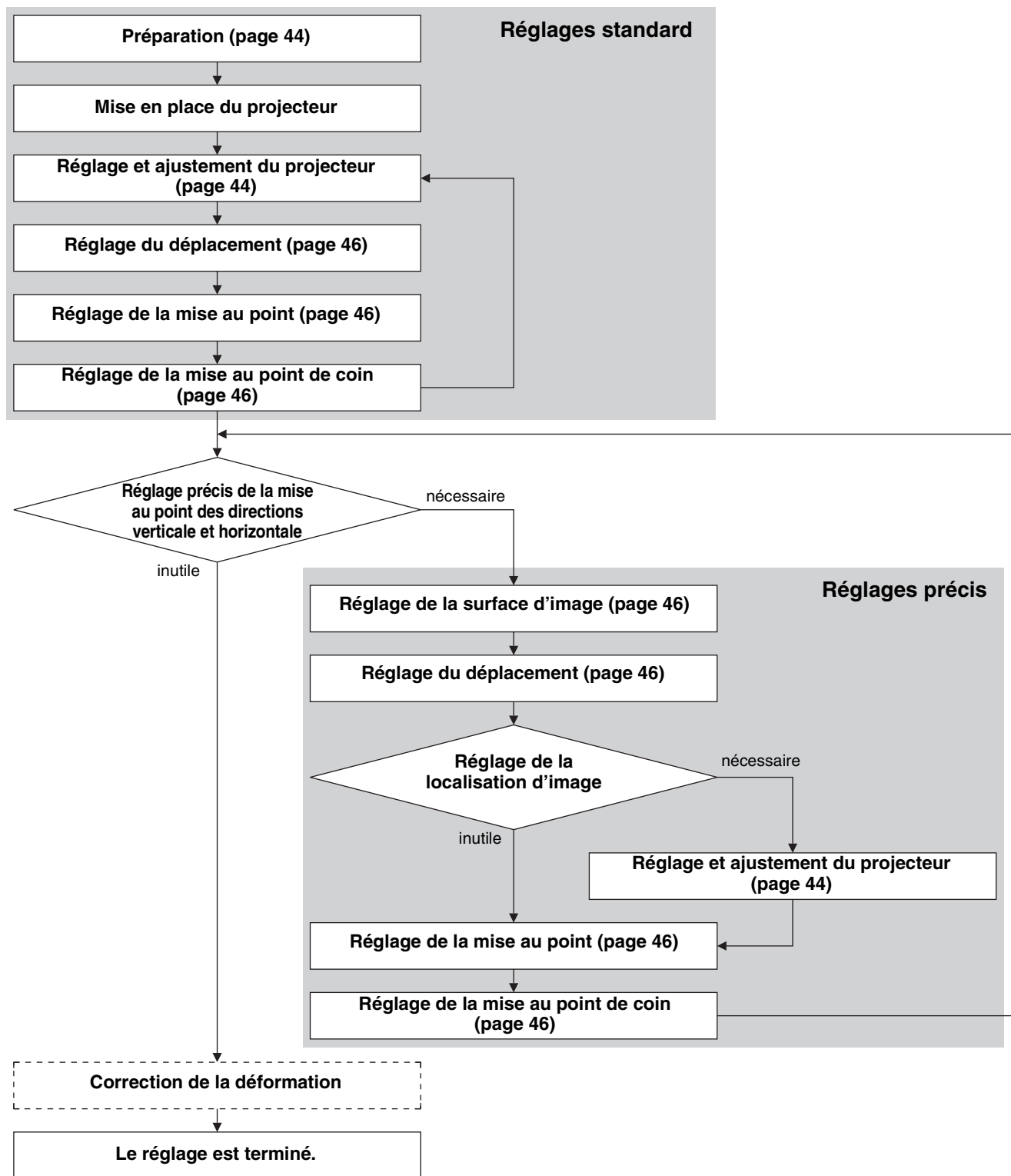


- 2 Faites pivoter l'objectif dans le sens horaire jusqu'à enclenchement.



# Réglage

## Flux de réglage



Pour plus de détails sur la correction de la déformation, consultez le mode d'emploi du projecteur.

## Préparation

- 1 Mettez le projecteur sous tension.

L'objectif de projection revient automatiquement sur la position initiale.

### Remarque

Lorsque l'objectif de projection se déplace vers la position initiale, vérifiez que l'objectif ne heurte rien.

- 2 Rapprochez la direction verticale du déplacement du centre.

Appuyez sur la touche SHIFT de la télécommande ou du panneau de commande du projecteur, puis procédez à l'ajustement avec  $\uparrow/\downarrow$ .

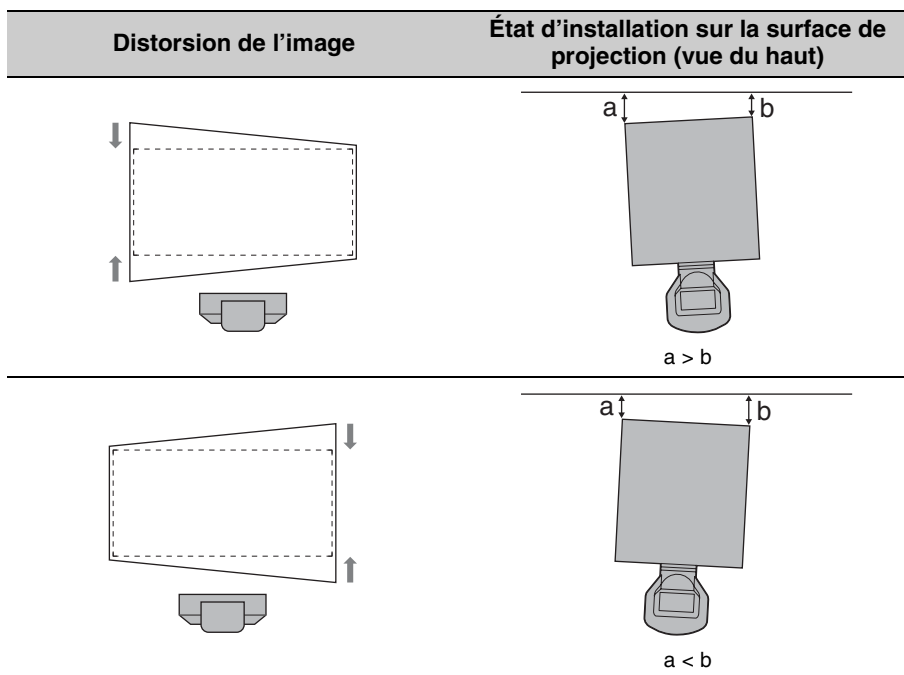
### Remarques

- Réglez l'inversion d'image du projecteur de sorte que le haut, le bas, la gauche et la droite de l'image soient projetés correctement en fonction de l'environnement de projection.
- La position de déplacement initiale de l'objectif de projection est la position de déplacement supérieure lorsque le projecteur est suspendu, et la position de déplacement inférieure lorsque le projecteur est monté sur le sol. Avant la mise en place du projecteur, le déplacement doit être proche du centre afin de permettre un réglage précis de la direction verticale.

## Réglage et ajustement du projecteur

- 1 Vérifiez si le côté supérieur et le côté inférieur de l'image sont parallèles.

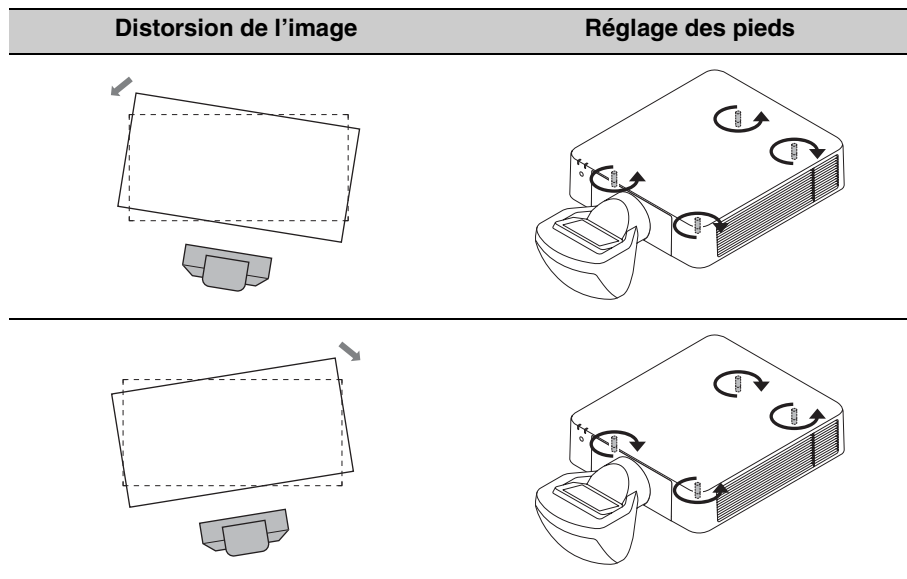
Si ce n'est pas le cas, installez le projecteur dans une position parallèle à la surface de projection ( $a=b$ ).



## 2 Vérifiez si le côté inférieur de l'image est horizontal.

Si le projecteur n'est pas positionné à l'horizontale, ajustez le dispositif de montage au plafond ou les pieds (réglables) de sorte à positionner le projecteur à l'horizontale.

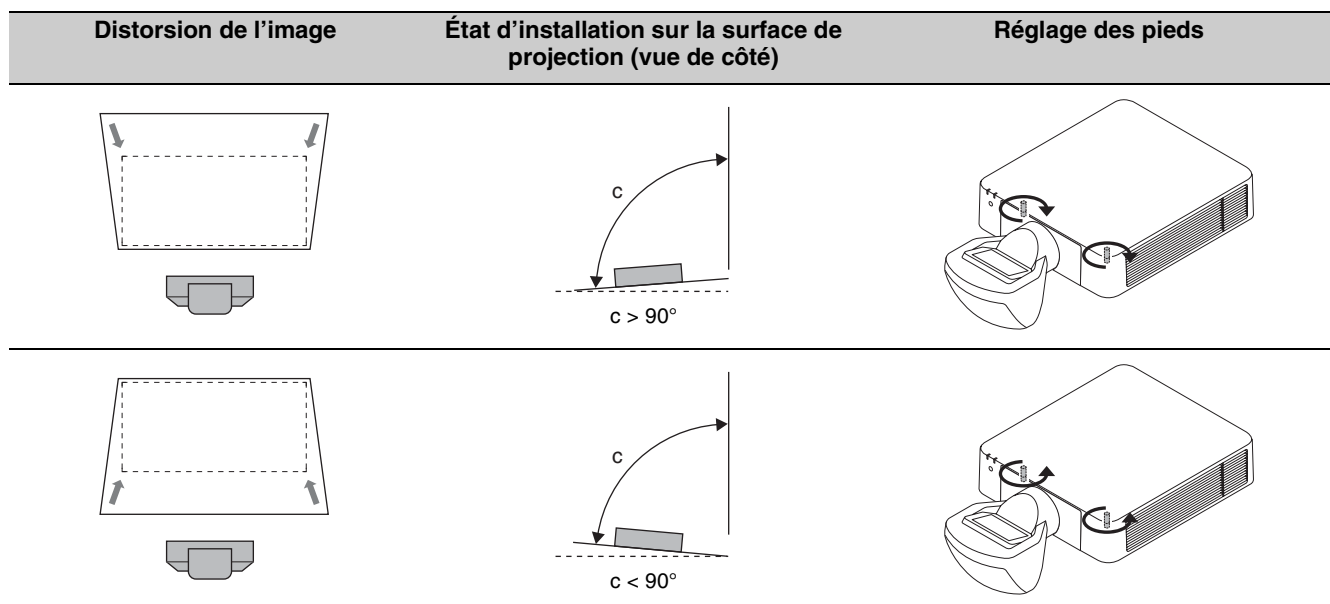
Pour plus de détails concernant le réglage du dispositif de montage au plafond, consultez son mode d'emploi. Pour plus de détails concernant le réglage des pieds, voir page 46.



## 3 Vérifiez si le côté gauche et le côté droit de l'image sont verticaux.

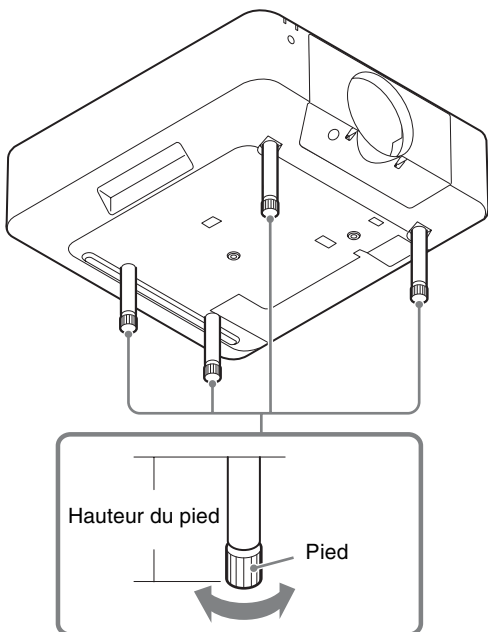
Si le projecteur n'est pas positionné à la verticale, ajustez le dispositif de montage au plafond ou les pieds (réglables) de sorte à positionner le projecteur à la verticale.

Pour plus de détails concernant le réglage du dispositif de montage au plafond, consultez son mode d'emploi. Pour plus de détails concernant le réglage des pieds, voir page 46.



## Réglage des pieds

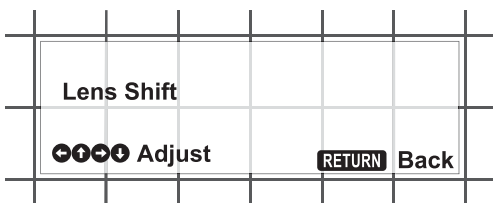
Vous pouvez régler la hauteur à l'aide des quatre pieds du dessous du projecteur.



- 1 Faites pivoter le dessous du pied dans le sens horaire (vue du dessus du projecteur), puis desserrez-le.

## Réglage du déplacement

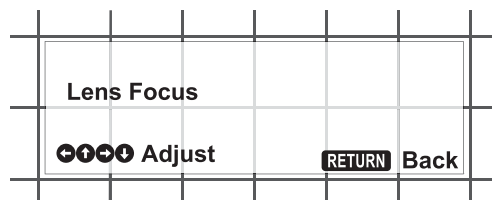
- 1 Appuyez sur la touche PATTERN de la télécommande.
- 2 Appuyez sur la touche SHIFT de la télécommande ou du panneau de commande du projecteur, puis procédez à l'ajustement avec  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ .



## Réglage de la mise au point

- 1 Réglez la mise au point en regardant le centre de l'écran.

Appuyez une fois sur la touche FOCUS de la télécommande ou du panneau de commande du projecteur, puis procédez à l'ajustement avec  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ .

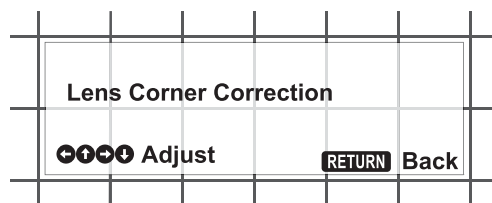


## Réglage de la mise au point de coin

Le réglage de la mise au point normale et le réglage de la mise au point de coin sont également nécessaires lorsque l'objectif de projection VPLL-3003 est fixé.

- 1 Réglez la mise au point en regardant le coin de l'écran.

Appuyez deux fois sur la touche FOCUS de la télécommande ou du panneau de commande du projecteur, puis procédez à l'ajustement avec  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ .



## Réglage de la surface d'image

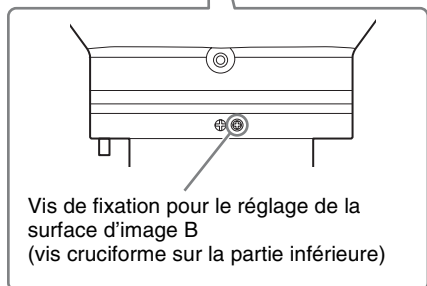
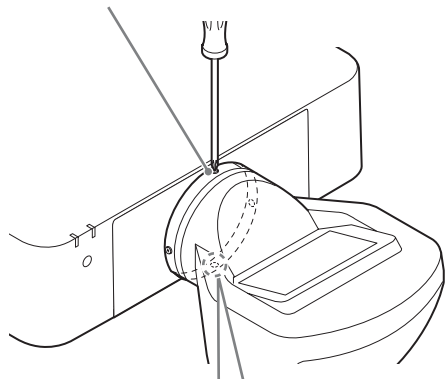
Normalement, effectuez les procédures pour les ajustements standard (page 44 à 46). En outre, lorsque des réglages précis sont nécessaires, effectuez les procédures ci-dessous.

Lorsque vous faites pivoter les vis de réglage de la surface d'image, la mise au point sur la surface de projection peut être réglée en ajustant l'inclinaison des parties supérieure et inférieure ou gauche et droite de la surface d'image.

Pour améliorer la précision du réglage de la surface d'image, recommencez le réglage à plusieurs reprises.

## Ajustement de la surface d'image verticale

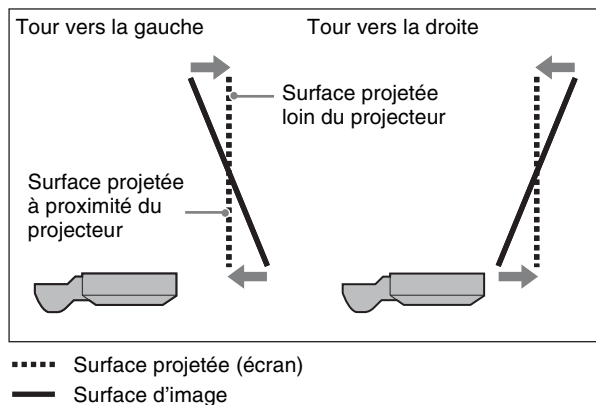
Vis de réglage de la surface d'image A  
(vis cruciforme du côté plafond)



Vis de fixation pour le réglage de la surface d'image B  
(vis cruciforme sur la partie inférieure)

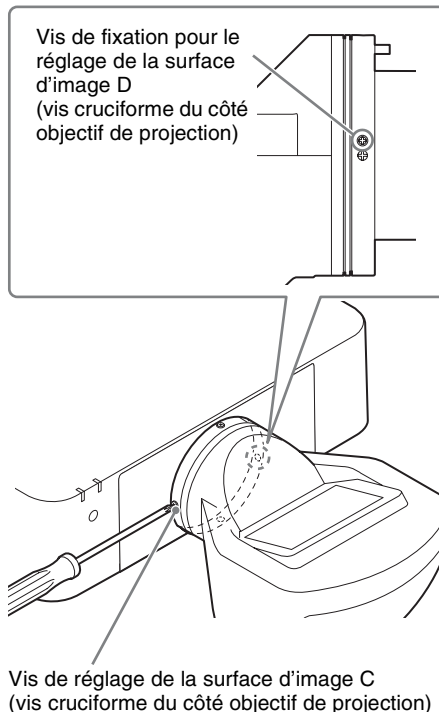
- 1 Desserrez la vis de fixation pour le réglage de la surface d'image B en la faisant pivoter plusieurs fois vers la gauche.
- 2 Réglez la mise au point de l'objectif de projection sur la surface projetée à proximité du projecteur à l'aide de la touche de la télécommande ou du projecteur.
- 3 Vérifiez que la surface projetée se trouve plus loin du projecteur, puis vérifiez si la position de mise au point se trouve en face de la surface projetée ou à l'extrême arrière de la surface projetée.
- 4 Réglez la position de la surface d'image pour ajuster la mise au point plus loin que le projecteur. Lorsque la surface d'image vérifiée à l'étape 3 se trouve en face de la surface projetée, faites pivoter vers la gauche la vis de réglage de la surface d'image A. Lorsque la surface d'image vérifiée à l'étape 3 est à l'extrême arrière de la surface projetée, faites pivoter vers la droite la vis de réglage de la surface d'image A.

Exemple de réglage à l'aide de la vis de réglage de la surface d'image A (vis cruciforme du côté plafond)



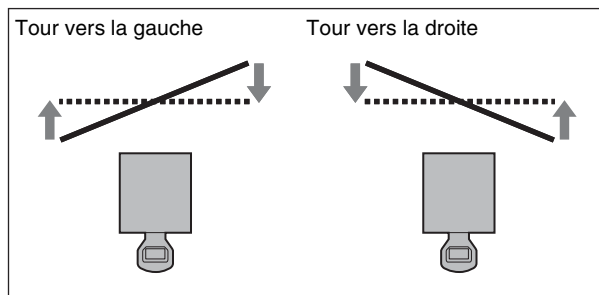
- 5 Ajustez la position de la surface d'image en répétant les étapes 2 à 4 de sorte que la mise au point puisse être réglée dans toutes les positions.
- 6 Lorsque le réglage est terminé, faites pivoter vers la droite la vis de fixation pour le réglage de la surface d'image B et serrez la vis jusqu'à ce qu'elle soit fixée.

## Ajustement de la surface d'image horizontale



- 1 Desserrez la vis de fixation pour le réglage de la surface d'image D en la faisant pivoter plusieurs fois vers la gauche.
- 2 Réglez la mise au point de l'objectif de projection sur la gauche de la surface projetée (ou sur la surface projetée à proximité de la vis de réglage de la surface d'image C) à l'aide de la touche de la télécommande ou du projecteur.
- 3 Vérifiez la droite de la surface projetée (ou la surface projetée, plus loin que la vis de réglage de la surface d'image C), puis vérifiez si la position de mise au point se trouve en face de la surface projetée ou à l'extrême arrière de la surface projetée.
- 4 Réglez la position de la surface d'image pour ajuster la mise au point sur la droite de la surface projetée. Lorsque la surface d'image vérifiée à l'étape 3 se trouve en face de la surface projetée, faites pivoter vers la droite la vis de réglage de la surface d'image C. Lorsque la surface d'image vérifiée à l'étape 3 est à l'extrême arrière de la surface projetée, faites pivoter vers la gauche la vis de réglage de la surface d'image C.

Exemple de réglage avec la vis de réglage de la surface d'image C (vis cruciforme du côté objectif de projection)



..... Surface projetée (écran)  
 — Surface d'image

- 5 Ajustez la position de la surface d'image en répétant les étapes 2 à 4 de sorte que la mise au point puisse être réglée dans toutes les positions.
- 6 Lorsque le réglage est terminé, faites pivoter vers la droite la vis de fixation pour le réglage de la surface d'image D et serrez la vis jusqu'à ce qu'elle soit fixée.

## Méthode de vérification de la position par défaut de la surface d'image

Pour connaître la position des goupilles de surface d'image par défaut A et B, voir l'illustration à la page 41. Pour connaître la position des vis de réglage de la surface d'image A et C, et celle des vis de fixation pour le réglage de la surface d'image B et D, voir les illustrations à la page 47.

## Méthode de vérification de la position par défaut de la surface d'image verticale

- 1 Desserrez la vis de fixation pour le réglage de la surface d'image B en la faisant pivoter plusieurs fois vers la gauche.
- 2 Faites pivoter vers la droite la vis de réglage de la surface d'image A jusqu'à ce que vous puissiez insérer la goupille de surface d'image par défaut A du côté plafond.
- 3 Insérez à fond la goupille de surface d'image par défaut A du côté plafond en la maintenant droite.  
  
Si la goupille n'est pas insérée à fond, répétez les étapes 1 et 2.
- 4 Faites pivoter vers la gauche la vis de réglage de la surface d'image A jusqu'à ce que vous puissiez fixer fermement la goupille de surface d'image par défaut A.

Vous pouvez vérifier la position par défaut de la surface d'image.



## Méthode de vérification de la position par défaut de la surface d'image horizontale

- 1 Desserrez la vis de fixation pour le réglage de la surface d'image D en la faisant pivoter plusieurs fois vers la gauche.
- 2 Faites pivoter vers la droite la vis de réglage de la surface d'image C jusqu'à ce que vous puissiez insérer la goupille de surface d'image par défaut B du côté objectif de projection.
- 3 Insérez à fond la goupille de surface d'image par défaut B du côté objectif de projection en la maintenant droite.  
  
Si la goupille n'est pas insérée à fond, répétez les étapes 1 et 2.
- 4 Faites pivoter vers la gauche la vis de réglage de la surface d'image C jusqu'à ce que vous puissiez fixer fermement la goupille de surface d'image par défaut B.

Vous pouvez vérifier la position par défaut de la surface d'image.

### Remarques

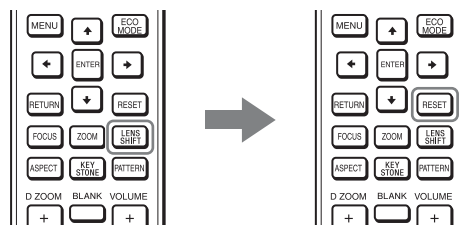
- Si les vis de fixation pour le réglage de la surface d'image sont trop desserrées, elles peuvent tomber et se perdre.
- Retirez les goupilles de surface d'image par défaut avant utilisation. Pour plus de détails, reportez-vous à la section « Retrait des goupilles de surface d'image par défaut » (page 41).

## Retrait de l'objectif de projection VPLL-3003

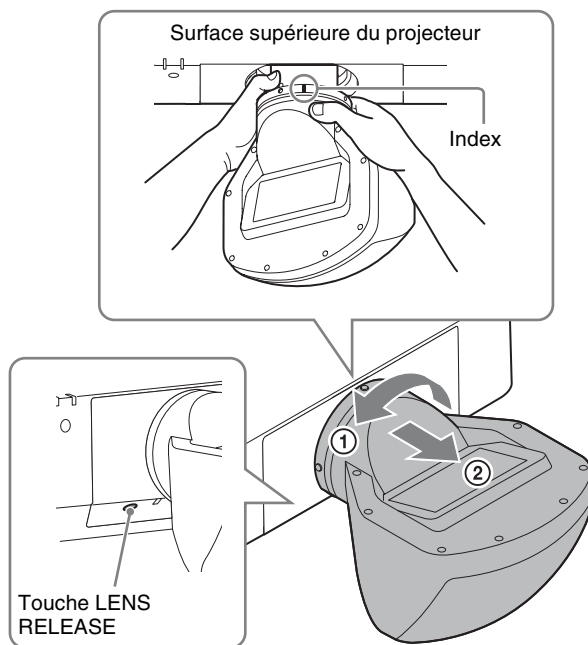
- Il est impossible de retirer l'objectif de projection si celui-ci n'est pas revenu sur la position centrale.
- Ne retirez pas le cordon d'alimentation secteur durant la mise hors tension du projecteur, car l'objectif se déplace sur la position centrale juste avant la mise hors tension.

- 1 Remettez l'objectif de projection sur la position centrale.

Lorsque le projecteur est sous tension, appuyez sur la touche LENS SHIFT de la télécommande, puis appuyez sur sa touche RESET. L'objectif de projection revient sur la position centrale.



- 2 Tout en maintenant la touche LENS RELEASE enfoncée, tournez l'objectif de projection dans le sens antihoraire (1) pour retirer l'objectif en le maintenant droit (2).



**Remarque**

Pour retirer l'objectif de projection, portez-le en le saisissant à deux mains, comme illustré.

**Remarque**

Pour retirer l'objectif de projection, posez le projecteur sur le sol.

# Autres

## Caractéristiques techniques

Dimensions maximales (L/H/P) Environ 229 mm × 193,7 mm × 424,7 mm  
(9 1/32 po × 7 5/8 po × 16 23/32 po)

Masse Environ 2,9 kg (6,4 lb)

### Remarque

La mesure de forme externe et la masse sont des valeurs approximatives.

La conception et les spécifications sont sujettes à modification sans préavis.

## Distance de projection et plage de déplacement d'objectif

### Distance de projection

Taille de l'image de projection		L1	L2	L3	L4	L5	H1	H2	H3	H4
Diagonale	Largeur × Hauteur									
80" (2,03 m)	1,72 × 1,08 (67 7/8 × 42 3/8)	0,55 (21 1/2)	0,66 (26 1/8)	0,41 (16 1/8)	-0,11 (-4 1/8)	0,20 (7 7/8)	0,30 (12)	0,36 (14)	0,48 (18 3/4)	0,54 (21 1/4)
100" (2,54 m)	2,15 × 1,35 (84 3/4 × 53)	0,69 (27 1/8)	0,81 (31 3/4)	0,55 (21 5/8)	0,03 (1 3/8)	0,34 (13 1/2)	0,40 (15 3/4)	0,45 (17 3/4)	0,57 (22 1/2)	0,63 (24 7/8)
120" (3,05 m)	2,58 × 1,62 (101 3/4 × 63 5/8)	0,83 (32 5/8)	0,95 (37 1/4)	0,69 (27 1/4)	0,18 (6 7/8)	0,48 (19)	0,49 (19 3/8)	0,54 (21 3/8)	0,66 (26 1/8)	0,73 (28 5/8)
150" (3,81 m)	3,23 × 2,02 (127 1/4 × 79 1/2)	1,04 (41)	1,16 (45 5/8)	0,90 (35 1/2)	0,39 (15 1/4)	0,69 (27 3/8)	0,63 (25)	0,69 (27)	0,81 (31 3/4)	0,87 (34 1/8)
200" (5,08 m)	4,31 × 2,69 (169 5/8 × 106)	1,39 (54 7/8)	1,51 (59 1/2)	1,25 (49 3/8)	0,74 (29 1/8)	1,05 (41 1/4)	0,87 (34 1/4)	0,92 (36 1/4)	1,04 (41)	1,10 (43 1/2)
300" (7,62 m)	6,46 × 4,04 (254 3/8 × 159)	2,10 (82 5/8)	2,22 (87 1/4)	1,96 (77 1/8)	1,44 (56 7/8)	1,75 (69)	1,34 (52 7/8)	1,39 (54 3/4)	1,51 (59 1/2)	1,58 (62)

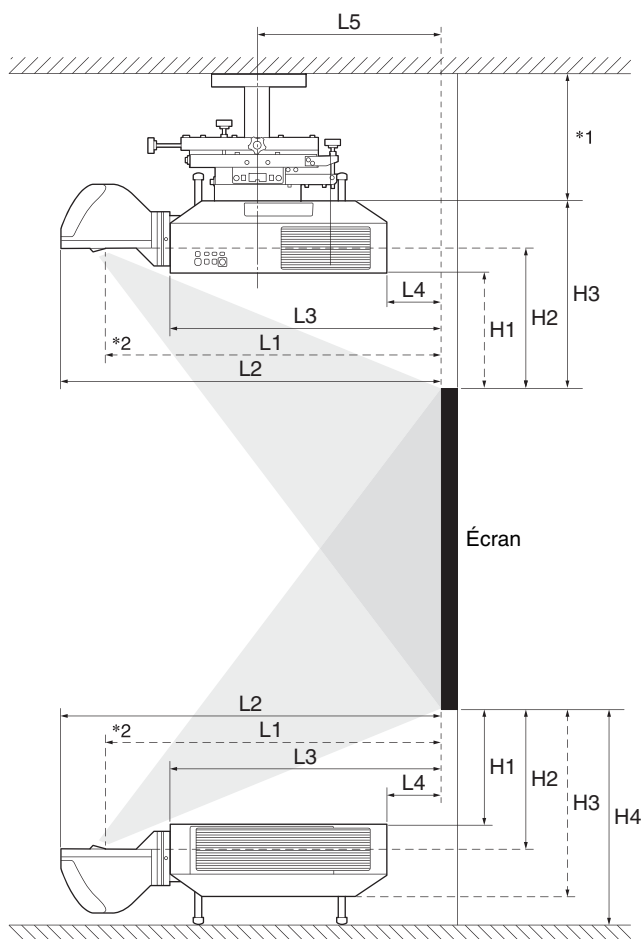
Unité : m (po)

## Formule de la distance de projection

D : taille de l'image projetée (diagonale)

L1	$L1 = 0,007053 \times D - 0,016810$ ( $L1 = 0,277674 \times D - 0,661950$ )
L2	$L2 = 0,007048 \times D + 0,101010$ ( $L2 = 0,277471 \times D + 3,976810$ )
L3	$L3 = 0,007048 \times D - 0,154990$ ( $L3 = 0,277471 \times D - 6,101930$ )
L4	$L4 = 0,007048 \times D - 0,669990$ ( $L4 = 0,277471 \times D - 26,377520$ )
L5	$L5 = 0,007048 \times D - 0,363290$ ( $L5 = 0,277471 \times D - 14,302710$ )
H1	$H1 = 0,004712 \times D - 0,072000$ ( $H1 = 0,185500 \times D - 2,834650$ )
H2	$H2 = 0,004712 \times D - 0,021670$ ( $H2 = 0,185500 \times D - 0,853150$ )
H3	$H3 = 0,004712 \times D + 0,099000$ ( $H3 = 0,185500 \times D + 3,897640$ )
H4	$H4 = 0,004712 \times D + 0,161500$ ( $H4 = 0,185500 \times D + 6,358270$ )

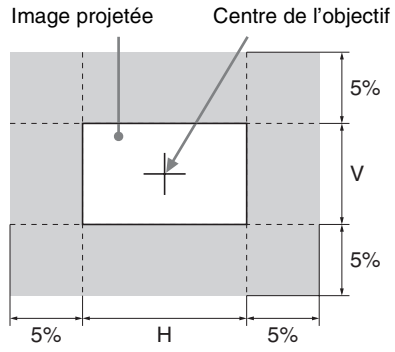
Unité : m (po)



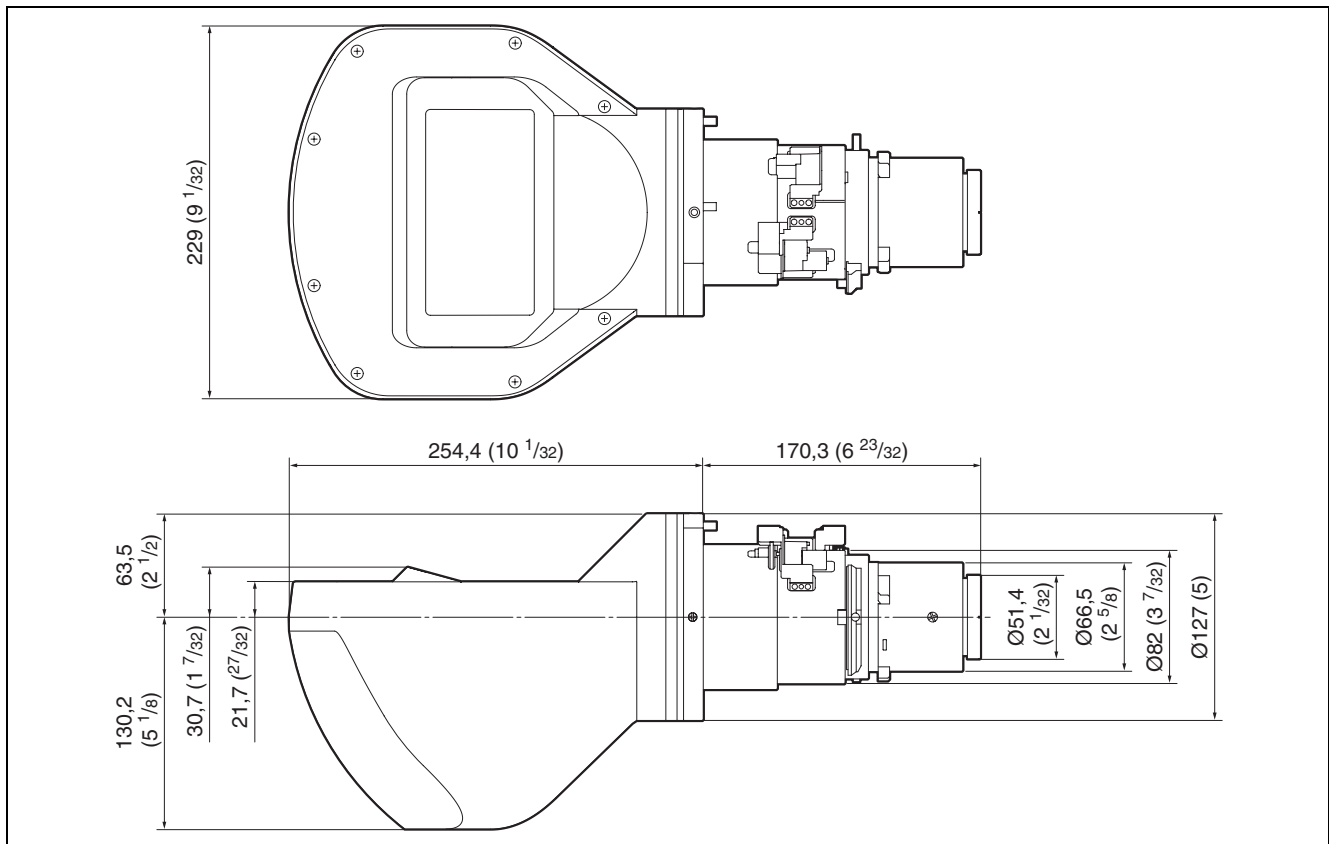
\*1 Consultez le mode d'emploi du dispositif de montage au plafond.

\*2 Centre de la vitre du couvercle

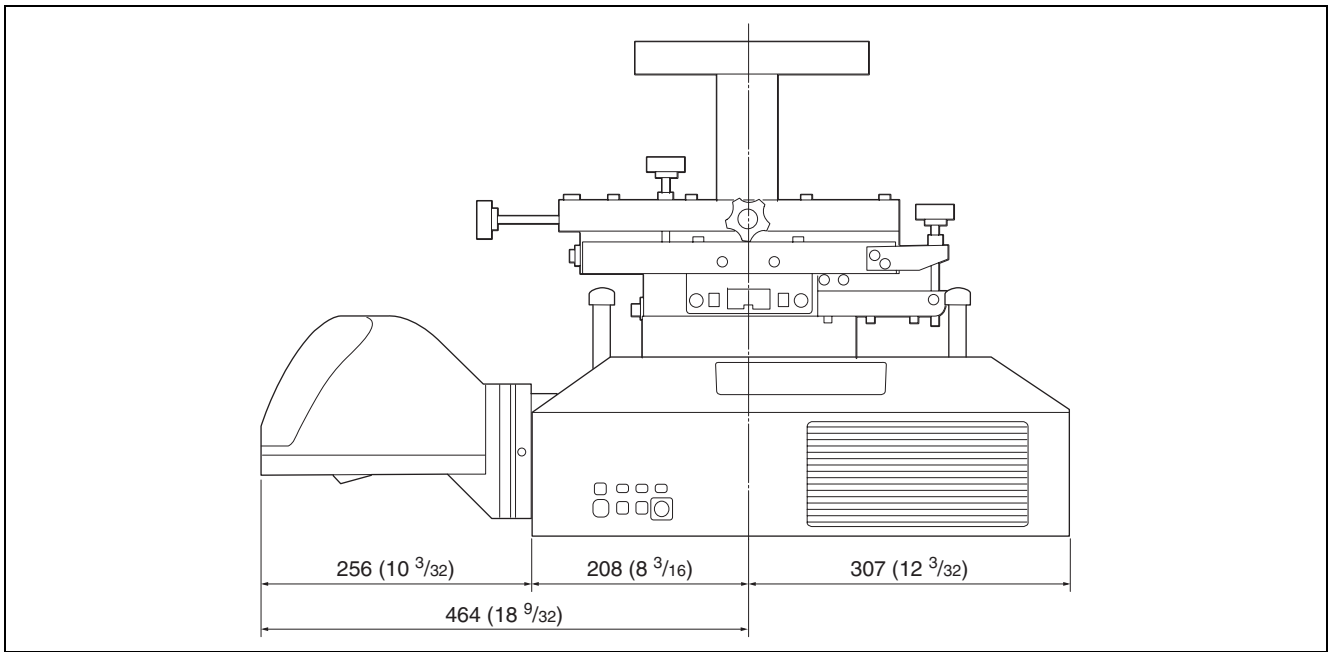
## Plage de déplacement d'objectif



## Dimensions



Unité : mm (po)



Unité : mm (po)

**Remarque**

Pour le projecteur qui utilise des lampes, un espace est nécessaire derrière le projecteur afin de vous permettre de changer la lampe.

Antes de poner en funcionamiento la unidad, lea detenidamente este manual y consérvelo para referencias futuras.

Este objetivo está diseñado para su uso con un proyector de Sony.

Para obtener información sobre modelos compatibles, póngase en contacto con empleados autorizados de Sony.

La instalación del objetivo puede provocar un incendio o lesiones personales.

Los usuarios deben dejar la instalación del objetivo en manos de un representante autorizado de Sony.

## **Para los clientes de Europa, Australia y Nueva Zelanda**

### **ADVERTENCIA**

Éste es un equipo conforme con los requisitos de la clase A de la norma CISPR 32. En un entorno residencial, este equipo puede causar interferencias radioeléctricas.

### **Para los clientes de Europa**

Este dispositivo no debe utilizarse en zonas residenciales.

---

# Contenido

<b>Precaución .....</b>	<b>57</b>
<b>Comprobación de los accesorios suministrados .....</b>	<b>58</b>
<b>Colocación del objetivo de proyección .....</b>	<b>58</b>
Colocación de las patas .....	58
Desmontaje del objetivo de proyección instalado en el proyector .....	59
Colocación del filtro óptico .....	59
Extracción de los pasadores de la superficie de la imagen predeterminada .....	60
Colocación del objetivo de proyección VPLL-3003 .....	60
<b>Ajuste .....</b>	<b>62</b>
Procedimiento de ajuste .....	62
Preparación .....	63
Configuración y ajuste del proyector .....	63
Ajuste del desplazamiento .....	65
Ajuste del enfoque .....	65
Ajuste del enfoque en la esquina .....	65
Ajuste de la superficie de la imagen .....	65
Método de confirmación de la posición predeterminada de la superficie de la imagen .....	67
<b>Extracción del objetivo de proyección VPLL-3003 .....</b>	<b>68</b>
<b>Otros .....</b>	<b>70</b>
Especificaciones .....	70
Distancia de proyección e intervalo de desplazamiento del objetivo .....	70
Dimensiones .....	72



# Precaución

- Los objetivos se rayan fácilmente. Al manipularlos, colóquelos siempre con cuidado en una superficie estable y nivelada en posición horizontal.
- Evite tocar la ventana de proyección y la superficie del objetivo.
- No coloque ningún objeto justo delante de la ventana de proyección que pueda bloquear la luz durante la proyección.  
En caso de bloqueo de la luz, el calor puede provocar daños en el objeto o en el objetivo de la unidad (lo que puede traducirse en deformaciones, etc.). Utilice la función de cancelación de imagen para interrumpir brevemente la proyección.
- Tenga cuidado para evitar que se le caiga el objetivo de proyección.

## Apartado de limpieza del objetivo

Limpe la ventana de proyección y la superficie del objetivo con un paño de limpieza o una gamuza para gafas. Nunca utilice disolventes como alcohol, benceno, diluyente, ácido, detergentes alcalinos o abrasivos o paños de limpieza químicos, ya que podrían dañar la superficie del objetivo.

### Nota

La ventana de proyección es de cristal. Si la presiona con demasiada fuerza o la golpea, puede romperse y causar una lesión.

## Limpieza de la carcasa

- Para eliminar el polvo de la carcasa, pase un paño suave con cuidado. Si el polvo es persistente, frote con un paño suave ligeramente humedecido con una solución diluida de detergente suave.
- No utilice nunca ningún tipo de estropajo abrasivo, ni limpiadores alcalinos o ácidos, polvos abrasivos ni disolventes volátiles tales como alcohol, benceno, aguarrás o insecticida.
- Limpie la unidad con un paño limpio. Si realiza la limpieza con un paño sucio, podría arañar la unidad.
- Si utiliza tales materiales o mantiene un contacto prolongado con materiales de goma o vinilo puede provocar daños en el material de la carcasa.

## Acerca de la condensación

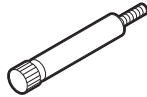
Si la temperatura de la habitación en la que se instala el proyector cambia rápidamente, o si el proyector se traslada súbitamente de un lugar muy frío a uno muy cálido, es posible que se produzca condensación en el proyector. La condensación puede provocar errores de funcionamiento, por lo que debe prestarse atención al ajustar la temperatura del aire acondicionado. Si se produce condensación, deje el proyector encendido durante dos horas antes de utilizarlo.

### Notas

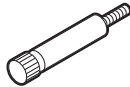
- Verifique siempre que esta unidad funciona correctamente antes de utilizarlo. **SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR DAÑOS DE NINGÚN TIPO, INCLUYENDO PERO NO LIMITADO A LA COMPENSACIÓN O PAGO POR LA PÉRDIDA DE GANANCIAS PRESENTES O FUTURAS DEBIDO AL FALLO DE ESTA UNIDAD, YA SEA DURANTE LA VIGENCIA DE LA GARANTÍA O DESPUÉS DEL VENCIMIENTO DE LA GARANTÍA NI POR CUALQUIER OTRA RAZÓN.**
- **SONY NO SE HACE RESPONSABLE POR RECLAMACIONES DE NINGÚN TIPO REALIZADAS POR USUARIOS DE ESTA UNIDAD O POR TERCEROS.**
- **SONY NO SE HACE RESPONSABLE DE LA FINALIZACIÓN NI DE LA INTERRUPCIÓN, POR LA CIRCUNSTANCIA QUE FUERA, DE CUALQUIER SERVICIO RELACIONADO CON ESTA UNIDAD.**

## Comprobación de los accesorios suministrados

Pata delantera (2)



Pata trasera (2)



Filtro óptico (1)



Manual de instrucciones (1)

## Colocación del objetivo de proyección

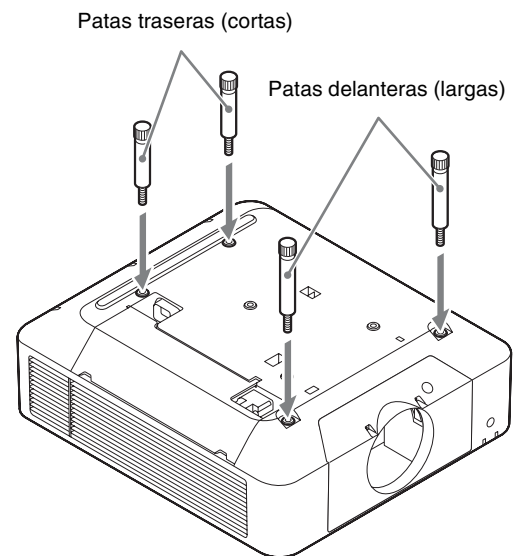
### Colocación de las patas

#### Notas

- Con el objetivo de proyección VPLL-3003 instalado, monte las patas en el proyector independientemente de la posición de instalación. Es posible instalar la unidad de montaje en techo aunque las patas estén colocadas.
- Monte las patas en el proyector sobre una mesa plana, etc.

- 1** Dé la vuelta al proyector.
- 2** Monte las 2 patas delanteras (suministradas) y las 2 patas traseras (suministradas) en el proyector.

Coloque las patas largas en la parte delantera y las patas cortas en la parte trasera.



Si utiliza la unidad de montaje en techo, instale la base de la unidad de montaje en techo. Para obtener más información, consulte el manual de instrucciones de la unidad de montaje en techo.

- 3** Coloque el proyector en una superficie plana.

## Desmontaje del objetivo de proyección instalado en el proyector

- 1 Coloque el objetivo de proyección en la posición central.

Con el proyector encendido, pulse el botón LENS SHIFT en el mando a distancia y, después, pulse el botón RESET. El objetivo de proyección volverá a la posición central.

### Nota

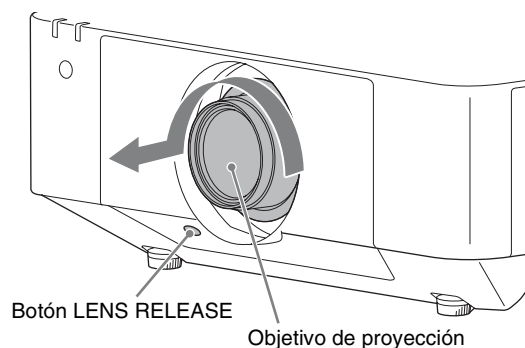
No es posible desmontar el objetivo de proyección a menos que se encuentre en la posición central.

- 2 Apague el proyector y, después, desconecte el cable de alimentación de CA de la toma de pared.

### Precaución

**Al cambiar el objetivo, puede sufrir lesiones en los ojos en caso de mirar directamente una luz intensa por accidente. Antes de cambiar el objetivo, apague el proyector y desconecte el cable de alimentación de CA.**

- 3 Sin dejar de pulsar el botón LENS RELEASE, gire el objetivo de proyección en el sentido contrario a las agujas del reloj para extraer el objetivo sin ladearlo.

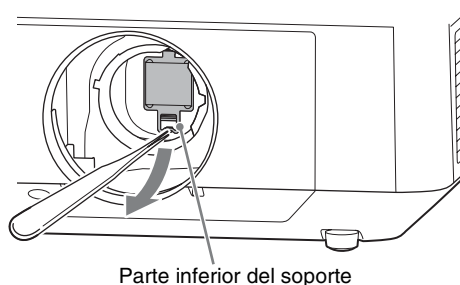


## Colocación del filtro óptico

### Nota

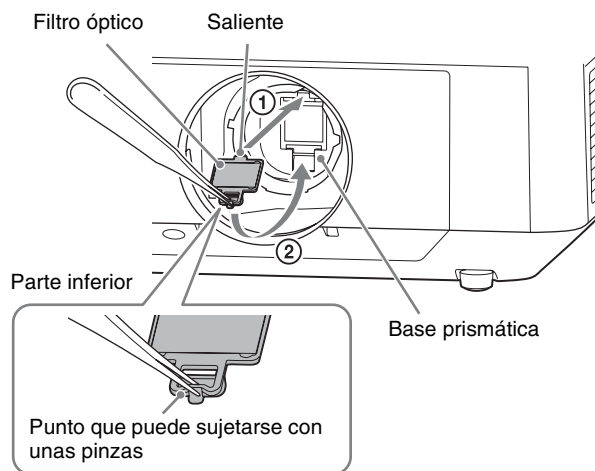
Cuando utilice el objetivo de proyección VPLL-3003, coloque el filtro óptico. Si no se utiliza el filtro óptico, es posible que la imagen no se vea correctamente.

- 1 Sujete la parte inferior del soporte con unas pinzas, tire hacia abajo y hacia usted, y retire el cristal colocado en el proyector.



- 2 Coloque el filtro óptico (suministrado) usando unas pinzas.

Coloque el saliente de la parte superior del filtro óptico en la base prismática del proyector (1) e introduzca la parte inferior hasta que encaje (2).



### Nota

Si no manipula el filtro óptico correctamente al colocarlo o retirarlo, es posible que no funcione bien.

### Sugerencia

Limpieza del filtro óptico

- Antes de la limpieza:  
Asegúrese de que tanto la unidad como la fuente de luz estén apagadas.
- Limpieza del filtro óptico:  
Limpie el filtro con cuidado usando papel absorbente humedecido con agua potable. No utilice bajo ningún concepto disolventes como alcohol, benceno, diluyentes, ácido, detergentes alcalinos o abrasivos, o paños con soluciones químicas, ya que pueden provocar desperfectos en la superficie del filtro.

## Extracción de los pasadores de la superficie de la imagen predeterminada

### Nota

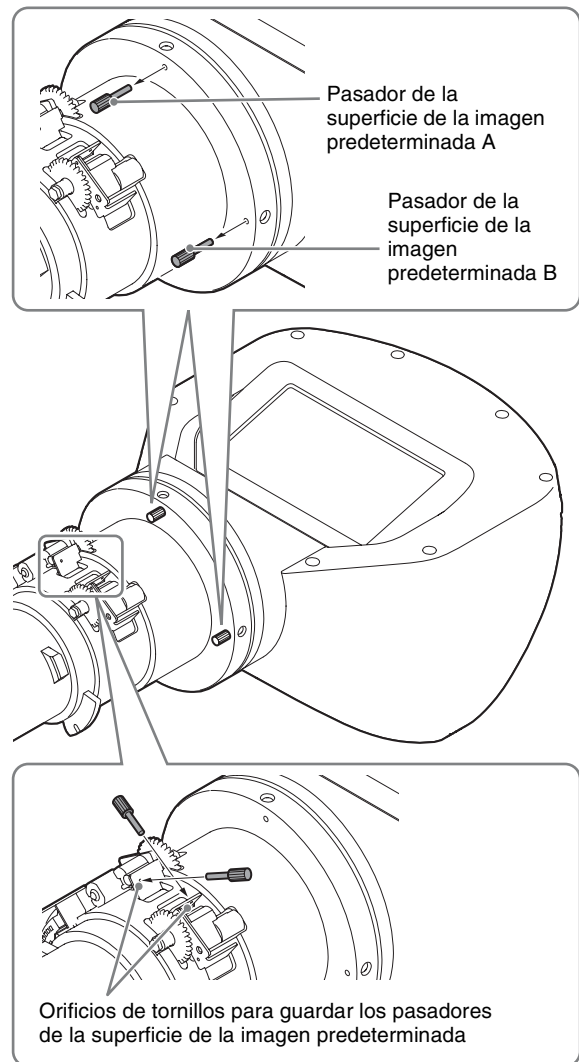
Extraiga los dos pasadores de la superficie de la imagen predeterminada antes de utilizar el equipo. De lo contrario, el objetivo de proyección podría estropearse.

- 1 Tire de los dos pasadores de la superficie de la imagen predeterminada del lado del techo y del lado del objetivo de proyección en línea recta.

Si los pasadores están demasiado fuertes, utilice unos alicates o una herramienta similar.

Puede guardar los pasadores retirados colocándolos en los orificios para tornillos situados cerca de donde los ha retirado.

Puede confirmar la posición predeterminada de la superficie de la imagen utilizando los pasadores de la superficie de la imagen predeterminada. Para obtener más información, consulte “Método de confirmación de la posición predeterminada de la superficie de la imagen” (página 67).



## Colocación del objetivo de proyección VPLL-3003

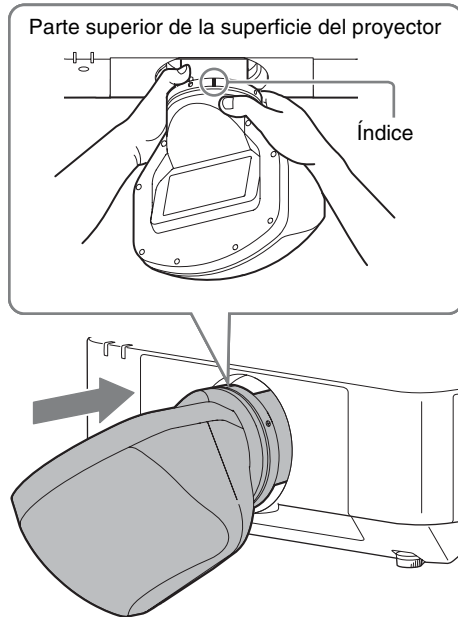
### Notas

- Al colocar el objetivo de proyección, ponga el proyector en el suelo.
- Al colocar el objetivo de proyección, no presione el botón LENS RELEASE.

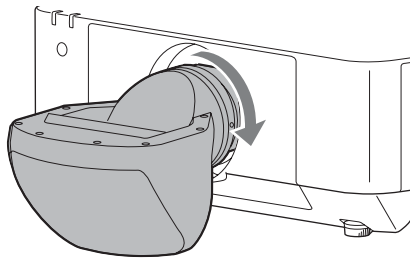
- 1 Introduzca completamente el objetivo de proyección con la marca del objetivo mirando hacia la parte superior de la superficie del proyector.

**Nota**

Al colocar el objetivo de proyección, sujételo con ambas manos, tal y como se muestra en la ilustración.

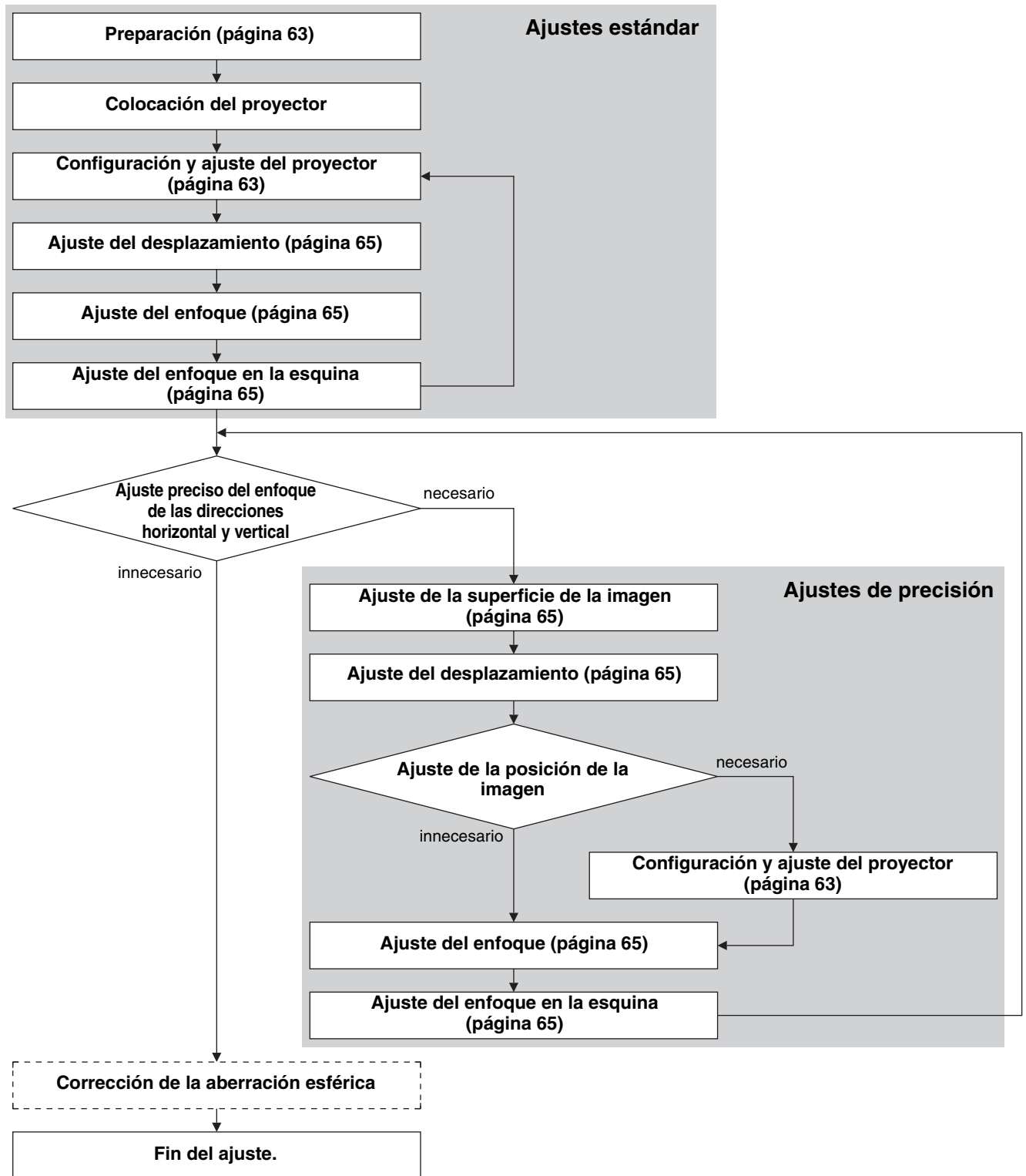


- 2 Gire el objetivo en el sentido de las agujas del reloj hasta que haga clic.



# Ajuste

## Procedimiento de ajuste



Para corregir la aberración esférica, consulte el manual de instrucciones del proyector.

## Preparación

### 1 Encienda el proyector.

El objetivo de proyección se coloca automáticamente en la posición inicial.

#### Nota

Cuando el objetivo de proyección se desplaza a la posición inicial, asegúrese de que no puede golpear con nada.

### 2 Acerque la dirección vertical de desplazamiento al centro.

Pulse el botón SHIFT en el mando a distancia o el panel de control del proyector y realice el ajuste con  $\uparrow/\downarrow$ .

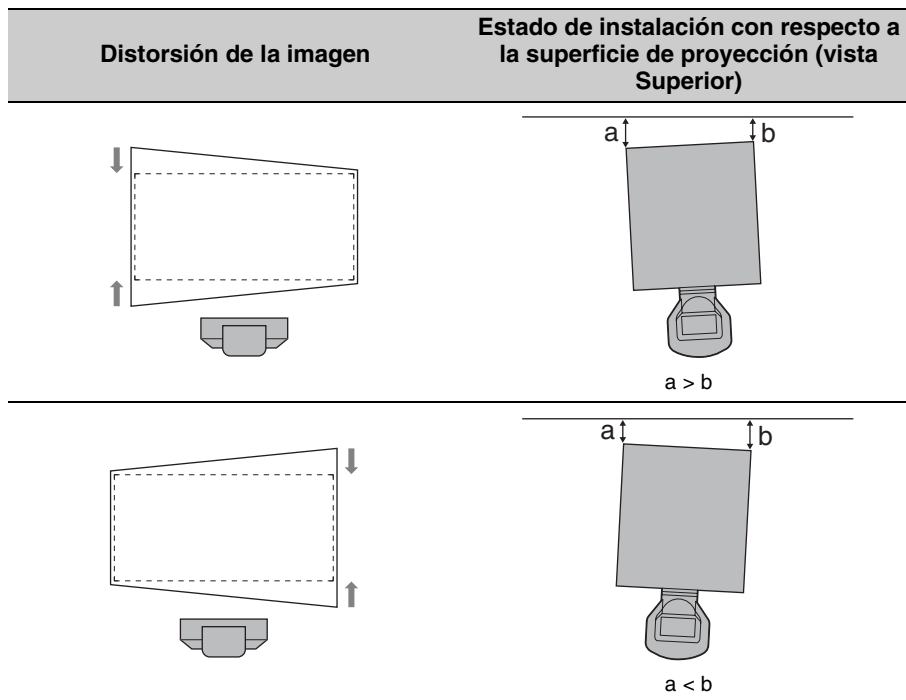
#### Notas

- Configure la inversión de la imagen del proyector de modo que los lados arriba y abajo e izquierdo y derecho de la imagen se proyecten correctamente teniendo en cuenta el entorno de proyección.
- La posición de desplazamiento inicial del objetivo de proyección es la posición de desplazamiento superior máxima con la instalación suspendida y la posición de desplazamiento inferior máxima con la instalación en el suelo. Antes de configurar el proyector, el desplazamiento debe encontrarse cerca del centro para ajustar con precisión la dirección vertical.

## Configuración y ajuste del proyector

### 1 Compruebe que el lado superior y el lado inferior de la imagen sean paralelos.

Si no lo son, instale el proyector en una posición paralela a la superficie de proyección ( $a=b$ ).

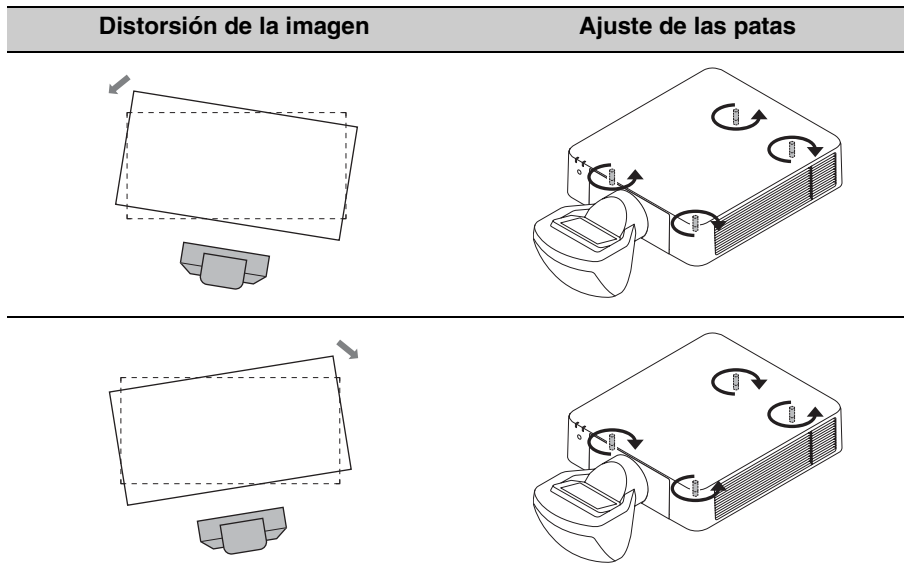


## 2 Compruebe si el lado inferior de la imagen está horizontal.

Si el proyector no se encuentra en la posición horizontal, ajuste la unidad de montaje en techo o las patas (ajustables) para que el proyector esté horizontal.

Para obtener más información sobre el ajuste de la unidad de montaje en techo, consulte el manual de instrucciones de la unidad de montaje en techo.

Para obtener más información sobre el ajuste de las patas, consulte página 65.

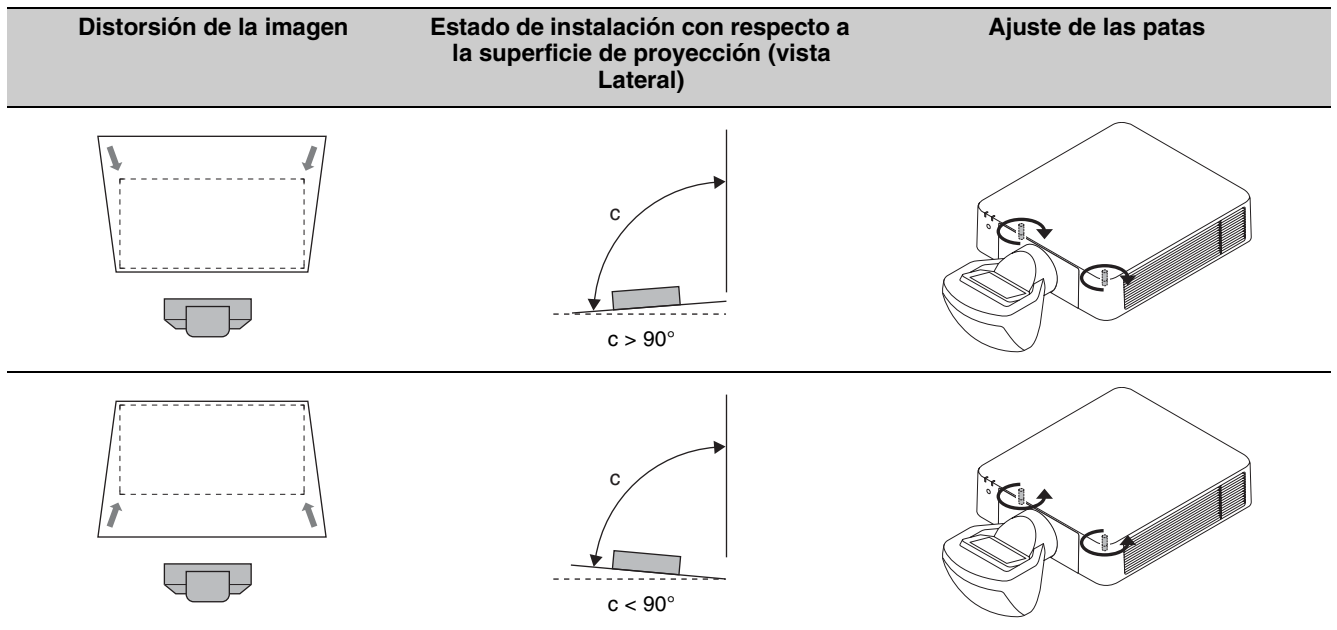


## 3 Compruebe que el lado izquierdo y el lado derecho de la imagen están verticales.

Si el proyector no se encuentra en posición vertical, ajuste la unidad de montaje en techo o las patas (ajustables) para que el proyector esté vertical.

Para obtener más información sobre el ajuste de la unidad de montaje en techo, consulte el manual de instrucciones de la unidad de montaje en techo.

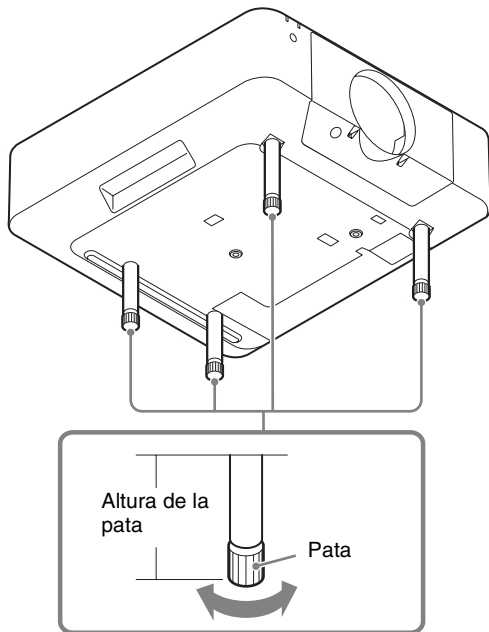
Para obtener más información sobre el ajuste de las patas, consulte página 65.





## Ajuste de las patas

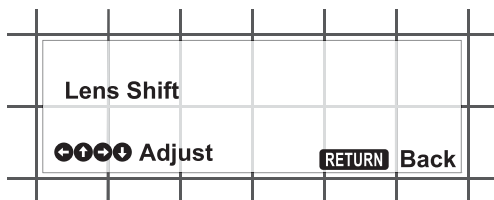
Puede ajustar la altura usando las cuatro patas de la parte inferior del proyector.



- 1 Gire la parte inferior de las patas hacia la derecha mirando desde la parte superior del proyector y aflójelas.

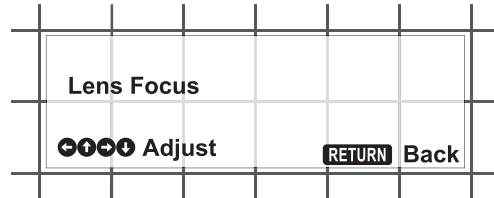
## Ajuste del desplazamiento

- 1 Pulse el botón PATTERN del mando a distancia.
- 2 Pulse el botón SHIFT en el mando a distancia o el panel de control del proyector y realice el ajuste con  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ .



## Ajuste del enfoque

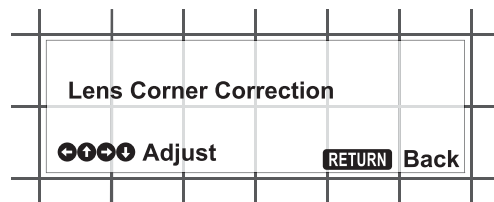
- 1 Ajuste el enfoque mirando el centro de la pantalla.  
Pulse el botón FOCUS en el mando a distancia o el panel de control del proyector una vez y realice el ajuste con  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ .



## Ajuste del enfoque en la esquina

Al montar el objetivo de proyección VPLL-3003, es necesario tanto el ajuste de enfoque normal como el ajuste de enfoque en la esquina.

- 1 Ajuste el enfoque mirando la esquina de la pantalla.  
Pulse el botón FOCUS en el mando a distancia o el panel de control del proyector dos veces y realice el ajuste con  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ .



## Ajuste de la superficie de la imagen

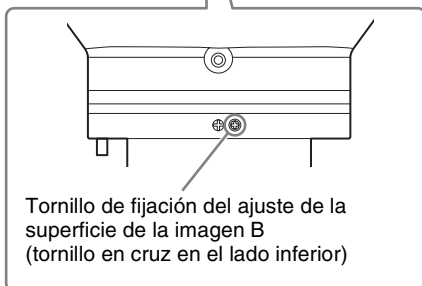
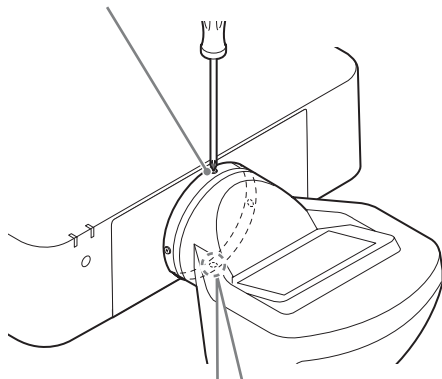
En condiciones normales, siga los procedimientos de ajuste estándar (páginas de 63 a 65). Y si necesita realizar también ajustes precisos, siga los pasos descritos a continuación.

Al girar los tornillos de ajuste de la superficie de la imagen, es posible ajustar el enfoque de la superficie de proyección modificando las inclinaciones de las partes superior, inferior, izquierda o derecha de la superficie de la imagen.

Para aumentar la precisión del ajuste de la superficie de la imagen, repita el ajuste varias veces.

## Ajuste de la superficie de la imagen vertical

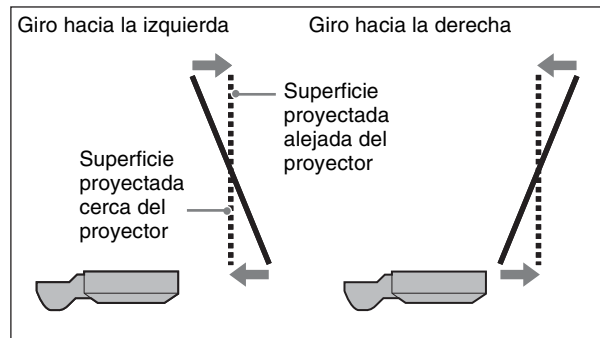
Tornillo de ajuste de la superficie de la imagen A (tornillo en cruz en el lado del techo)



Tornillo de fijación del ajuste de la superficie de la imagen B (tornillo en cruz en el lado inferior)

- 1 Afloje el tornillo de fijación del ajuste de la superficie de la imagen B girándolo varias veces hacia la izquierda.
- 2 Ajuste el enfoque del objetivo de proyección en la superficie proyectada cerca del proyector utilizando el botón del mando a distancia o el proyector.
- 3 Compruebe la superficie de la imagen más alejada del proyector y confirme si la posición de enfoque está frente a la superficie proyectada o en el extremo más alejado de la superficie proyectada.
- 4 Ajuste la posición de la superficie de la imagen para ajustar el enfoque en una posición más alejada del proyector. Cuando la superficie de la imagen confirmada en el paso 3 esté frente a la superficie proyectada, gire el tornillo de ajuste de la superficie de la imagen A hacia la izquierda. Cuando la superficie de la imagen confirmada en el paso 3 esté en el extremo más alejado de la superficie proyectada, gire el tornillo de ajuste de la superficie de la imagen A hacia la derecha.

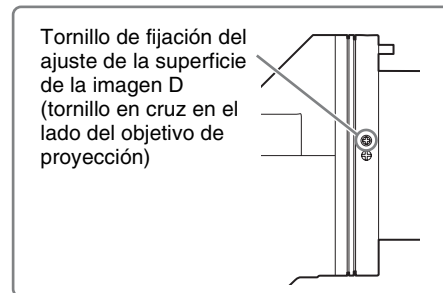
Ejemplo de ajuste con el tornillo de ajuste de la superficie de la imagen A (tornillo en cruz en el lado del techo)



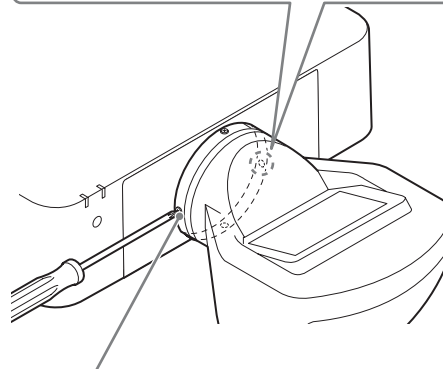
..... Superficie proyectada (pantalla)  
 — Superficie de la imagen

- 5 Ajuste la posición de la superficie de la imagen repitiendo los pasos del 2 al 4 de modo que el enfoque pueda ajustarse en todas las posiciones.
- 6 Una vez finalizado el ajuste, gire el tornillo de fijación del ajuste de la superficie de la imagen B hacia la derecha y apriételo hasta que quede bien fijado.

## Ajuste de la superficie de la imagen horizontal



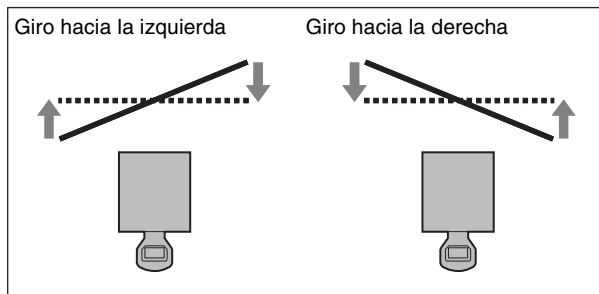
Tornillo de fijación del ajuste de la superficie de la imagen D (tornillo en cruz en el lado del objetivo de proyección)



Tornillo de ajuste de la superficie de la imagen C (tornillo en cruz en el lado del objetivo de proyección)

- 1 Afloje el tornillo de fijación del ajuste de la superficie de la imagen D girándolo varias veces hacia la izquierda.
- 2 Ajuste el enfoque del objetivo de proyección hacia la izquierda de la superficie proyectada (o en la superficie proyectada, cerca del tornillo de ajuste de la superficie de la imagen C) utilizando el botón del mando a distancia o el proyector.
- 3 Compruebe la parte derecha de la superficie proyectada (o la superficie proyectada más alejada del tornillo de ajuste de la superficie de la imagen C) y confirme si la posición de enfoque está frente a la superficie proyectada o en el extremo más alejado de la superficie proyectada.
- 4 Ajuste la posición de la superficie de la imagen para ajustar el enfoque a la derecha de la superficie proyectada. Cuando la superficie de la imagen confirmada en el paso 3 esté frente a la superficie proyectada, gire el tornillo de ajuste de la superficie de la imagen C hacia la derecha. Cuando la superficie de la imagen confirmada en el paso 3 esté en el extremo más alejado de la superficie proyectada, gire el tornillo de ajuste de la superficie de la imagen C hacia la izquierda.

Ejemplo de ajuste con el tornillo de ajuste de la superficie de la imagen C (tornillo en cruz en el lado del objetivo de proyección)



..... Superficie proyectada (pantalla)  
 — Superficie de la imagen

- 5 Ajuste la posición de la superficie de la imagen repitiendo los pasos del 2 al 4 de modo que el enfoque pueda ajustarse en todas las posiciones.
- 6 Una vez finalizado el ajuste, gire el tornillo de fijación del ajuste de la superficie de la imagen D hacia la derecha y apriételo hasta que quede bien fijado.

## Método de confirmación de la posición predeterminada de la superficie de la imagen

Para saber las posiciones de los pasadores de la superficie de la imagen predeterminada A y B, consulte la ilustración de la página 60. Para saber las posiciones de los tornillos de ajuste de la superficie de la imagen A y C y los tornillos de fijación del ajuste de la superficie de la imagen B y D, consulte las ilustraciones de la página 66.

## Método de confirmación de la posición predeterminada de la superficie de la imagen vertical

- 1 Afloje el tornillo de fijación del ajuste de la superficie de la imagen B girándolo varias veces hacia la izquierda.
- 2 Gire el tornillo de ajuste de la superficie de la imagen A hacia la derecha hasta que pueda introducirse el pasador de la superficie de la imagen predeterminada A del lado del techo.
- 3 Introduzca el pasador de la superficie de la imagen predeterminada A del lado del techo en línea recta hasta su tope.
- 4 Gire el tornillo de ajuste de la superficie de la imagen A hacia la izquierda hasta que el pasador de la superficie de la imagen predeterminada A quede correctamente fijado.

Si el pasador no se introduce correctamente, repita los pasos 1 y 2.

Puede confirmar la posición predeterminada de la superficie de la imagen.

## Método de confirmación de la posición predeterminada de la superficie de la imagen horizontal

- 1 Afloje el tornillo de fijación del ajuste de la superficie de la imagen D girándolo varias veces hacia la izquierda.
- 2 Gire el tornillo de ajuste de la superficie de la imagen C hacia la derecha hasta que pueda introducirse el pasador de la superficie de la imagen predeterminada B del lado del objetivo de proyección.
- 3 Introduzca el pasador de la superficie de la imagen predeterminada B del lado del objetivo de proyección en línea recta hasta su tope.  
  
Si el pasador no se introduce correctamente, repita los pasos 1 y 2.
- 4 Gire el tornillo de ajuste de la superficie de la imagen C hacia la izquierda hasta que el pasador de la superficie de la imagen predeterminada B quede correctamente fijado.

Puede confirmar la posición predeterminada de la superficie de la imagen.

### Notas

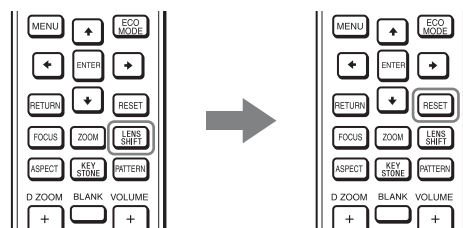
- Si los tornillos de fijación del ajuste de la superficie de la imagen están demasiado flojos, los tornillos podrían caerse y perderse.
- Extraiga los pasadores de la superficie de la imagen predeterminada antes de utilizar el equipo. Para obtener más información, consulte “Extracción de los pasadores de la superficie de la imagen predeterminada” (página 60).

## Extracción del objetivo de proyección VPLL-3003

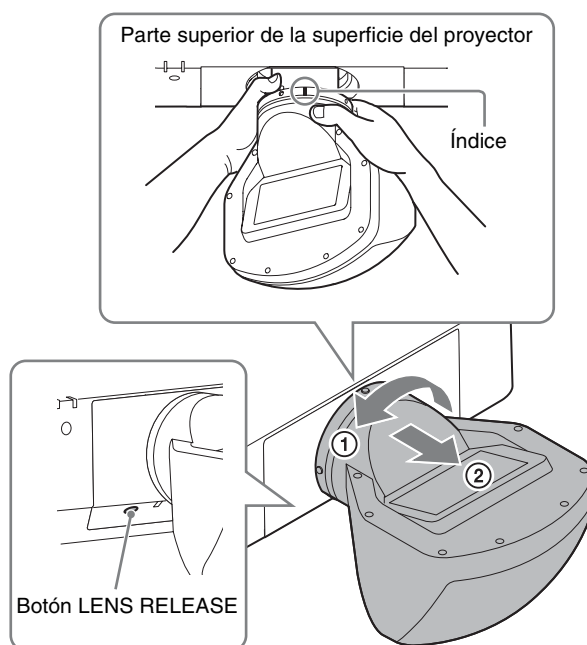
- No es posible desmontar el objetivo de proyección a menos que se encuentre en la posición central.
- No retire el cable de alimentación de CA mientras la unidad se está apagando, porque el objetivo se desplaza a la posición central justo antes de apagarse.

- 1 Coloque el objetivo de proyección en la posición central.

Con el proyector encendido, pulse el botón LENS SHIFT en el mando a distancia y, después, pulse el botón RESET. El objetivo de proyección volverá a la posición central.



- 2 Sin dejar de pulsar el botón LENS RELEASE, gire el objetivo de proyección en el sentido contrario a las agujas del reloj (1) para extraer el objetivo sin ladearlo (2).



**Nota**

Al extraer el objetivo de proyección, sujételo con ambas manos, tal y como se muestra en la ilustración.

**Nota**

Al extraer el objetivo de proyección, ponga el proyector en el suelo.

# Otros

## Especificaciones

Dimensiones máximas (an./al./pr.)      Aprox. 229 mm × 193,7 mm × 424,7 mm  
Peso      Aprox. 2,9 kg

### Nota

Las dimensiones externas y el peso son aproximados.

El diseño y las especificaciones están sujetos a cambios sin previo aviso.

## Distancia de proyección e intervalo de desplazamiento del objetivo

### Distancia de proyección

Tamaño de imagen de proyección		L1	L2	L3	L4	L5	H1	H2	H3	H4
Diagonal	Anchura × altura									
80 pulgadas (2,03 m)	1,72 × 1,08	0,55	0,66	0,41	-0,11	0,20	0,30	0,36	0,48	0,54
100 pulgadas (2,54 m)	2,15 × 1,35	0,69	0,81	0,55	0,03	0,34	0,40	0,45	0,57	0,63
120 pulgadas (3,05 m)	2,58 × 1,62	0,83	0,95	0,69	0,18	0,48	0,49	0,54	0,66	0,73
150 pulgadas (3,81 m)	3,23 × 2,02	1,04	1,16	0,90	0,39	0,69	0,63	0,69	0,81	0,87
200 pulgadas (5,08 m)	4,31 × 2,69	1,39	1,51	1,25	0,74	1,05	0,87	0,92	1,04	1,10
300 pulgadas (7,62 m)	6,46 × 4,04	2,10	2,22	1,96	1,44	1,75	1,34	1,39	1,51	1,58

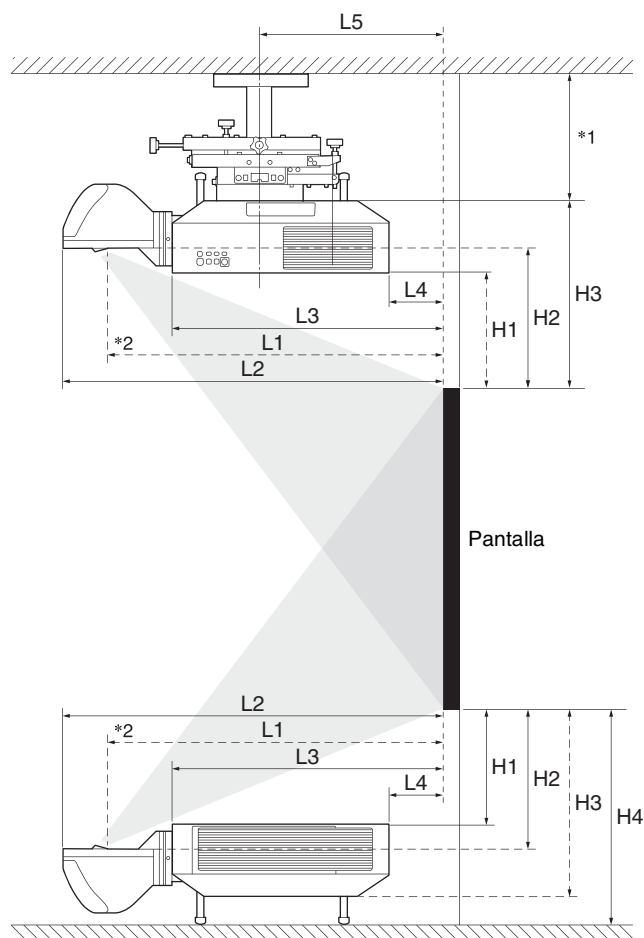
Unidad: m

## Fórmula de la distancia de proyección

D: tamaño de la imagen proyectada (diagonal)

L1	$L1 = 0,007053 \times D - 0,016810$
L2	$L2 = 0,007048 \times D + 0,101010$
L3	$L3 = 0,007048 \times D - 0,154990$
L4	$L4 = 0,007048 \times D - 0,669990$
L5	$L5 = 0,007048 \times D - 0,363290$
H1	$H1 = 0,004712 \times D - 0,072000$
H2	$H2 = 0,004712 \times D - 0,021670$
H3	$H3 = 0,004712 \times D + 0,099000$
H4	$H4 = 0,004712 \times D + 0,161500$

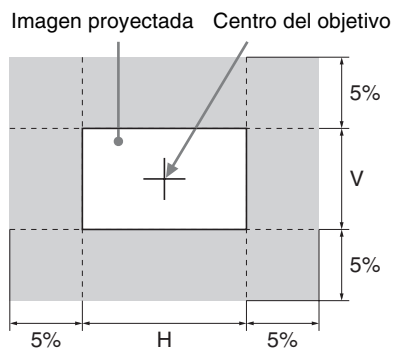
Unidad: m



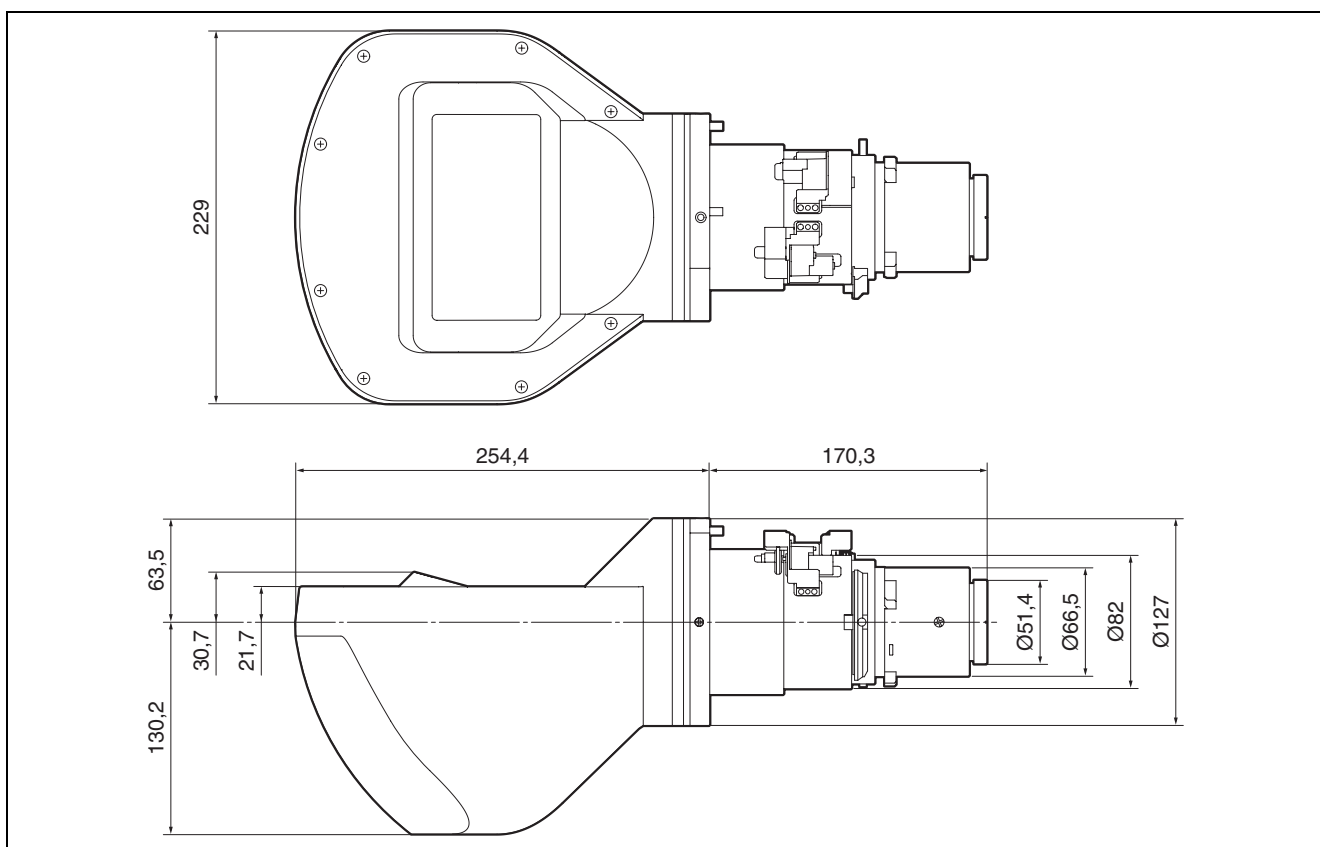
\*1 Consulte el manual de instrucciones de la unidad de montaje en techo.

\*2 Centro de la cubierta de cristal

## Intervalo de desplazamiento del objetivo

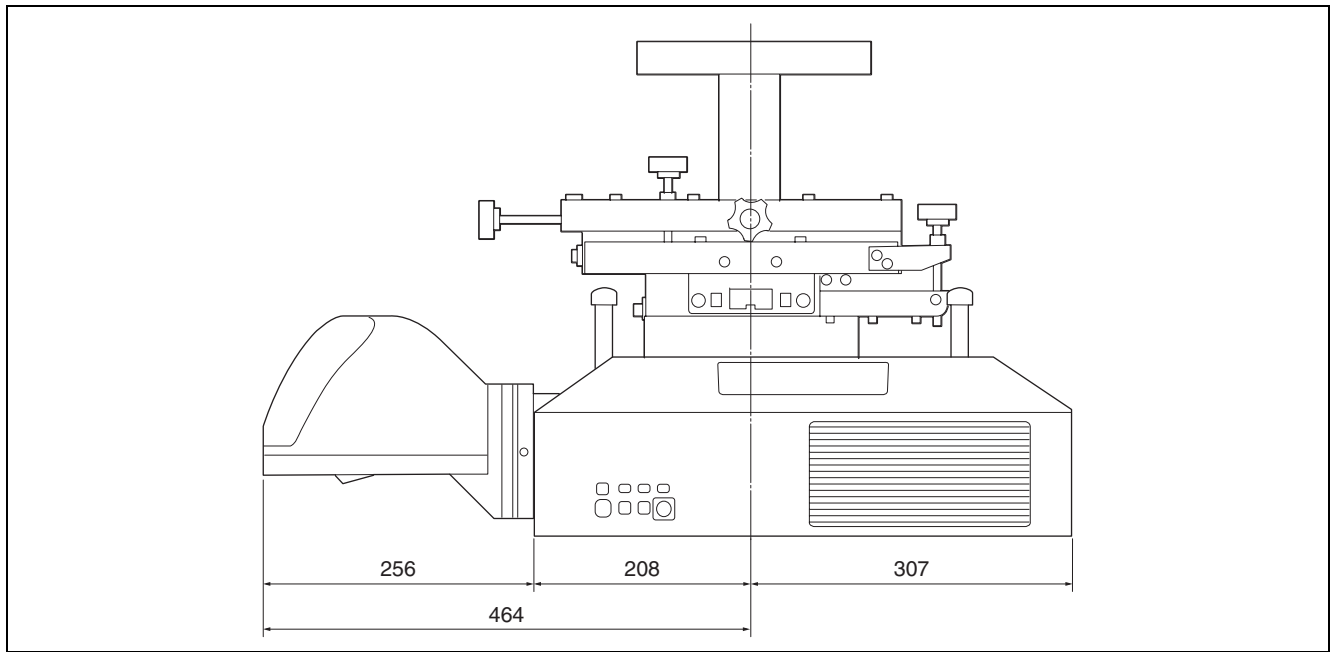


## Dimensiones



Unidad: mm





Unidad: mm

**Nota**

En los proyectores que utilizan lámparas, es necesario dejar un espacio detrás del proyector o no podrá cambiar la lámpara.

Bitte lesen Sie dieses Handbuch vor der Benutzung des Geräts sorgfältig durch und bewahren Sie es zum späteren Nachschlagen auf.

Dieses Objektiv ist für Sony-Projektoren gedacht. Einzelheiten zu kompatiblen Modellen erfragen Sie bitte bei qualifizierten Sony-Mitarbeitern.

Beim Anbringen des Objektivs besteht Feuer- und Verletzungsgefahr.  
Anwender sollten das Anbringen des Objektivs daher qualifizierten Sony-Fachleuten überlassen.

### **Für Kunden in Europa, Australien und Neuseeland**

#### **WARNUNG**

Dieses Gerät entspricht CISPR 32, Klasse A. Dieses Gerät kann im Wohnbereich Funkstörungen verursachen.

### **Für Kunden in Europa**

Dieser Apparat darf nicht im Wohnbereich verwendet werden.

---

# Inhaltsverzeichnis

<b>Sicherheitsmaßnahmen .....</b>	<b>76</b>
<b>Prüfen des mitgelieferten Zubehörs .....</b>	<b>77</b>
<b>Anbringen des Projektionsobjektivs .....</b>	<b>77</b>
Anbringen der Füße .....	77
Abnehmen des Projektionsobjektivs vom Projektor .....	78
Anbringen des optischen Filters .....	78
Entfernen der Stifte für die Standardbildebene .....	79
Anbringen des Projektionsobjektivs VPLL-3003 .....	79
<b>Einstellen .....</b>	<b>81</b>
Ablauf des Einstellvorgangs .....	81
Vorbereitungen .....	82
Aufstellen und Einstellen des Projektors .....	82
Einstellen der Objektivlage .....	84
Einstellen des Fokus .....	84
Einstellen des Eckenfokus .....	84
Einstellen der Bildebene .....	84
Prüfverfahren für die Standardposition der Bildebene .....	86
<b>Abnehmen des Projektionsobjektivs</b>	
<b>VPLL-3003 .....</b>	<b>87</b>
<b>Sonstiges .....</b>	<b>89</b>
Technische Daten .....	89
Projektionsentfernung und Objektivlagebereich .....	89
Abmessungen .....	91

# Sicherheitsmaßnahmen

- Objektive verkratzen leicht. Gehen Sie sorgsam mit Objektiven um und legen Sie sie immer waagrecht auf einer stabilen, ebenen Fläche ab.
- Berühren Sie das Projektionsfenster und die Linsenoberfläche möglichst nicht.
- Legen Sie keine Gegenstände direkt vor das Projektionsfenster, die beim Projizieren das Licht blockieren könnten.  
Wenn das Licht blockiert wird, kann der betreffende Gegenstand oder das Objektiv des Geräts durch die Hitze beschädigt werden (Verformungen o. Ä.).  
Verwenden Sie die Bildausblendung, wenn Sie das Projizieren kurz unterbrechen.
- Achten Sie darauf, das Projektionsobjektiv nicht fallen zu lassen.

## Reinigen des Linsenbereichs

Wischen Sie das Projektionsfenster und die Linsenoberfläche vorsichtig mit einem Reinigungstuch oder einem Brillentuch ab. Verwenden Sie keinesfalls Lösungsmittel wie Alkohol, Waschbenzin oder Verdüner, keine säurehaltigen, alkalischen oder scheuernden Reinigungsmittel und auch keine chemischen Reinigungstücher, da andernfalls die Oberfläche der Linse beschädigt werden kann.

### Hinweis

Das Projektionsfenster besteht aus Glas. Wenn Sie stark dagegen drücken oder dagegen stoßen, kann es brechen und zu Verletzungen führen.

## Reinigung des Gehäuses

- Um Staub vom Gehäuse zu entfernen, wischen Sie es mit einem weichen Tuch vorsichtig ab. Um hartnäckige Flecken zu entfernen, feuchten Sie ein weiches Tuch leicht mit milder Reinigungslösung an.
- Verwenden Sie keinesfalls Scheuerschwämme, alkalische/säurehaltige Reinigungsmittel, Scheuerpulver oder leichtflüchtige Lösungsmittel, wie Alkohol, Benzin, Verdüner oder Insektizide.
- Reinigen Sie das Gerät mit einem Reinigungstuch. Wenn Sie es mit einem schmutzigen Tuch abwischen, wird das Gerät möglicherweise verkratzt.
- Die Reinigung mit ungeeigneten Materialien oder längerer Kontakt mit Gummi oder Vinyl kann zu einer Beschädigung des Gehäuses führen.

## Hinweis zur Kondensation

Wenn sich die Temperatur in dem Raum, in dem der Projektor aufgestellt ist, schnell ändert oder wenn der Projektor plötzlich von einem kalten an einen warmen Ort gebracht wird, kann es im Inneren des Projektors zu einer Kondensation kommen. Da die Kondensation zu einer Fehlfunktion führen kann, sollten Sie bei den Temperatureinstellungen einer Klimaanlage vorsichtig sein.

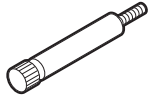
Lassen Sie den Projektor vor der Verwendung ungefähr zwei Stunden eingeschaltet, wenn es zu einer Kondensation gekommen ist.

### Hinweise

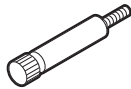
- Bestätigen Sie vor dem Gebrauch immer, dass das Gerät richtig arbeitet. SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR SCHÄDEN JEDER ART, EINSCHLIESSLICH ABER NICHT BEGRENZT AUF KOMPENSATION ODER ERSTATTUNG, AUFGRUND VON VERLUST VON AKTUELLEN ODER ERWARTETEN PROFITEN DURCH FEHLFUNKTION DIESES GERÄTS ODER AUS JEGLICHEM ANDEREN GRUND, ENTWEDER WÄHREND DER GARANTIEFRIST ODER NACH ABLAUF DER GARANTIEFRIST, ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR ANSPRÜCHE JEDER ART VON DEN BENUTZERN DIESES GERÄTS ODER VON DRITTER SEITE ÜBERNEHMEN.
- SONY KANN KEINE HAFTUNG FÜR DIE BEENDIGUNG ODER EINSTELLUNG VON DIENSTLEISTUNGEN BEZÜGLICH DIESES GERÄTS GLEICH AUS WELCHEM GRUND ÜBERNEHMEN.

## Prüfen des mitgelieferten Zubehörs

Vorderer Fuß (2)



Hinterer Fuß (2)



Optischer Filter (1)



Bedienungsanleitung (1)

## Anbringen des Projektionsobjektivs

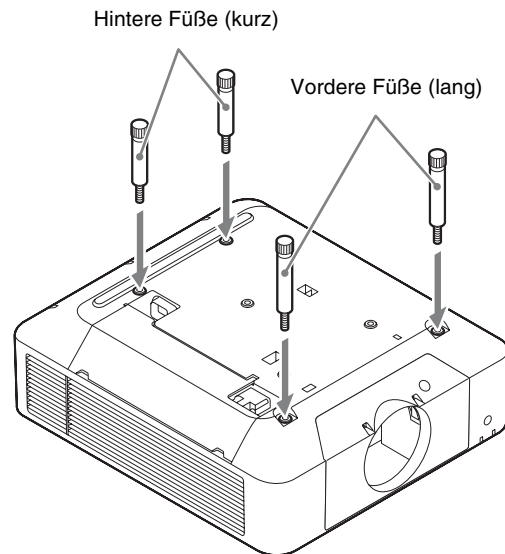
### Anbringen der Füße

#### Hinweise

- Wenn Sie das Projektionsobjektiv VPLL-3003 anbringen, müssen Sie auch die Füße anbringen, unabhängig davon, wie der Projektor installiert wird. Sie können die Deckenhalterung auch bei angebrachten Füßen anbringen.
- Legen Sie den Projektor zum Anbringen der Füße auf einen flachen Tisch o. Ä.

- 1 Drehen Sie den Projektor um.
- 2 Bringen Sie die 2 vorderen Füße (mitgeliefert) und die 2 hinteren Füße (mitgeliefert) am Projektor an.

Bringen Sie die langen Füße vorne und die kurzen hinten an.



Wenn Sie die Deckenhalterung verwenden, bringen Sie die Grundplatte der Deckenhalterung an. Einzelheiten finden Sie in der Bedienungsanleitung zur Deckenhalterung.

- 3 Stellen Sie den Projektor auf eine ebene Fläche.

## Abnehmen des Projektionsobjektivs vom Projektor

- 1 Bringen Sie das Projektionsobjektiv wieder in die mittlere Position.

Drücken Sie bei eingeschaltetem Projektor die Taste LENS SHIFT auf der Fernbedienung und dann die Taste RESET. Das Projektionsobjektiv kehrt in die mittlere Position zurück.

### Hinweis

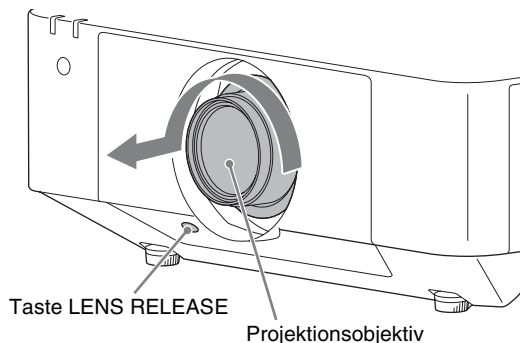
Das Projektionsobjektiv kann nur abgenommen werden, wenn es sich in der mittleren Position befindet.

- 2 Schalten Sie den Projektor aus und ziehen Sie das Netzkabel aus der Netzsteckdose.

### Vorsicht

**Beim Austauschen des Objektivs kann es zu Augenschäden kommen, wenn starkes Licht in die Augen fällt. Schalten Sie den Projektor aus und ziehen Sie das Netzkabel ab, bevor Sie das Objektiv austauschen.**

- 3 Halten Sie die Taste LENS RELEASE gedrückt, drehen Sie das Projektionsobjektiv gegen den Uhrzeigersinn und ziehen Sie es gerade heraus.

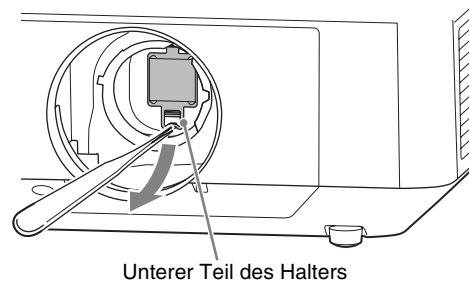


## Anbringen des optischen Filters

### Hinweis

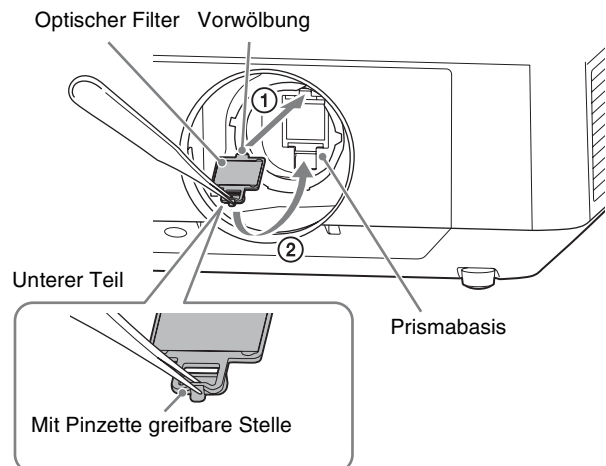
Bringen Sie den optischen Filter an, wenn Sie das Projektionsobjektiv VPLL-3003 verwenden. Wenn Sie den optischen Filter nicht verwenden, wird das Bild möglicherweise nicht richtig angezeigt.

- 1 Fassen Sie den unteren Teil des Halters mit einer Pinzette, ziehen Sie ihn nach unten und vorne und nehmen Sie das Glas vom Projektor ab.



- 2 Bringen Sie den optischen Filter (mitgeliefert) mithilfe einer Pinzette an.

Setzen Sie die Vorwölbung am oberen Teil des optischen Filters in die Prismabasis des Projektors ein (1) und schieben Sie den unteren Teil hinein, bis er mit einem Klicken einrastet (2).



### Hinweis

Wenn Sie den optischen Filter beim Anbringen oder Abnehmen nicht korrekt handhaben, kann er beschädigt werden.

### Tip

Reinigen des optischen Filters

- Vor dem Reinigen:  
Vergewissern Sie sich, ob das Gerät und die Lichtquelle ausgeschaltet sind.
- Reinigen des optischen Filters:  
Wischen Sie den Filter vorsichtig mit einem Papiertuch ab, das Sie mit klarem Wasser angefeuchtet haben. Verwenden Sie keinesfalls Lösungsmittel wie Alkohol, Waschbenzin oder Verdüner, keine säurehaltigen, alkalischen oder scheuernden Reinigungsmittel und auch keine chemischen Reinigungstücher, da andernfalls die Oberfläche des Filters beschädigt werden kann.

## Entfernen der Stifte für die Standardbildebene

### Hinweis

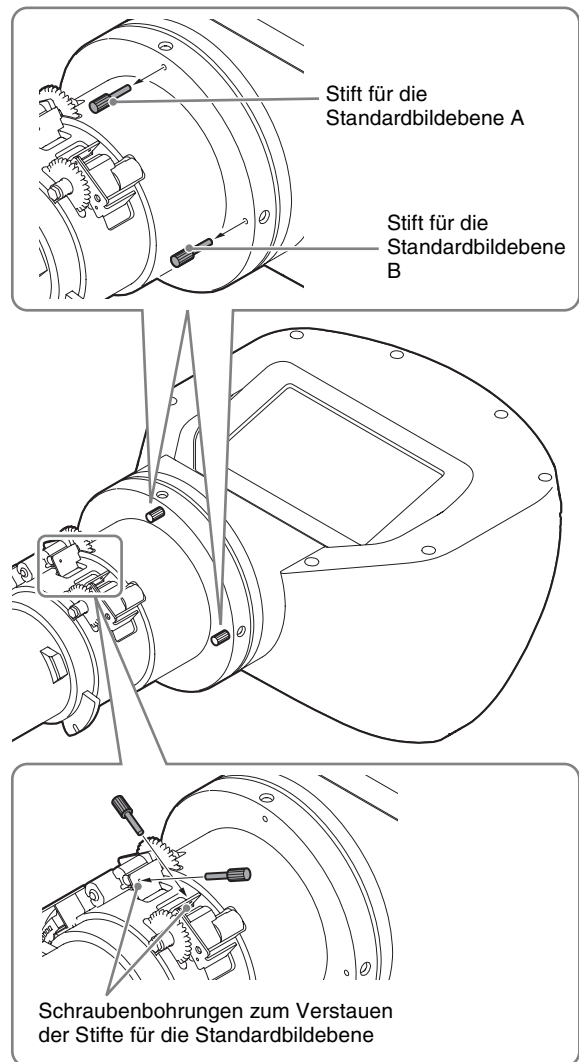
Entfernen Sie vor dem Gebrauch unbedingt die beiden Stifte für die Standardbildebene. Andernfalls kann das Projektionsobjektiv beschädigt werden.

- 1 Ziehen Sie die beiden Stifte für die Standardbildebene an der zur Decke weisenden Seite und an der Seite des Projektionsobjektivs gerade nach vorne heraus.

Wenn die Stifte zu fest sitzen und sich nicht einfach herausziehen lassen, verwenden Sie ein Werkzeug wie eine Zange.

Sie können den herausgenommenen Stift in dem Schraubenloch in der Nähe seiner ursprünglichen Position aufbewahren.

Sie können die Standardposition der Bildebene mit den Stiften für die Standardbildebene prüfen. Einzelheiten dazu finden Sie unter „Prüfverfahren für die Standardposition der Bildebene“ (Seite 86).



## Anbringen des Projektionsobjektivs VPLL-3003

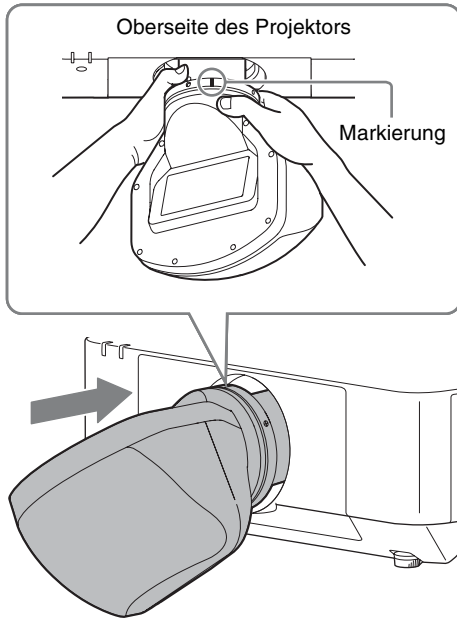
### Hinweise

- Stellen Sie den Projektor zum Anbringen des Projektionsobjektivs auf den Boden.
- Drücken Sie beim Anbringen des Projektionsobjektivs nicht die Taste LENS RELEASE.

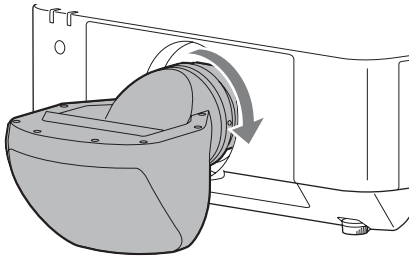
- 1 Setzen Sie das Projektionsobjektiv vollständig ein, und zwar so, dass die Markierung am Objektiv auf die Oberseite des Projektors weist.

**Hinweis**

Fassen Sie das Projektionsobjektiv beim Anbringen mit beiden Händen, wie in der Abbildung gezeigt.



- 2 Drehen Sie das Objektiv im Uhrzeigersinn, bis es mit einem Klicken einrastet.





# Einstellen

## Ablauf des Einstellvorgangs



Erläuterungen zur Verzerrungskorrektur finden Sie in der Bedienungsanleitung zum Projektor.

## Vorbereitungen

### 1 Schalten Sie den Projektor ein.

Das Projektionsobjektiv fährt automatisch in die Ausgangsposition.

#### Hinweis

Achten Sie darauf, dass das Projektionsobjektiv nirgends anstoßen kann, wenn es in die Ausgangsposition fährt.

### 2 Verschieben Sie die Objektivlage in der Vertikalen näher zur Mitte.

Drücken Sie die Taste SHIFT auf der Fernbedienung oder dem Bedienfeld des Projektors und nehmen Sie die Einstellung mit  $\uparrow/\downarrow$  vor.

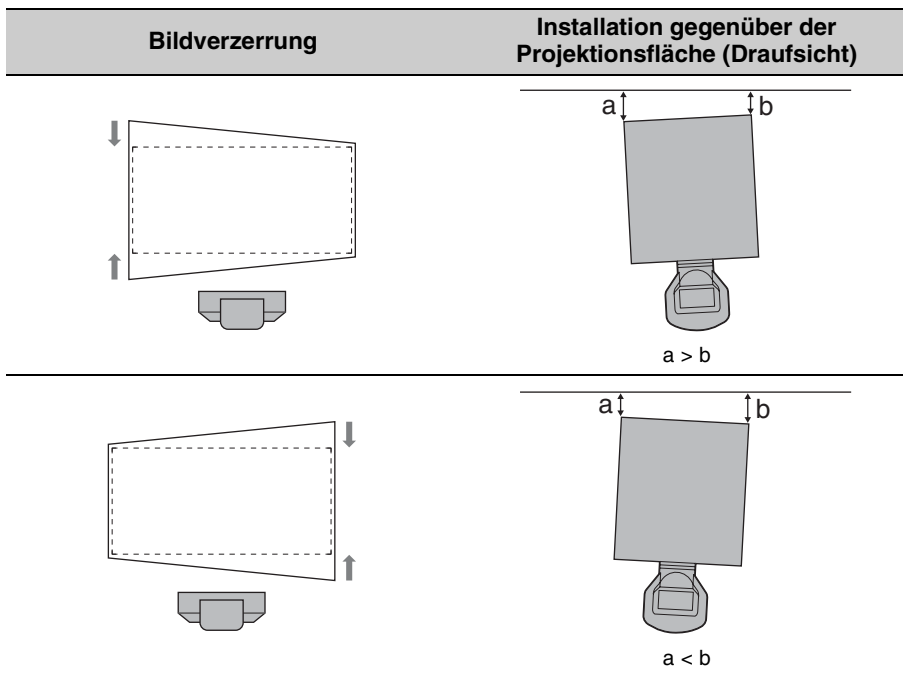
#### Hinweise

- Stellen Sie die Bildumkehrung des Projektors je nach Projektionsumgebung so ein, dass die Ober- und Unterkante sowie die linke und rechte Kante des Bilds seitenrichtig angezeigt werden.
- Die Lage des Projektionsobjektivs ist anfänglich so eingestellt, dass das Bild bei Deckenmontage des Projektors nach oben und bei Aufstellung auf dem Boden nach unten verschoben ist. Vor dem Einstellen des Projektors sollten Sie die Objektivlage stärker zur Mitte verschieben, um die Feineinstellung in der Vertikalen vornehmen zu können.

## Aufstellen und Einstellen des Projektors

### 1 Prüfen Sie, ob die Unter- und Oberkante des Bilds parallel sind.

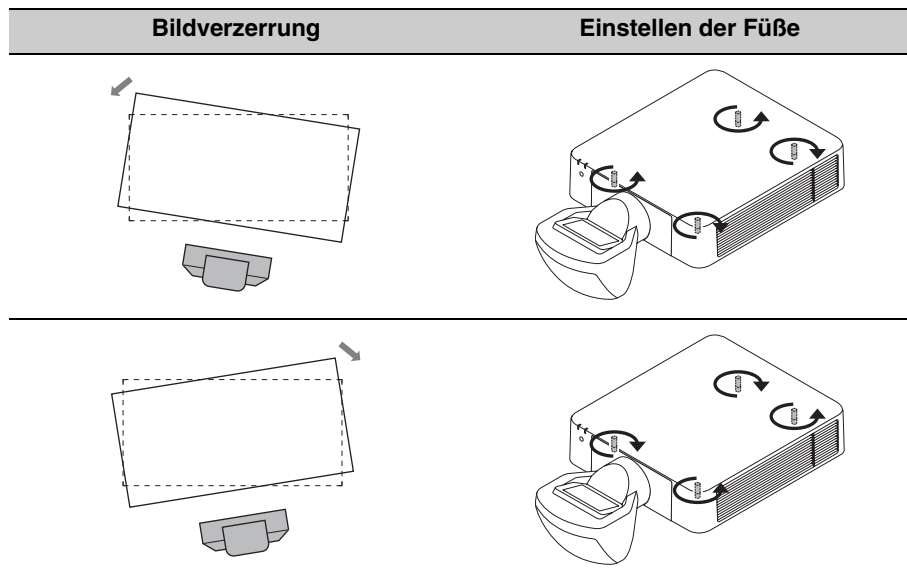
Falls nicht, installieren Sie den Projektor parallel zur Projektionsfläche ( $a=b$ ).



## 2 Prüfen Sie, ob die Unterkante des Bilds horizontal ist.

Wenn der Projektor in der Horizontalen nicht richtig ausgerichtet ist, richten Sie ihn horizontal aus, indem Sie die Deckenhalterung oder die (einstellbaren) Füße einstellen.

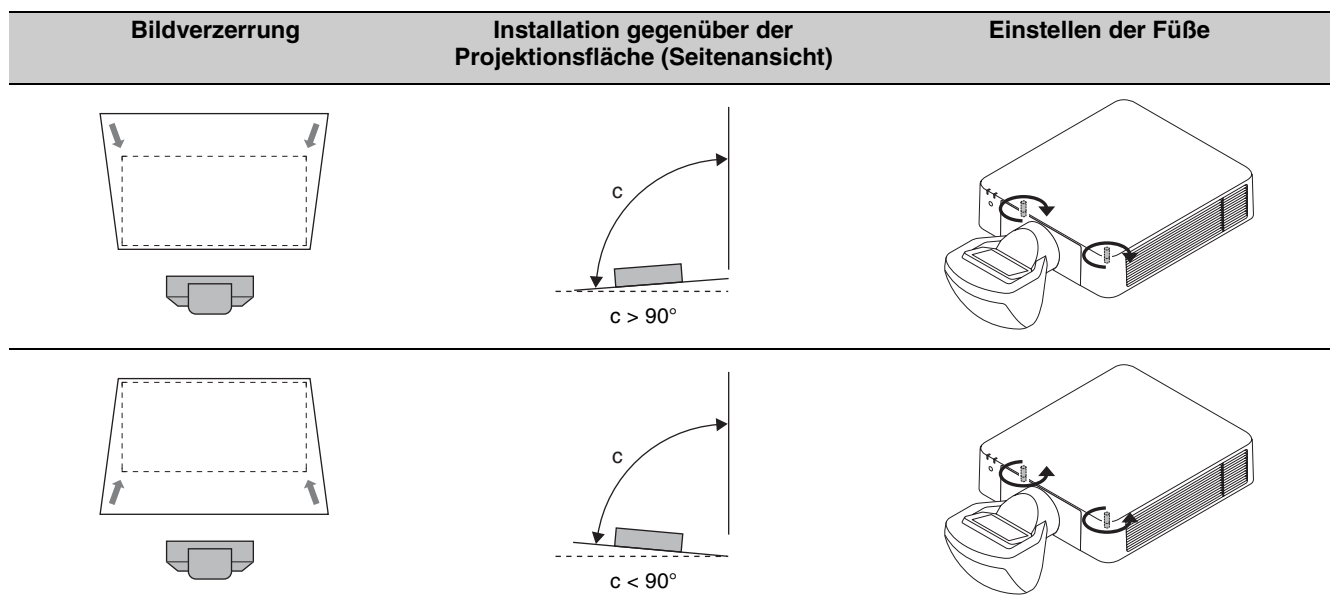
Einzelheiten zum Einstellen der Deckenhalterung finden Sie in der Bedienungsanleitung zur Deckenhalterung. Einzelheiten zum Einstellen der Füße finden Sie auf Seite 84.



## 3 Prüfen Sie, ob die linke und rechte Kante des Bilds vertikal sind.

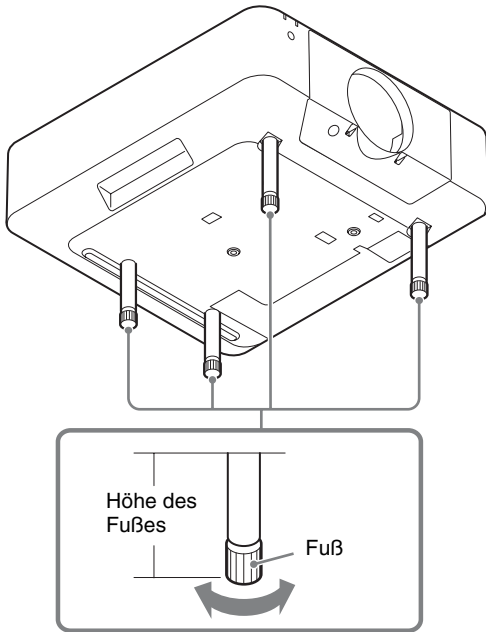
Wenn der Projektor in der Vertikalen nicht richtig ausgerichtet ist, richten Sie ihn vertikal aus, indem Sie die Deckenhalterung oder die (einstellbaren) Füße einstellen.

Einzelheiten zum Einstellen der Deckenhalterung finden Sie in der Bedienungsanleitung zur Deckenhalterung. Einzelheiten zum Einstellen der Füße finden Sie auf Seite 84.



## Einstellen der FüÙe

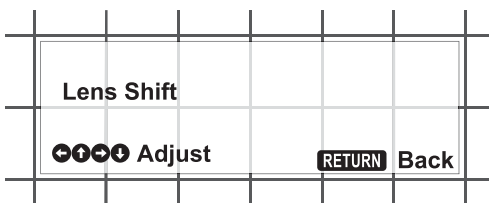
Sie können die Höhe mithilfe der vier FüÙe an der Projektorunterseite einstellen.



- 1 Drehen Sie den unteren Teil des Fußes von der Oberseite des Projektors aus gesehen nach rechts und lösen Sie ihn.

## Einstellen der Objektivlage

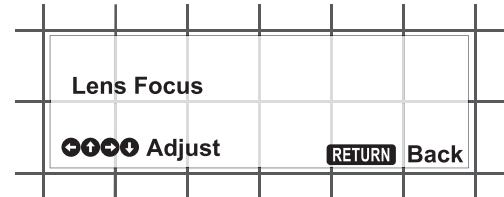
- 1 Drücken Sie die Taste PATTERN auf der Fernbedienung.
- 2 Drücken Sie die Taste SHIFT auf der Fernbedienung oder dem Bedienfeld des Projektors und nehmen Sie die Einstellung mit  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$  vor.



## Einstellen des Fokus

- 1 Beachten Sie beim Einstellen des Fokus die Mitte der Projektionsleinwand.

Drücken Sie einmal die Taste FOCUS auf der Fernbedienung oder dem Bedienfeld des Projektors und nehmen Sie die Einstellung mit  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$  vor.

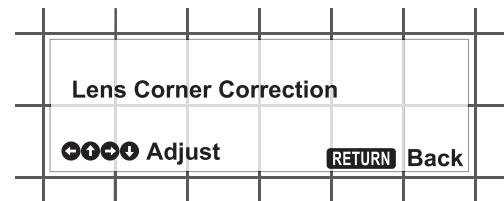


## Einstellen des Eckenfokus

Auch beim Projektionsobjektiv VPLL-3003 müssen der normale Fokus und der Eckenfokus eingestellt werden.

- 1 Beachten Sie beim Einstellen des Fokus die Ecken der Projektionsleinwand.

Drücken Sie zweimal die Taste FOCUS auf der Fernbedienung oder dem Bedienfeld des Projektors und nehmen Sie die Einstellung mit  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$  vor.



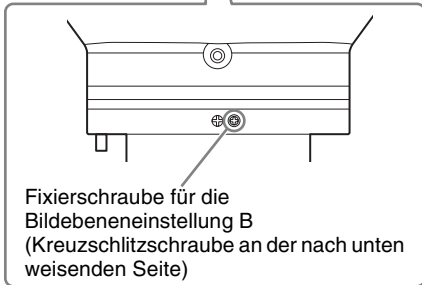
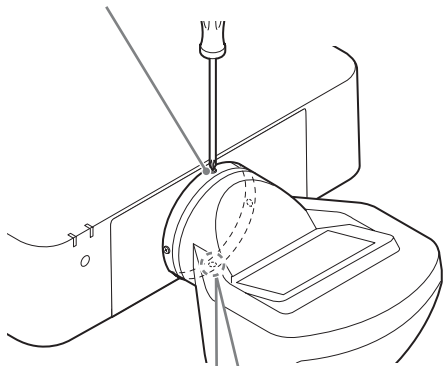
## Einstellen der Bildebene

In der Regel führen Sie die Schritte für die Standardeinstellungen aus (Seite 82 bis 84). Wenn Feineinstellungen erforderlich sind, führen Sie zudem die folgenden Schritte aus.

Durch Drehen der Einstellschrauben für die Bildebene lässt sich der Fokus auf der Projektionsfläche einstellen, indem die Neigungswinkel der Bildebene oben und unten oder links und rechts eingestellt werden. Um die Genauigkeit der Bildebeneneinstellung zu erhöhen, wiederholen Sie den Vorgang mehrere Male.

## Einstellen der vertikalen Bildebene

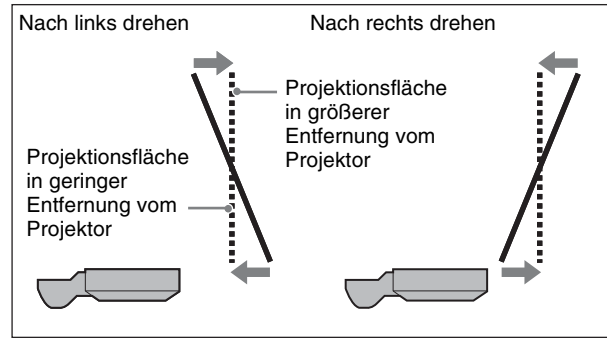
Einstellschraube für die Bildebene A  
(Kreuzschlitzschraube an der zur Decke weisenden Seite)



Fixierschraube für die Bildebeneneinstellung B  
(Kreuzschlitzschraube an der nach unten weisenden Seite)

- 1 Drehen Sie die Fixierschraube für die Bildebeneneinstellung B zum Lösen mehrere Male nach links.
- 2 Stellen Sie den Fokus des Projektionsobjektivs auf der Projektionsfläche in geringer Entfernung vom Projektor mit der Taste auf der Fernbedienung oder dem Projektor ein.
- 3 Überprüfen Sie die Projektionsfläche in größerer Entfernung vom Projektor und prüfen Sie, ob die Fokusposition vor der Projektionsfläche oder weit hinter der Projektionsfläche liegt.
- 4 Stellen Sie die Position der Bildebene so ein, dass der Fokus in größerer Entfernung vom Projektor eingestellt wird. Wenn die in Schritt 3 überprüfte Bildebene vor der Projektionsfläche liegt, drehen Sie die Einstellschraube für die Bildebene A nach links. Wenn die in Schritt 3 überprüfte Bildebene weit hinter der Projektionsfläche liegt, drehen Sie die Einstellschraube für die Bildebene A nach rechts.

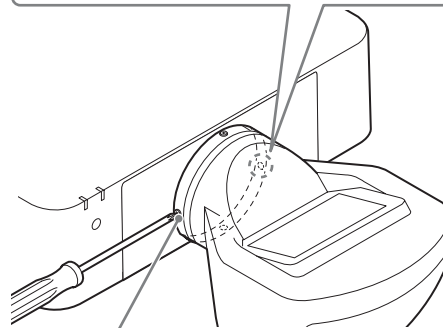
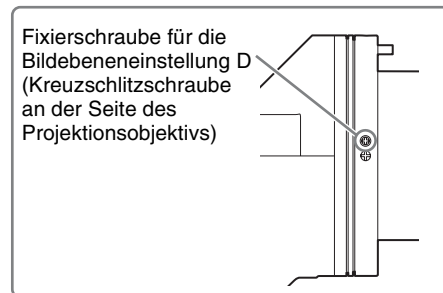
Beispiel für das Einstellen mit der Einstellschraube für die Bildebene A (Kreuzschlitzschraube an der zur Decke weisenden Seite)



..... Projektionsfläche (Leinwand)  
— Bildebene

- 5 Gehen Sie wiederholt wie in Schritt 2 bis 4 erläutert vor, um die Position der Bildebene so einzustellen, dass sich der Fokus in allen Positionen einstellen lässt.
- 6 Drehen Sie nach der Einstellung die Fixierschraube für die Bildebeneneinstellung B nach rechts und ziehen Sie die Schraube fest an.

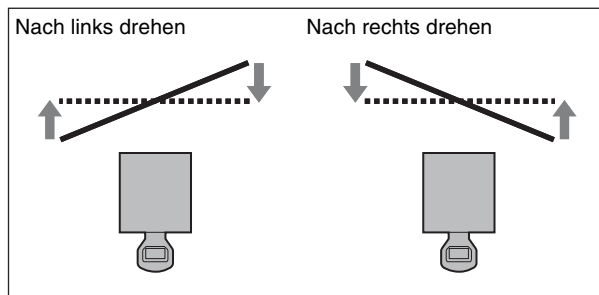
## Einstellen der horizontalen Bildebene



Einstellschraube für die Bildebene C  
(Kreuzschlitzschraube an der Seite des Projektionsobjektivs)

- 1 Drehen Sie die Fixierschraube für die Bildebeneneinstellung D zum Lösen mehrere Male nach links.
- 2 Stellen Sie den Fokus des Projektionsobjektivs auf der linken Seite der Projektionsfläche (bzw. auf der Projektionsfläche in geringer Entfernung von der Einstellschraube für die Bildebene C) mit der Taste auf der Fernbedienung oder dem Projektor ein.
- 3 Überprüfen Sie die rechte Seite der Projektionsfläche (bzw. die Projektionsfläche in größerer Entfernung von der Einstellschraube für die Bildebene C) und prüfen Sie, ob die Fokusposition vor der Projektionsfläche oder weit hinter der Projektionsfläche liegt.
- 4 Stellen Sie die Position der Bildebene so ein, dass der Fokus auf der rechten Seite der Projektionsfläche eingestellt wird. Wenn die in Schritt 3 überprüfte Bildebene vor der Projektionsfläche liegt, drehen Sie die Einstellschraube für die Bildebene C nach rechts. Wenn die in Schritt 3 überprüfte Bildebene weit hinter der Projektionsfläche liegt, drehen Sie die Einstellschraube für die Bildebene C nach links.

Beispiel für das Einstellen mit der Einstellschraube für die Bildebene C (Kreuzschlitzschraube an der Seite des Projektionsobjektivs)



..... Projektionsfläche (Leinwand)  
 — Bildebene

- 5 Gehen Sie wiederholt wie in Schritt 2 bis 4 erläutert vor, um die Position der Bildebene so einzustellen, dass sich der Fokus in allen Positionen einstellen lässt.
- 6 Drehen Sie nach der Einstellung die Fixierschraube für die Bildebeneneinstellung D nach rechts und ziehen Sie die Schraube fest an.

## Prüfverfahren für die Standardposition der Bildebene

Wo sich die Stifte für die Standardbildebene A und B befinden, sehen Sie in der Abbildung auf Seite 79. Wo sich die Einstellschrauben für die Bildebene A und C und die Fixierschrauben für die Bildebeneneinstellung B und D befinden, sehen Sie in den Abbildungen auf Seite 85.

## Prüfverfahren für die Standardposition der vertikalen Bildebene

- 1 Drehen Sie die Fixierschraube für die Bildebeneneinstellung B zum Lösen mehrere Male nach links.
- 2 Drehen Sie die Einstellschraube für die Bildebene A nach rechts, bis der Stift für die Standardbildebene A an der zur Decke weisenden Seite eingesetzt werden kann.
- 3 Setzen Sie den Stift für die Standardbildebene A an der zur Decke weisenden Seite gerade bis zum Anschlag ein.

Wenn der Stift nicht ganz eingesetzt ist, führen Sie Schritt 1 und 2 erneut aus.

- 4 Drehen Sie die Einstellschraube für die Bildebene A nach links, bis der Stift für die Standardbildebene A sicher befestigt ist.

Sie können die Standardposition der Bildebene prüfen.

## Prüfverfahren für die Standardposition der horizontalen Bildebene

- 1 Drehen Sie die Fixierschraube für die Bildebeneneinstellung D zum Lösen mehrere Male nach links.
- 2 Drehen Sie die Einstellschraube für die Bildebene C nach rechts, bis der Stift für die Standardbildebene B an der Seite des Projektionsobjektivs eingesetzt werden kann.
- 3 Setzen Sie den Stift für die Standardbildebene B an der Seite des Projektionsobjektivs gerade bis zum Anschlag ein.  
  
Wenn der Stift nicht ganz eingesetzt ist, führen Sie Schritt 1 und 2 erneut aus.
- 4 Drehen Sie die Einstellschraube für die Bildebene C nach links, bis der Stift für die Standardbildebene B sicher befestigt ist.

Sie können die Standardposition der Bildebene prüfen.

### Hinweise

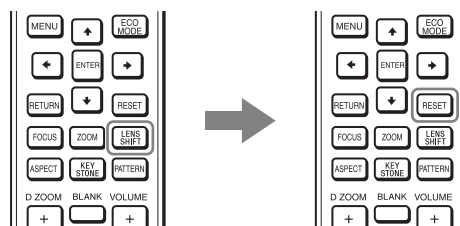
- Wenn die Fixierschrauben für die Bildebeneneinstellung zu weit gelöst werden, können die Schrauben herunterfallen und verloren gehen.
- Entfernen Sie vor dem Gebrauch die Stifte für die Standardbildebene. Einzelheiten dazu finden Sie unter „Entfernen der Stifte für die Standardbildebene“ (Seite 79).

## Abnehmen des Projektionsobjektivs VPLL-3003

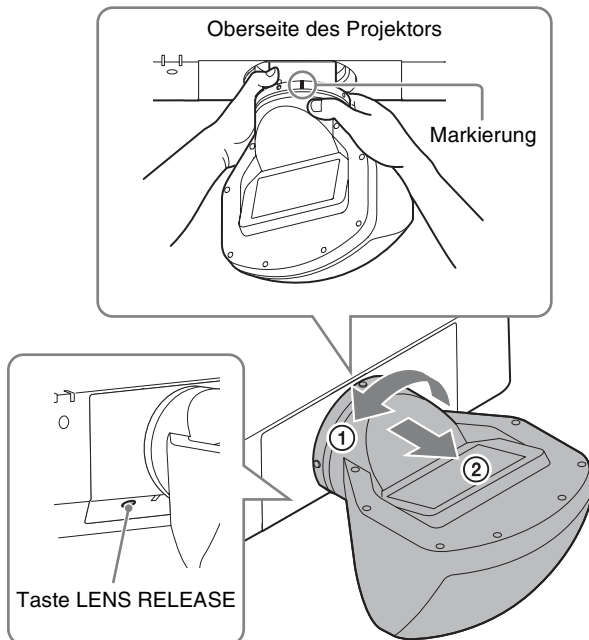
- Das Projektionsobjektiv kann nur abgenommen werden, wenn es sich in der mittleren Position befindet.
- Ziehen Sie nicht während des Ausschaltvorgangs das Netzkabel ab, denn unmittelbar vor dem Ausschalten fährt das Objektiv in die mittlere Position.

- 1 Bringen Sie das Projektionsobjektiv wieder in die mittlere Position.

Drücken Sie bei eingeschaltetem Projektor die Taste LENS SHIFT auf der Fernbedienung und dann die Taste RESET. Das Projektionsobjektiv kehrt in die mittlere Position zurück.



- 2** Halten Sie die Taste LENS RELEASE gedrückt, drehen Sie das Projektionsobjektiv gegen den Uhrzeigersinn (①) und ziehen Sie es gerade heraus (②).



**Hinweis**

Fassen Sie das Projektionsobjektiv beim Abnehmen mit beiden Händen, wie in der Abbildung gezeigt.

**Hinweis**

Stellen Sie den Projektor zum Abnehmen des Projektionsobjektivs auf den Boden.



# Sonstiges

## Technische Daten

Maximale Abmessungen (B/H/T) ca. 229 mm × 193,7 mm × 424,7 mm  
Gewicht ca. 2,9 kg

### Hinweis

Die Außenabmessungen und das Gewicht sind Näherungswerte.

Änderungen, die dem technischen Fortschritt dienen, bleiben vorbehalten.

## Projektionsentfernung und Objektivlagebereich

### Projektionsentfernung

Projektionsbildgröße		L1	L2	L3	L4	L5	H1	H2	H3	H4
Diagonale	Breite × Höhe									
80 Zoll (2,03 m)	1,72 × 1,08	0,55	0,66	0,41	-0,11	0,20	0,30	0,36	0,48	0,54
100 Zoll (2,54 m)	2,15 × 1,35	0,69	0,81	0,55	0,03	0,34	0,40	0,45	0,57	0,63
120 Zoll (3,05 m)	2,58 × 1,62	0,83	0,95	0,69	0,18	0,48	0,49	0,54	0,66	0,73
150 Zoll (3,81 m)	3,23 × 2,02	1,04	1,16	0,90	0,39	0,69	0,63	0,69	0,81	0,87
200 Zoll (5,08 m)	4,31 × 2,69	1,39	1,51	1,25	0,74	1,05	0,87	0,92	1,04	1,10
300 Zoll (7,62 m)	6,46 × 4,04	2,10	2,22	1,96	1,44	1,75	1,34	1,39	1,51	1,58

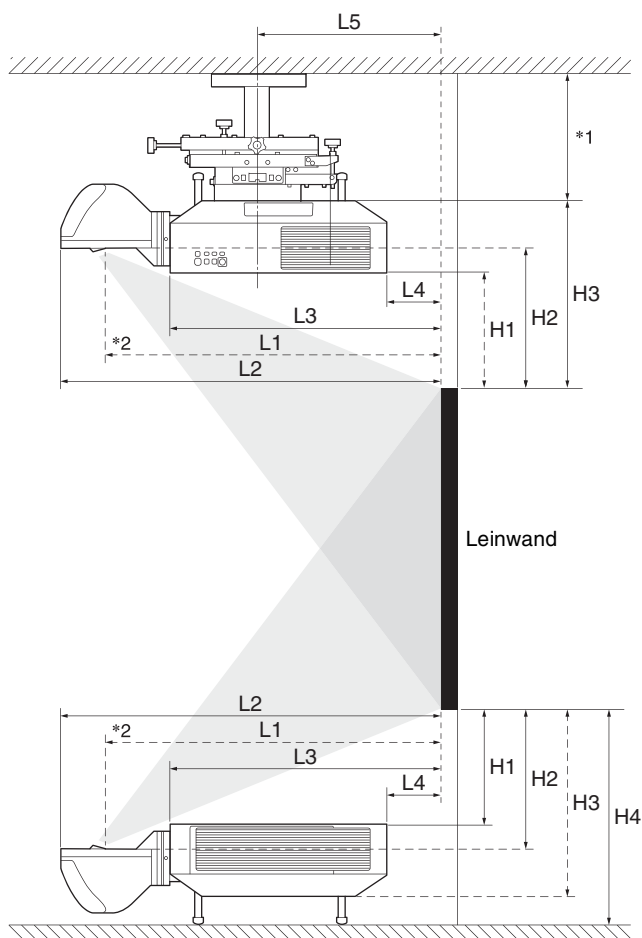
Einheit: m

## Formel zur Projektionsentfernung

D: Projektionsbildgröße (Diagonale)

L1	$L1 = 0,007053 \times D - 0,016810$
L2	$L2 = 0,007048 \times D + 0,101010$
L3	$L3 = 0,007048 \times D - 0,154990$
L4	$L4 = 0,007048 \times D - 0,669990$
L5	$L5 = 0,007048 \times D - 0,363290$
H1	$H1 = 0,004712 \times D - 0,072000$
H2	$H2 = 0,004712 \times D - 0,021670$
H3	$H3 = 0,004712 \times D + 0,099000$
H4	$H4 = 0,004712 \times D + 0,161500$

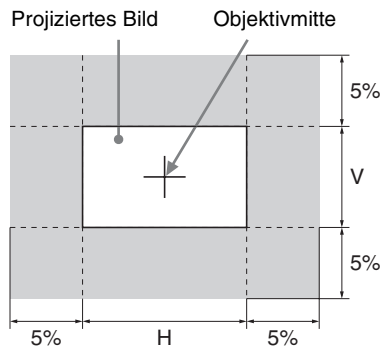
Einheit: m



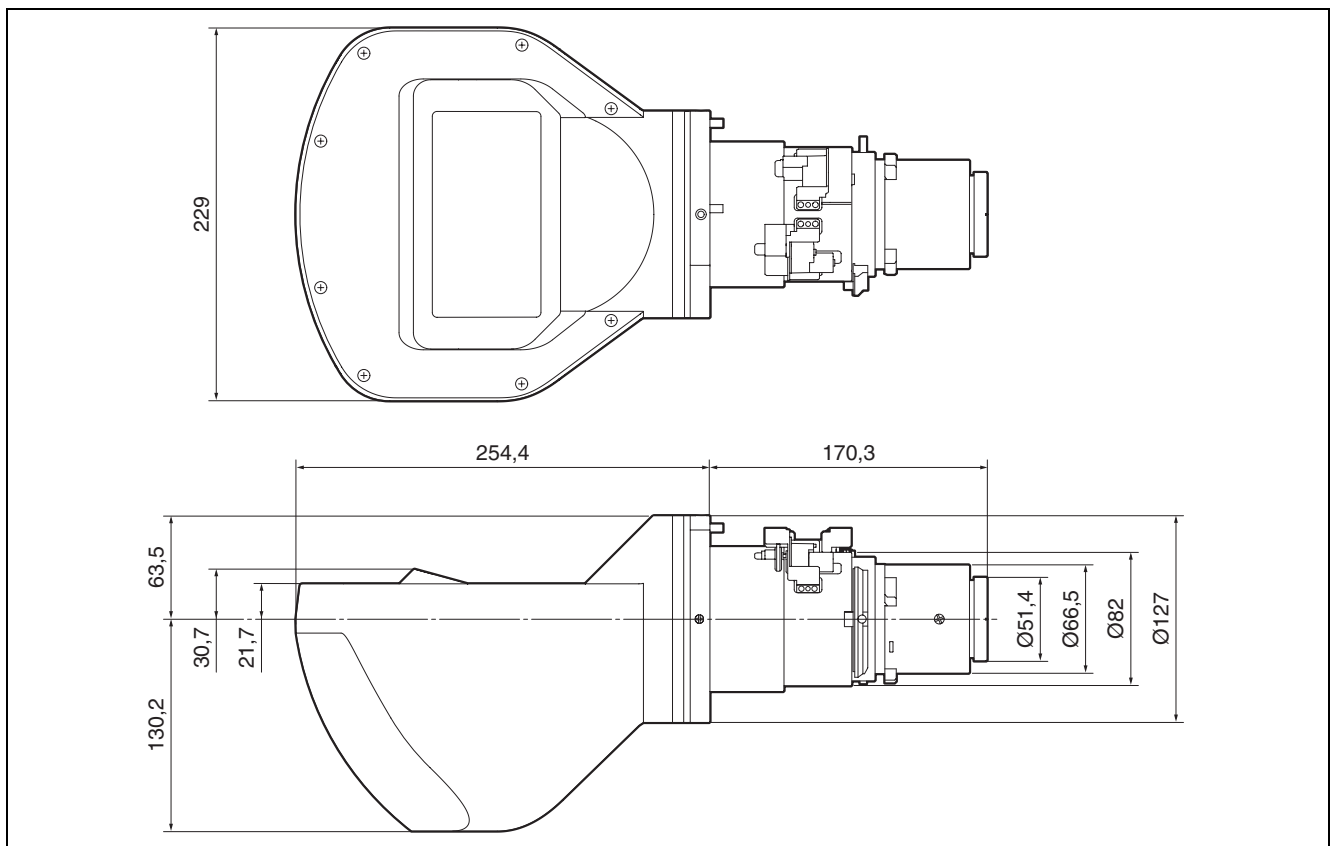
\*1 Siehe die Bedienungsanleitung zur Deckenhalterung.

\*2 Mitte des Abdeckungslasses

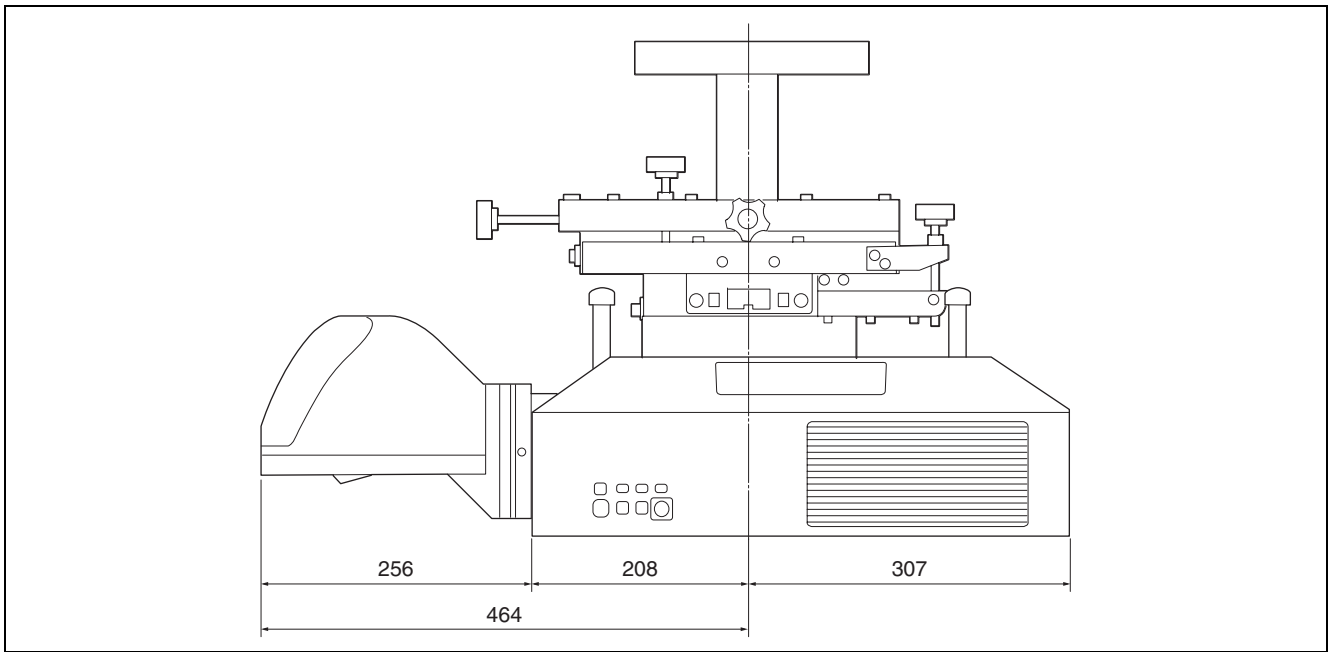
## Objektivlagebereich



## Abmessungen



Einheit: mm



Einheit: mm

**Hinweis**

Bei einem Projektor mit Lampe muss hinter dem Projektor ausreichend Platz zum Auswechseln der Lampe vorhanden sein.

Leggere attentamente questo manuale prima di utilizzare l'unità, e conservarlo per riferimenti futuri.

Questo obiettivo è ideato per l'uso con il Proiettore Sony.

Per informazioni relative ai modelli compatibili, rivolgersi a personale Sony qualificato.

Il montaggio dell'obiettivo può provocare incendi o lesioni personali.  
Si consiglia agli utenti di richiedere al rappresentante Sony qualificato di effettuare il montaggio dell'obiettivo.

### **Per i clienti in Europa, Australia e Nuova Zelanda**

#### **AVVERTENZA**

Questo è un apparecchio compatibile con la classe A di CISPR 32 e come tale, in un ambiente residenziale, può causare interferenze radio.

#### **Per i clienti in Europa**

L'apparecchio non deve essere utilizzato in aree residenziali.

---

# Indice

<b>Precauzioni .....</b>	<b>95</b>
<b>Verifica degli accessori in dotazione .....</b>	<b>96</b>
<b>Montaggio dell'obiettivo di proiezione .....</b>	<b>96</b>
Montaggio dei piedini .....	96
Rimozione dell'obiettivo di proiezione fissato al proiettore .....	97
Montaggio del filtro ottico .....	97
Rimozione dei piedini per la superficie predefinita dell'immagine .....	98
Montaggio dell'obiettivo di proiezione VPLL-3003 .....	98
<b>Regolazione .....</b>	<b>100</b>
Flusso di regolazione .....	100
Preparazione .....	101
Configurazione e regolazione del proiettore .....	101
Regolazione spostamento .....	103
Regolazione messa a fuoco .....	103
Regolazione messa a fuoco angolare .....	103
Regolazione della superficie dell'immagine .....	103
Metodo di conferma della posizione predefinita della superficie dell'immagine .....	105
<b>Rimozione dell'obiettivo di proiezione</b>	
<b>VPLL-3003 .....</b>	<b>106</b>
<b>Altro .....</b>	<b>108</b>
Caratteristiche tecniche .....	108
Distanza di proiezione e valori spostamento obiettivo .....	108
Dimensioni .....	110

# Precauzioni

- Gli obiettivi si possono graffiare facilmente. Quando si maneggiano gli obiettivi, collocarli sempre delicatamente su una superficie stabile in posizione orizzontale.
- Non toccare la finestra di proiezione e la superficie dell'obiettivo.
- Non posizionare oggetti davanti alla finestra di proiezione in grado di bloccare la luce durante la proiezione.  
Se si blocca l'emissione luminosa, il calore può danneggiare l'oggetto o l'obiettivo dell'unità (provocando deformazioni, ecc.). Utilizzare la funzione di disattivazione immagine per sospendere la proiezione per brevi periodi di tempo.
- Non far cadere l'obiettivo di proiezione.

## Pulizia della sezione obiettivo

Pulire la finestra di proiezione e la superficie dell'obiettivo delicatamente con un panno per pulizia o un panno per occhiali. Non utilizzare solventi come alcool, benzene, solventi, acidi, detergenti alcalini o abrasivi, o panni impregnati con prodotti detergenti chimici che potrebbero danneggiare la superficie dell'obiettivo.

### Nota

La finestra di proiezione è in vetro. Se la si preme con forza o la si urta, potrebbe rompersi e provocare lesioni.

## Pulizia del mobile

- Per rimuovere la polvere dall'involucro esterno, strofinare delicatamente con un panno morbido. Se la polvere permane, strofinare con un panno morbido appena inumidito con una soluzione di detergente leggero diluito.
- Non usare mai alcun tipo di strofinaccio abrasivo, agenti di pulizia alcalini/acidi, polvere abrasiva o solventi volatili come alcool, benzene, diluente o insetticida.
- Pulire l'unità con un panno pulito. Utilizzare un panno sporco potrebbe graffiare l'unità.
- L'uso di tali materiali o il contatto prolungato con materiali in gomma o vinile potrebbe danneggiare la finitura del mobile.

## Informazioni sulla condensa

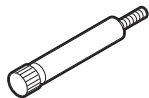
Se la temperatura dell'ambiente dove il proiettore installato cambia rapidamente, o se il proiettore viene improvvisamente spostato da una stanza fredda a una calda, è possibile che sul proiettore si formi condensa. Dato che la condensa può provocare malfunzionamenti, prestare attenzione alle regolazioni delle impostazioni di temperatura del condizionatore d'aria. Se si forma condensa, lasciare il proiettore acceso per circa due ore prima dell'uso.

### Note

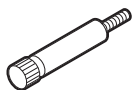
- Verificare sempre che l'apparecchio stia funzionando correttamente prima di usarlo. LA SONY NON SARÀ RESPONSABILE DI DANNI DI QUALSIASI TIPO, COMPRESI, MA SENZA LIMITAZIONE A, RISARCIMENTI O RIMBORSI A CAUSA DELLA PERDITA DI PROFITTI ATTUALI O PREVISTI DOVUTA A GUASTI DI QUESTO APPARECCHIO, SIA DURANTE IL PERIODO DI VALIDITÀ DELLA GARANZIA SIA DOPO LA SCADENZA DELLA GARANZIA, O PER QUALUNQUE ALTRA RAGIONE.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER RICHIESTE O RICORSI DI NESSUN TIPO PRESENTATI DA UTENTI DI QUESTO APPARATO O DA TERZI.
- SONY NON SARÀ RESPONSABILE PER LA CANCELLAZIONE O LA MANCATA CONTINUAZIONE PER QUALSIASI CAUSA O CIRCOSTANZA DI SERVIZI CORRELATI A QUESTO APPARATO.

## Verifica degli accessori in dotazione

Piedino anteriore (2)



Piedino posteriore (2)



Filtro ottico (1)



Istruzioni per l'uso (1)

## Montaggio dell'obiettivo di proiezione

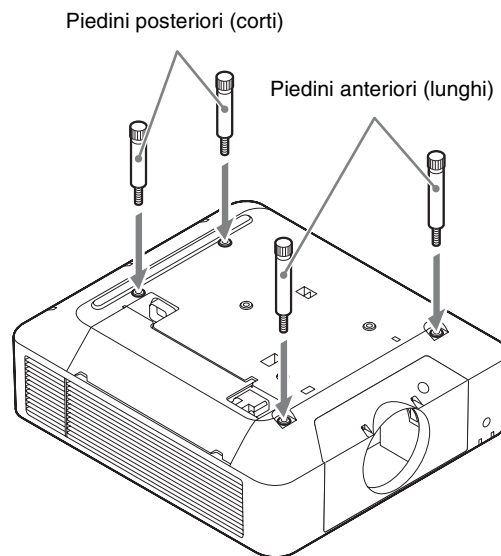
### Montaggio dei piedini

#### Note

- Quando è montato l'obiettivo di proiezione VPLL-3003, montare i piedini sul proiettore indipendentemente dalla condizione di installazione. È possibile fissare l'unità di montaggio a soffitto anche se sono montati i piedini.
- Montare i piedini nel proiettore su una superficie piana, ecc.

- 1 Capovolgere il proiettore.
- 2 Montare i 2 piedini anteriori (in dotazione) e i 2 piedini posteriori (in dotazione) nel proiettore.

Montare i piedini lunghi sul lato anteriore e i piedini corti sul lato posteriore.



Quando si utilizza l'unità di montaggio a soffitto, fissare la base dell'unità. Per informazioni, vedere le istruzioni per l'uso dell'unità di montaggio a soffitto.

- 3 Appoggiare il proiettore su una superficie piana.



## Rimozione dell'obiettivo di proiezione fissato al proiettore

- 1 Riportare l'obiettivo di proiezione nella posizione centrale.

Con il proiettore acceso, premere il pulsante LENS SHIFT sul telecomando, quindi premere il pulsante RESET. L'obiettivo di proiezione torna nella posizione centrale.

### Nota

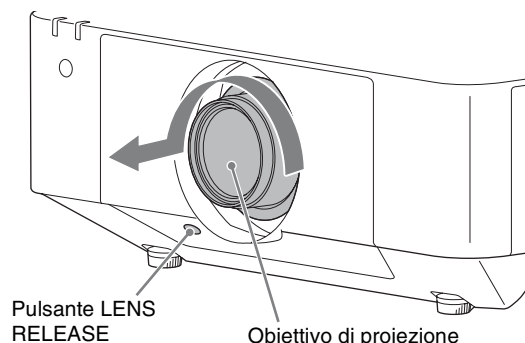
L'obiettivo di proiezione non può essere rimosso se non è tornato nella posizione centrale.

- 2 Spegnerne il proiettore, quindi scollegare il cavo di alimentazione CA dalla presa a muro.

### Attenzione

**Quando si sostituisce l'obiettivo, gli occhi potrebbero subire lesioni se colpiti accidentalmente da una forte sorgente luminosa. Prima di sostituire l'obiettivo, spegnere il proiettore e scollegare il cavo di alimentazione CA.**

- 3 Tenendo premuto il pulsante LENS RELEASE, ruotare l'obiettivo di proiezione in senso antiorario per estrarlo direttamente.

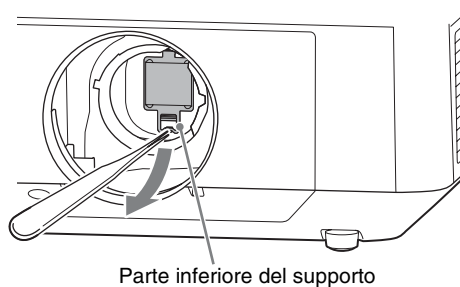


## Montaggio del filtro ottico

### Nota

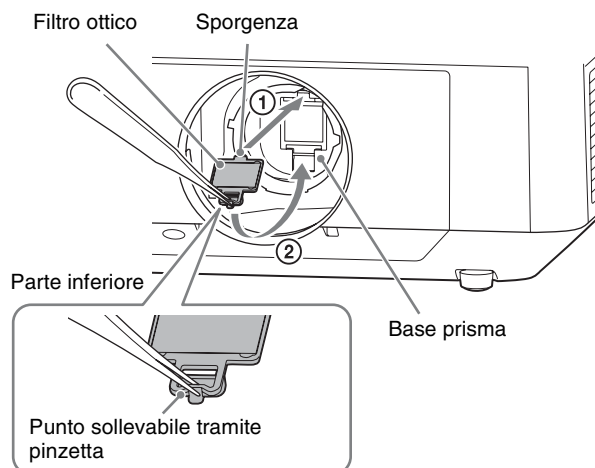
Quando si utilizza l'obiettivo di proiezione VPLL-3003, montare il filtro ottico. Se non si utilizza il filtro ottico, l'immagine potrebbe non essere visualizzata correttamente.

- 1 Tenere la parte inferiore del supporto con una pinzetta, tirare verso il basso in avanti e rimuovere il vetro fissato al proiettore.



- 2 Montare il filtro ottico (in dotazione) con la pinzetta.

Inserire la sporgenza nella parte superiore del filtro ottico nella base del prisma del proiettore (1) e inserire la parte inferiore fino a bloccarla con un clic (2).



### Nota

Se non si maneggia correttamente il filtro ottico durante montaggio o rimozione, è possibile danneggiarlo.

### Suggerimento

Pulizia del filtro ottico

- Prima della pulizia:  
Accertarsi che l'alimentazione e la sorgente luminosa siano spente.
- Pulizia del filtro ottico:  
Pulire il filtro delicatamente con un fazzolettino di carta inumidito con acqua potabile. Non utilizzare solventi come alcool, benzene, solventi, acidi, detergenti alcalini o abrasivi, o panni impregnati con prodotti detergenti chimici che potrebbero danneggiare la superficie del filtro.

## Rimozione dei piedini per la superficie predefinita dell'immagine

### Nota

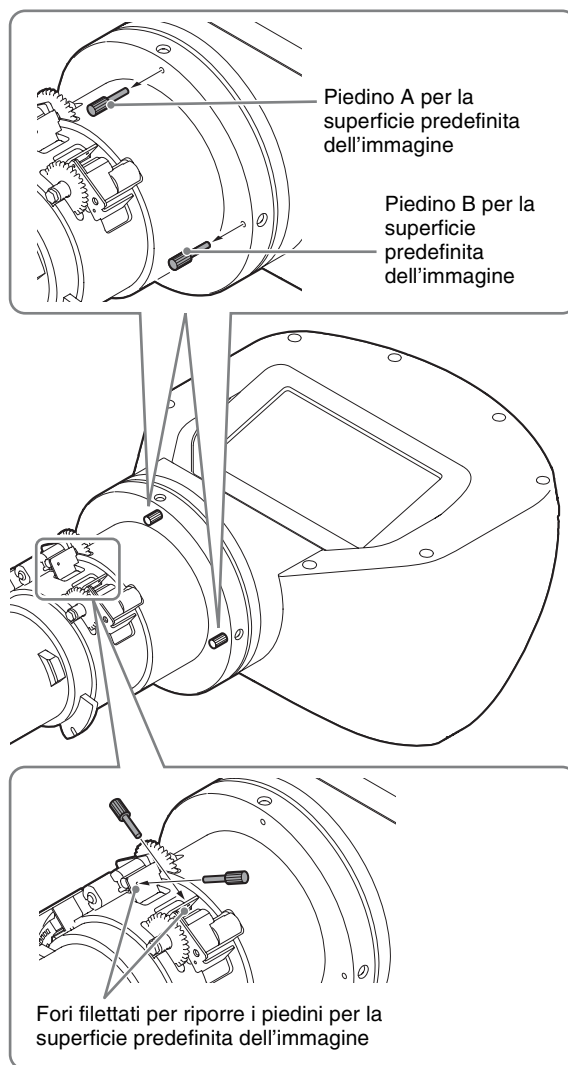
Accertarsi di rimuovere i due piedini per la superficie predefinita dell'immagine prima dell'utilizzo. In caso contrario l'obiettivo potrebbe subire danni.

- 1 Tirare verso l'esterno i due piedini per la superficie predefinita dell'immagine sul lato soffitto e sul lato dell'obiettivo di proiezione.

Nel caso l'estrazione dei piedini risultasse difficoltosa, utilizzare un utensile, ad esempio una pinza.

È possibile conservare i piedini rimossi inserendoli nei fori delle viti vicino alle posizioni da cui sono stati rimossi.

È possibile confermare la posizione predefinita della superficie dell'immagine utilizzando i piedini per la superficie predefinita dell'immagine. Per dettagli, consultare "Metodo di conferma della posizione predefinita della superficie dell'immagine" (pagina 105).



## Montaggio dell'obiettivo di proiezione VPLL-3003

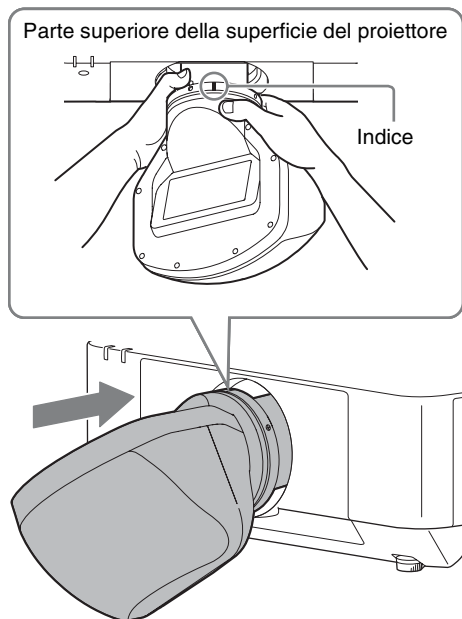
### Note

- Quando si monta l'obiettivo di proiezione, posizionare il proiettore sul pavimento.
- Quando si monta l'obiettivo di proiezione, non premere il pulsante LENS RELEASE.

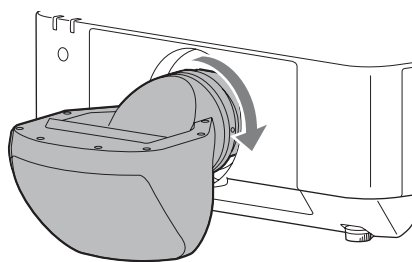
- 1 Inserire a fondo l'obiettivo di proiezione con l'indice sull'obiettivo rivolto verso la superficie superiore del proiettore.

**Nota**

Quando si monta l'obiettivo di proiezione, afferrarlo con entrambe le mani come indicato nell'illustrazione.

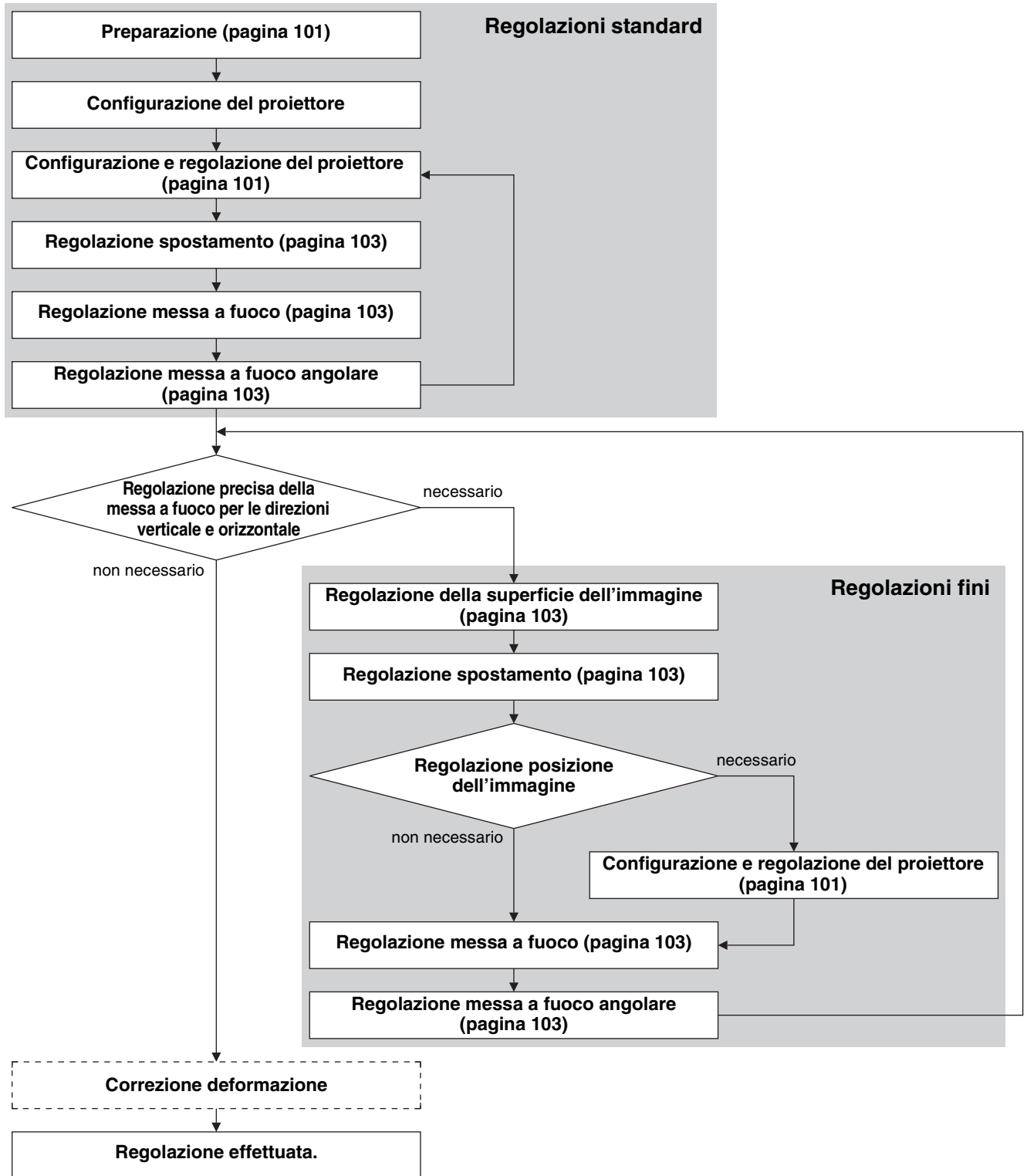


- 2 Ruotare l'obiettivo in senso orario fino a udire un clic.



# Regolazione

## Flusso di regolazione



Per la correzione della deformazione, vedere le istruzioni per l'uso del proiettore.

## Preparazione

### 1 Accendere il proiettore.

L'obiettivo di proiezione si sposta automaticamente nella posizione iniziale.

#### Nota

Quando l'obiettivo di proiezione si sposta nella posizione iniziale, verificare che l'obiettivo non urti alcunché.

### 2 Muovere la direzione verticale di spostamento vicino al centro.

Premere il pulsante SHIFT sul telecomando o sul pannello di controllo del proiettore e regolare con  $\uparrow/\downarrow$ .

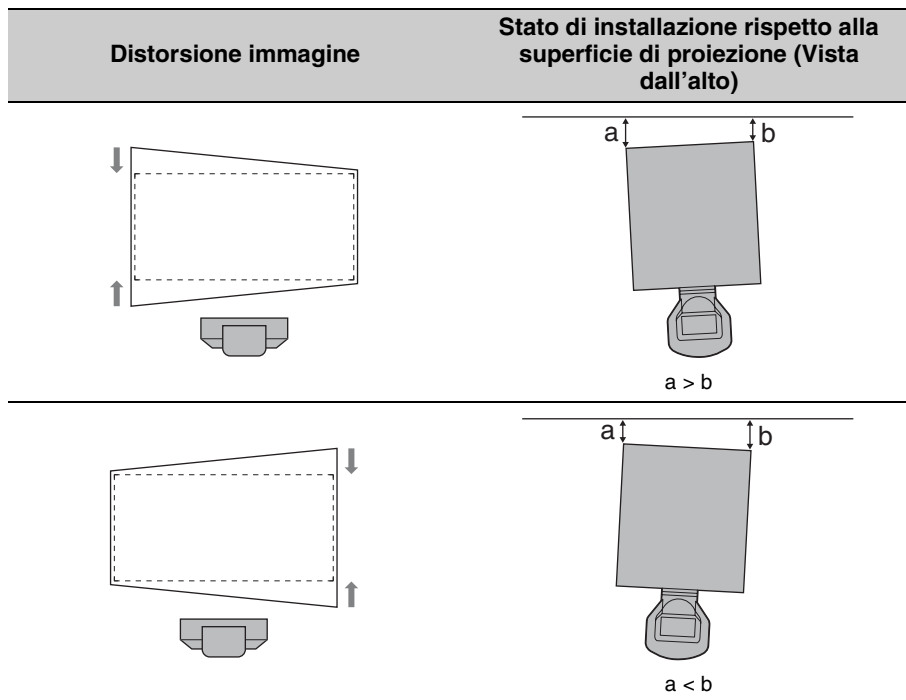
#### Note

- Definire l'inversione immagine del proiettore in modo che la parte superiore e inferiore, sinistra e destra dell'immagine sia proiettata correttamente in base all'ambiente di proiezione.
- La posizione di spostamento iniziale dell'obiettivo di proiezione corrisponde alla posizione superiore con il proiettore in sospensione e alla posizione inferiore con il proiettore posto sul pavimento. Prima di configurare il proiettore, lo spostamento deve essere vicino al centro per la regolazione fine della direzione verticale.

## Configurazione e regolazione del proiettore

### 1 Verificare che il lato superiore dell'immagine e quello inferiore siano paralleli.

In caso contrario, installare il proiettore parallelamente alla superficie di proiezione ( $a=b$ ).

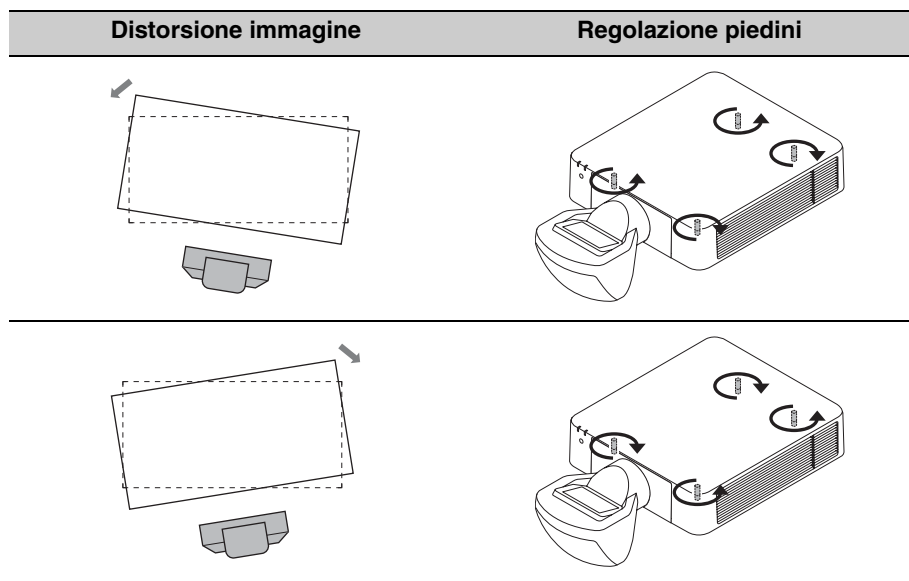


## 2 Verificare che il lato inferiore dell'immagine sia orizzontale.

Se il proiettore non è posizionato orizzontalmente, regolare l'unità di montaggio a soffitto o i piedini (regolabili) in modo da posizionare il proiettore in orizzontale.

Per informazioni relative alla regolazione dell'unità di montaggio a soffitto, vedere le istruzioni per l'uso dell'unità.

Per informazioni relative alla regolazione dei piedini, vedere pagina 103.

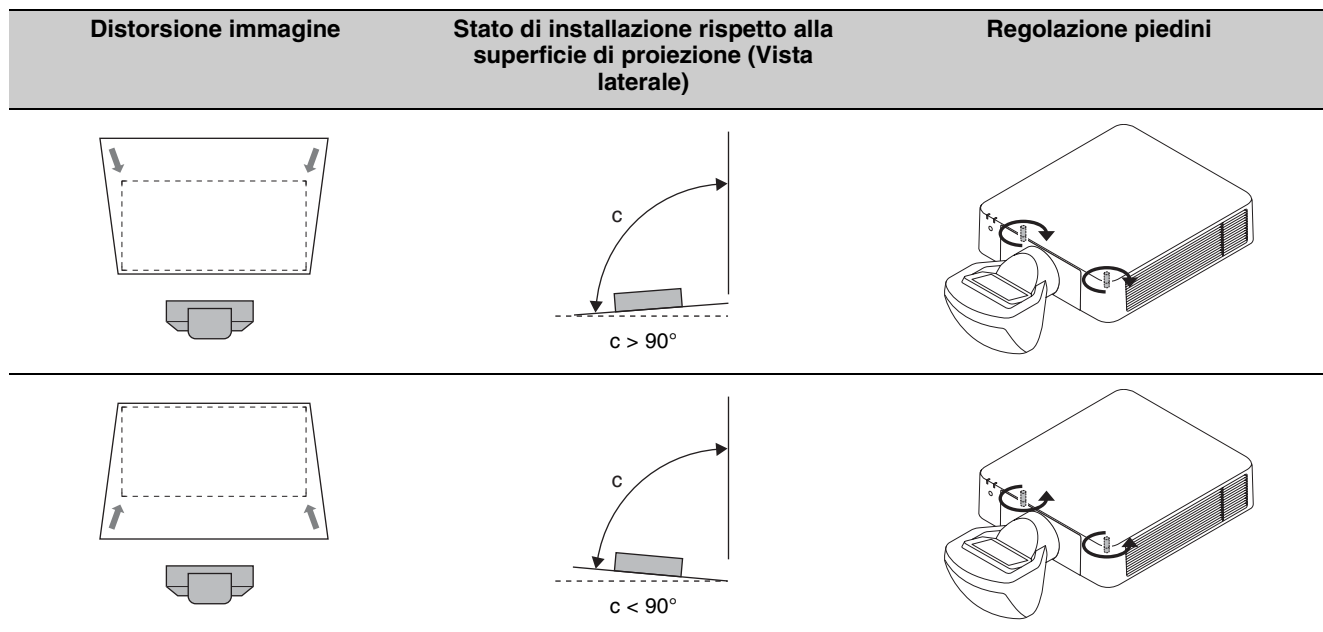


## 3 Verificare che il lato sinistro e quello destro dell'immagine siano verticali.

Se il proiettore non è posizionato verticalmente, regolare l'unità di montaggio a soffitto o i piedini (regolabili) in modo da posizionare il proiettore in verticale.

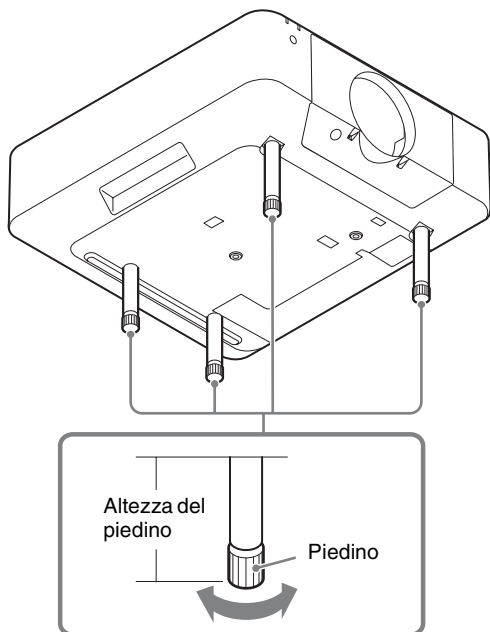
Per informazioni relative alla regolazione dell'unità di montaggio a soffitto, vedere le istruzioni per l'uso dell'unità.

Per informazioni relative alla regolazione dei piedini, vedere pagina 103.



## Regolazione dei piedini

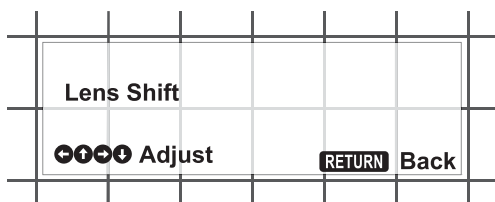
È possibile regolare l'altezza utilizzando i quattro piedini nella parte inferiore del proiettore.



- 1 Osservando il proiettore dall'alto, ruotare la parte inferiore dei piedini a destra e allentarla.

## Regolazione spostamento

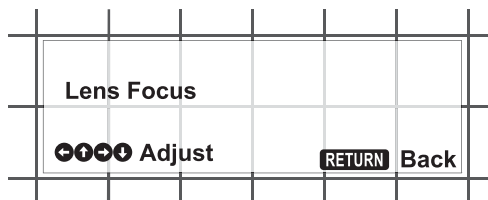
- 1 Premere il pulsante PATTERN sul telecomando.
- 2 Premere il pulsante SHIFT sul telecomando o sul pannello di controllo del proiettore e regolare con  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ .



## Regolazione messa a fuoco

- 1 Regolare la messa a fuoco osservando il centro dello schermo.

Premere una volta il pulsante FOCUS sul telecomando o sul pannello di controllo del proiettore e regolare con  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ .

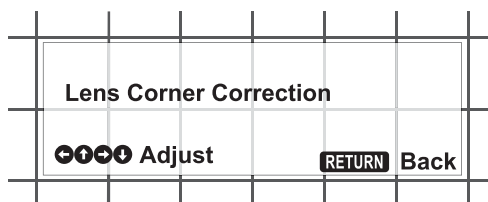


## Regolazione messa a fuoco angolare

La regolazione della messa a fuoco normale e angolare è necessaria quando è montato l'obiettivo di proiezione VPLL-3003.

- 1 Regolare la messa a fuoco mentre si osserva l'angolo dello schermo.

Premere due volte il pulsante FOCUS sul telecomando o sul pannello di controllo del proiettore e regolare con  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ .



## Regolazione della superficie dell'immagine

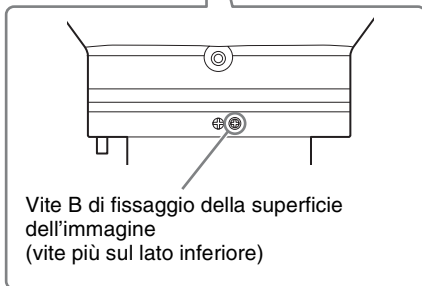
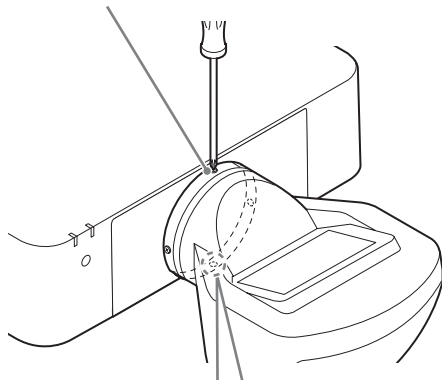
Normalmente, eseguire le procedure per le regolazioni standard (da pagina 101 a 103). Inoltre, quando sono necessarie regolazioni precise, attenersi alle procedure seguenti.

Quando le viti per la regolazione della superficie dell'immagine vengono ruotate, è possibile regolare la messa a fuoco della superficie di proiezione modificando l'inclinazione della parte superiore e inferiore o sinistra e destra della superficie dell'immagine.

Per migliorare la precisione della regolazione della superficie dell'immagine, ripetere la regolazione più volte.

## Regolazione della superficie dell'immagine in verticale

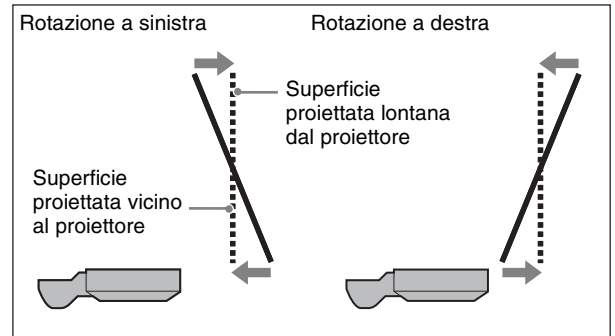
Vite A di regolazione della superficie dell'immagine (vite più sul lato soffitto)



Vite B di fissaggio della superficie dell'immagine (vite più sul lato inferiore)

- 1** Allentare la vite B di fissaggio regolazione della superficie dell'immagine ruotandola più volte verso sinistra.
- 2** Regolare la messa a fuoco dell'obiettivo di proiezione sulla superficie proiettata vicino al proiettore utilizzando il pulsante sul telecomando o sul proiettore.
- 3** Verificare la superficie dell'immagine lontana dal proiettore e confermare se la posizione di messa a fuoco della superficie proiettata sia di fronte alla superficie proiettata o dietro ad essa.
- 4** Regolare la posizione della superficie dell'immagine per regolare la messa a fuoco lontana dal proiettore. Quando la superficie dell'immagine confermata al passaggio 3 è di fronte alla superficie proiettata, ruotare a sinistra la vite A di regolazione della superficie dell'immagine. Quando la superficie dell'immagine confermata al passaggio 3 è dietro alla superficie proiettata, ruotare a destra la vite A di regolazione della superficie dell'immagine.

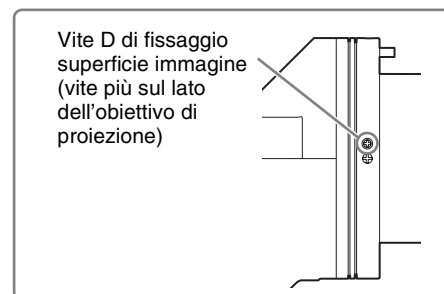
Esempio di regolazione utilizzando la vite A di regolazione della superficie dell'immagine (vite più sul lato soffitto)



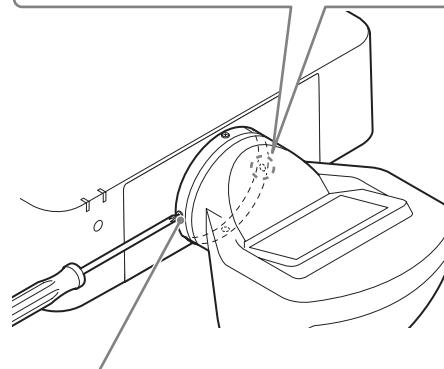
..... Superficie proiettata (schermo)  
 — Superficie dell'immagine

- 5** Regolare la posizione della superficie dell'immagine ripetendo i passaggi da 2 a 4 in modo da regolare la messa a fuoco in tutte le posizioni.
- 6** Quando la regolazione è terminata, ruotare la vite B di fissaggio regolazione della superficie dell'immagine verso destra e serrarla fino al fissaggio.

## Regolazione della superficie dell'immagine in orizzontale



Vite D di fissaggio superficie immagine (vite più sul lato dell'obiettivo di proiezione)

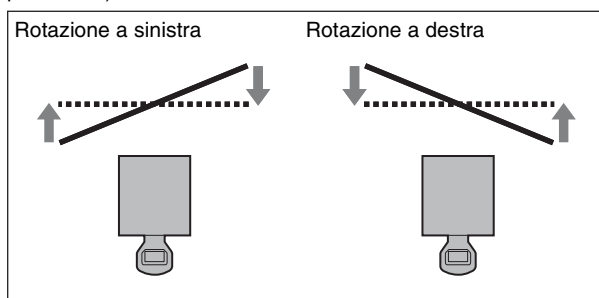


Vite C di regolazione superficie immagine (vite più sul lato dell'obiettivo di proiezione)



- 1** Allentare la vite D di fissaggio regolazione della superficie dell'immagine ruotandola più volte verso sinistra.
- 2** Regolare la messa a fuoco dell'obiettivo di proiezione a sinistra della superficie proiettata (o sulla superficie proiettata vicino alla vite C di regolazione della superficie dell'immagine) utilizzando il pulsante sul telecomando o sul proiettore.
- 3** Verificare la parte destra della superficie proiettata (o la superficie proiettata lontana dalla vite C di regolazione della superficie dell'immagine) e confermare se la posizione di messa a fuoco della superficie proiettata sia di fronte alla superficie proiettata o dietro ad essa.
- 4** Regolare la posizione della superficie dell'immagine per regolare la messa a fuoco a destra della superficie proiettata. Quando la superficie dell'immagine confermata al passaggio 3 è di fronte alla superficie proiettata, ruotare a destra la vite C di regolazione della superficie dell'immagine. Quando la superficie dell'immagine confermata al passaggio 3 è dietro alla superficie proiettata, ruotare a sinistra la vite C di regolazione della superficie dell'immagine.

Esempio di regolazione utilizzando la vite C di regolazione della superficie dell'immagine (vite più sul lato dell'obiettivo di proiezione)



..... Superficie proiettata (schermo)

— Superficie dell'immagine

- 5** Regolare la posizione della superficie dell'immagine ripetendo i passaggi da 2 a 4 in modo da regolare la messa a fuoco in tutte le posizioni.
- 6** Quando la regolazione è terminata, ruotare la vite D di fissaggio regolazione della superficie dell'immagine verso destra e serrarla completamente.

## Metodo di conferma della posizione predefinita della superficie dell'immagine

Per le posizioni dei piedini della superficie predefinita dell'immagine A e B, vedere l'illustrazione a pagina 98. Per la posizione delle viti A e C di regolazione della superficie dell'immagine e delle viti B e D di fissaggio regolazione superficie dell'immagine, vedere le illustrazioni a pagina 104.

## Metodo di conferma della posizione predefinita della superficie dell'immagine in verticale

- 1** Allentare la vite B di fissaggio regolazione della superficie dell'immagine ruotandola più volte verso sinistra.
- 2** Ruotare la vite A di regolazione della superficie dell'immagine verso destra finché il piedino A della superficie predefinita dell'immagine sul lato soffitto non può essere inserito.
- 3** Inserire perpendicolarmente e completamente il piedino A della superficie predefinita dell'immagine sul lato soffitto.
- 4** Ruotare la vite A di regolazione della superficie dell'immagine verso sinistra finché il piedino A della superficie predefinita dell'immagine non è fissato saldamente.

Nel caso il piedino non sia inserito completamente, ripetere i passaggi 1 e 2.

È possibile confermare la posizione predefinita della superficie dell'immagine.

## Metodo di conferma della posizione predefinita della superficie dell'immagine in orizzontale

- 1 Allentare la vite D di fissaggio regolazione della superficie dell'immagine ruotandola più volte verso sinistra.
  - 2 Ruotare la vite C di regolazione della superficie dell'immagine verso destra finché il piedino B della superficie predefinita dell'immagine sul lato dell'obiettivo di proiezione non può essere inserito.
  - 3 Inserire perpendicolarmente e completamente il piedino B della superficie predefinita dell'immagine sul lato dell'obiettivo di proiezione.
- Nel caso il piedino non sia inserito completamente, ripetere i passaggi 1 e 2.
- 4 Ruotare la vite C di regolazione della superficie dell'immagine verso sinistra finché il piedino B della superficie predefinita dell'immagine non è fissato saldamente.

È possibile confermare la posizione predefinita della superficie dell'immagine.

### Note

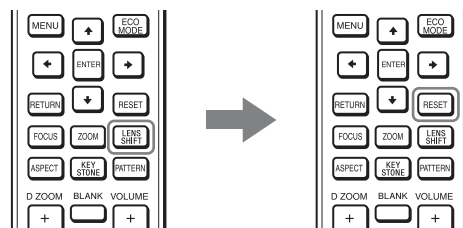
- Se le viti di fissaggio regolazione della superficie dell'immagine sono troppo allentate, potranno cadere e andare perse.
- Rimuovere i piedini per la superficie predefinita dell'immagine prima dell'utilizzo. Per dettagli, consultare "Rimozione dei piedini per la superficie predefinita dell'immagine" (pagina 98).

## Rimozione dell'obiettivo di proiezione VPLL-3003

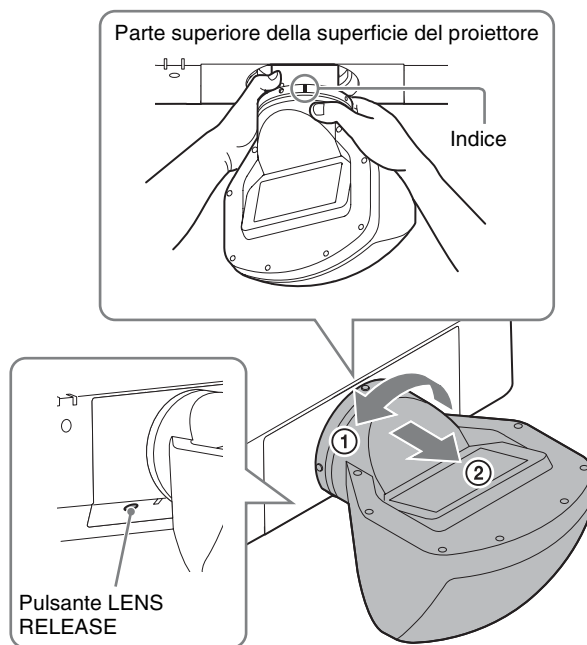
- L'obiettivo di proiezione non può essere rimosso se non è tornato nella posizione centrale.
- Non rimuovere il cavo di alimentazione CA durante lo spegnimento in quanto l'obiettivo si sposta alla posizione centrale poco prima della disattivazione dell'alimentazione.

- 1 Riportare l'obiettivo di proiezione nella posizione centrale.

Con il proiettore acceso, premere il pulsante LENS SHIFT sul telecomando, quindi premere il pulsante RESET. L'obiettivo di proiezione torna nella posizione centrale.



- 2 Tenendo premuto il pulsante LENS RELEASE, ruotare l'obiettivo di proiezione in senso antiorario (1) per estrarlo (2).



**Nota**

Quando si rimuove l'obiettivo di proiezione, afferrarlo con entrambe le mani come indicato nell'illustrazione.

**Nota**

Quando si rimuove l'obiettivo di proiezione, posizionare il proiettore sul pavimento.

# Altro

## Caratteristiche tecniche

Dimensioni massime (L/A/P)

Circa 229 mm × 193,7 mm × 424,7 mm

Massa

Circa 2,9 kg

### Nota

La misurazione della forma esterna e la massa sono valori approssimati.

Design e caratteristiche tecniche sono soggetti a modifiche senza preavviso.

## Distanza di proiezione e valori spostamento obiettivo

### Distanza di proiezione

Dimensione immagine proiezione		L1	L2	L3	L4	L5	H1	H2	H3	H4
Diagonale	Larghezza × Altezza									
80 pollici (2,03 m)	1,72 × 1,08	0,55	0,66	0,41	-0,11	0,20	0,30	0,36	0,48	0,54
100 pollici (2,54 m)	2,15 × 1,35	0,69	0,81	0,55	0,03	0,34	0,40	0,45	0,57	0,63
120 pollici (3,05 m)	2,58 × 1,62	0,83	0,95	0,69	0,18	0,48	0,49	0,54	0,66	0,73
150 pollici (3,81 m)	3,23 × 2,02	1,04	1,16	0,90	0,39	0,69	0,63	0,69	0,81	0,87
200 pollici (5,08 m)	4,31 × 2,69	1,39	1,51	1,25	0,74	1,05	0,87	0,92	1,04	1,10
300 pollici (7,62 m)	6,46 × 4,04	2,10	2,22	1,96	1,44	1,75	1,34	1,39	1,51	1,58

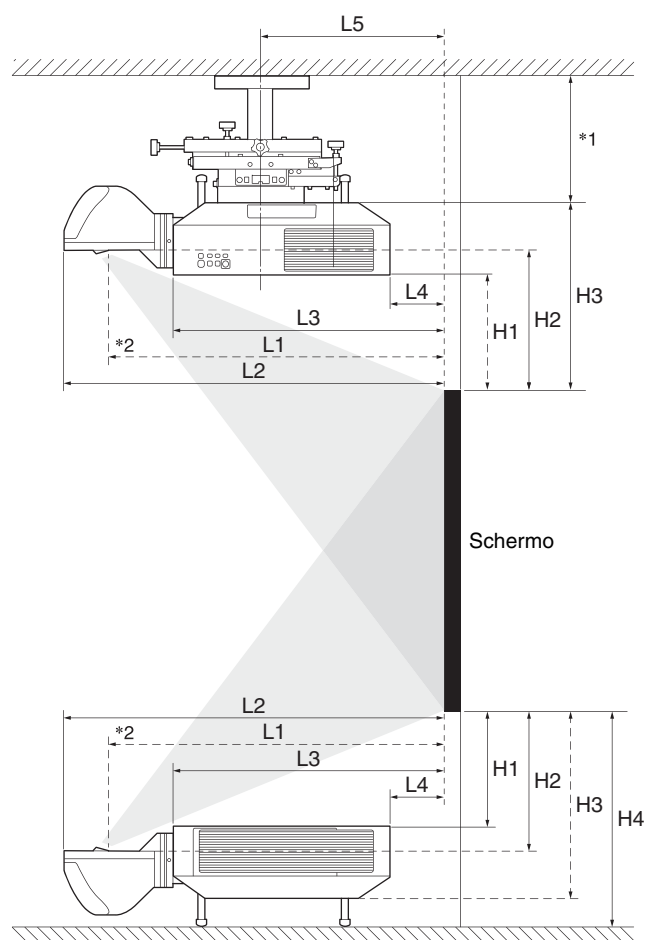
Unità: m

## Formula distanza di proiezione

D: dimensione immagine proiettata (Diagonale)

L1	$L1 = 0,007053 \times D - 0,016810$
L2	$L2 = 0,007048 \times D + 0,101010$
L3	$L3 = 0,007048 \times D - 0,154990$
L4	$L4 = 0,007048 \times D - 0,669990$
L5	$L5 = 0,007048 \times D - 0,363290$
H1	$H1 = 0,004712 \times D - 0,072000$
H2	$H2 = 0,004712 \times D - 0,021670$
H3	$H3 = 0,004712 \times D + 0,099000$
H4	$H4 = 0,004712 \times D + 0,161500$

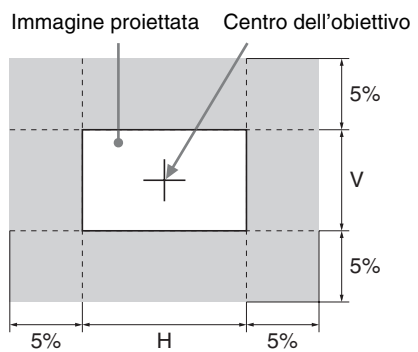
Unità: m



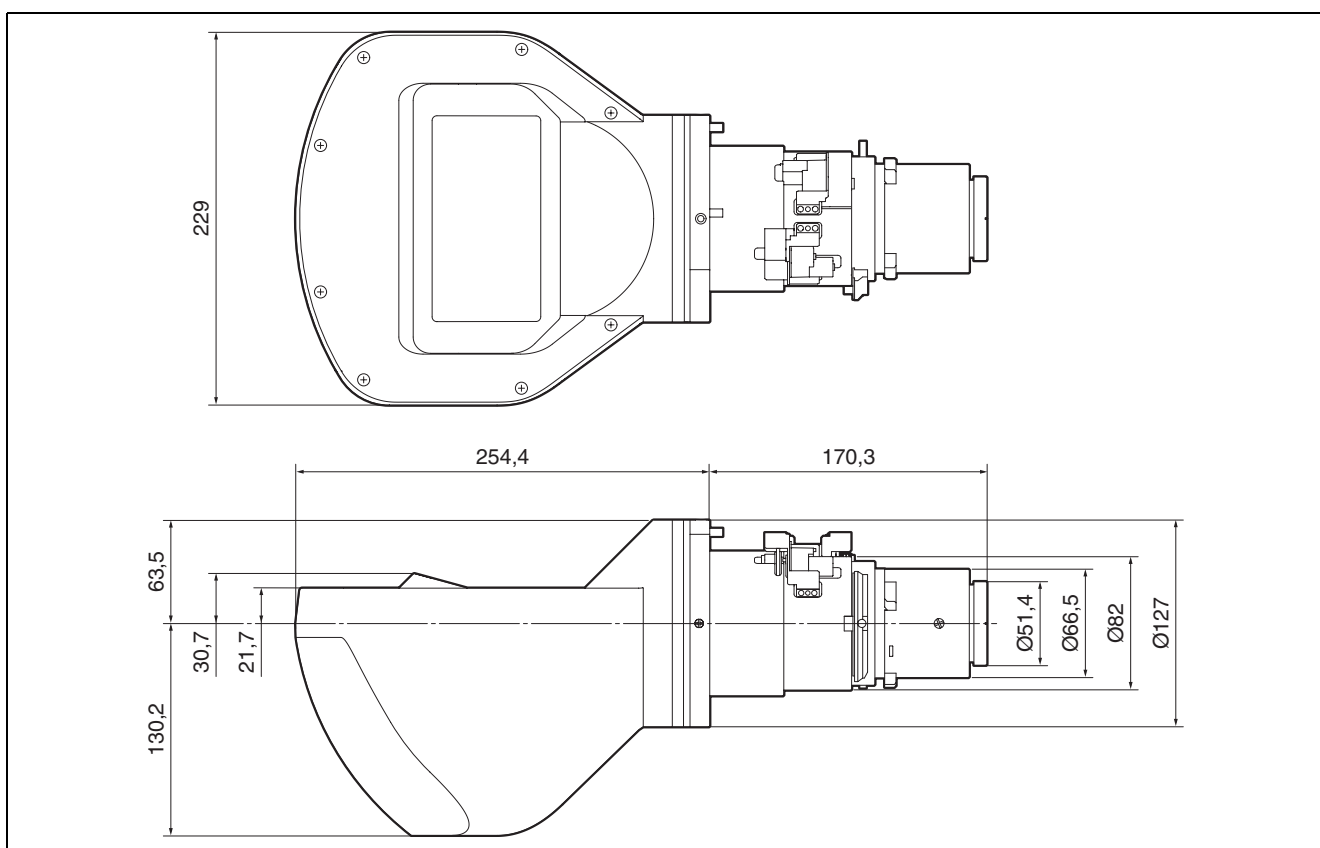
\*1 Per informazioni, vedere le istruzioni per l'uso dell'unità di montaggio a soffitto.

\*2 Centro del vetro di copertura

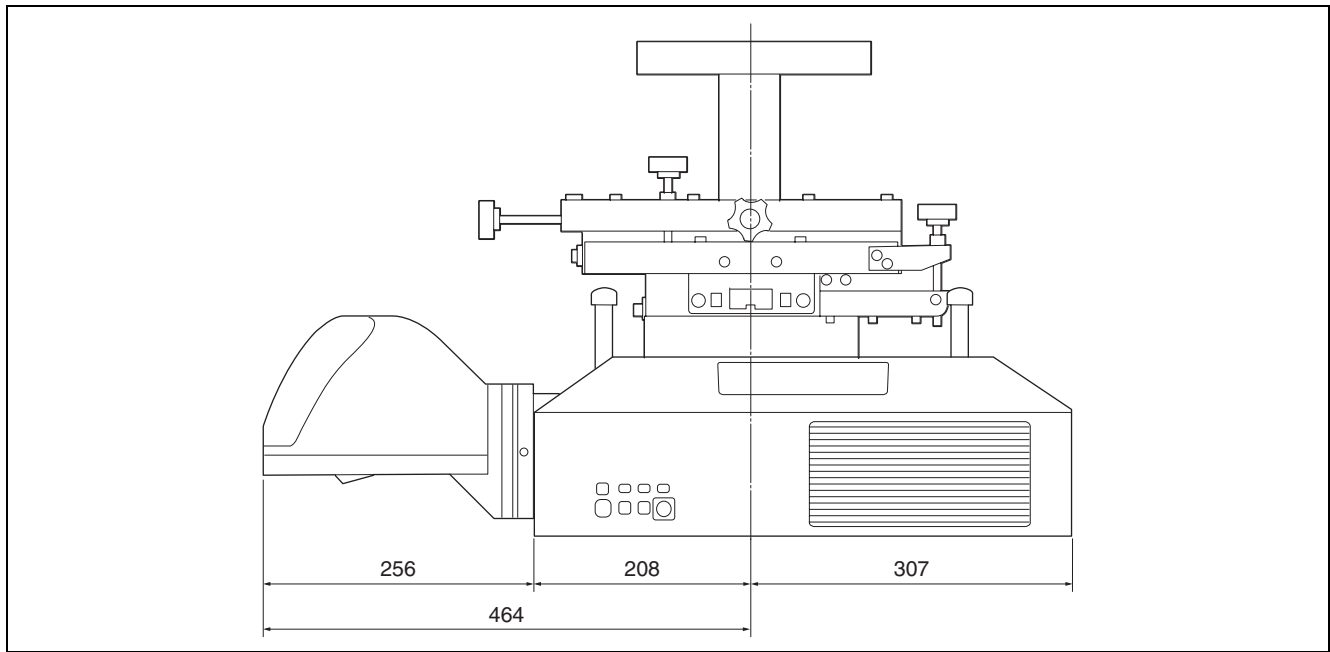
## Campo di spostamento obiettivo



## Dimensioni



Unità: mm



Unità: mm

**Nota**

Per il proiettore che utilizza lampade, è richiesto uno spazio dietro il proiettore per poter sostituire la lampada.

**机型名称：投影镜头**

使用产品前请仔细阅读本使用说明书，并请妥善保管。

此镜头设计用于 Sony 投影机。

有关兼容型号的详细信息，请咨询合格的 Sony 工作人员。

<p>安装镜头可能会导致火灾或人身伤害。 用户应要求合格的 Sony 代表安装镜头。</p>
--

**警告**

本设备符合 CISPR 32 的 A 类标准。在住宅区中使用本设备可能会造成无线电干扰。

**关于废弃产品的处理**

请不要将废弃的产品与一般生活垃圾一同弃置。  
正确处置废弃的产品有助于避免对环境和人类健康造成潜在的负面影响。  
具体的处理方法请遵循当地的规章制度。



# 目录

注意事项 .....	114
检查附件 .....	114
安装投影镜头 .....	115
安装支脚 .....	115
拆下安装到投影机的投影镜头 .....	115
安装滤光片 .....	115
拆下默认像面调节销 .....	116
安装投影镜头 VPLL-3003 .....	117
调节 .....	118
调节流程 .....	118
准备 .....	119
投影机设置和调节 .....	119
位移调节 .....	121
对焦调节 .....	121
角对焦调节 .....	121
像面调节 .....	122
像面默认位置的确认方法 .....	123
拆下投影镜头 VPLL-3003 .....	124
其他 .....	125
规格 .....	125
投影距离和镜头位移范围 .....	125
尺寸 .....	127

## 注意事项

- 镜头容易刮伤。操作镜头时，务必将其横向轻轻放在稳固、水平的表面上。
- 避免接触投影窗和镜头表面。
- 请勿将任何物体紧靠投影窗前面放置，否则可能会在投影时阻挡光线。  
如果光线受到阻挡，热量可能会损坏物体或本机镜头（造成变形等）。使用图像静音功能暂停投影一段时间。
- 小心不要使投影镜头掉落。

### 清洁镜头部分

用干净的布或眼镜布轻轻擦拭投影窗和镜头表面。切勿使用酒精、苯、稀释剂、酸性、碱性等溶液或研磨剂，或化学清洁布，否则可能会损坏镜头表面。

#### 注意

投影窗用玻璃制成。如果用力推或击打，可能裂开并造成人身伤害。

### 清洁机柜

- 要清除机柜的灰尘，用软币轻轻地擦拭。如果还有灰尘，将软布蘸取少量稀释的温和洗涤剂溶液后进行擦拭。
- 切勿使用任何类型的研磨垫、碱性 / 酸性清洁剂、擦洗粉或挥发性溶剂，例如酒精、苯、稀释剂或杀虫剂。
- 用干净的布清洁本产品。用脏布擦拭可能会划伤本产品。
- 使用这些材料或长时间接触橡胶或乙烯材料，可能会损坏机柜材料。

### 关于湿气凝结

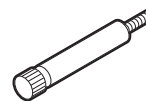
如果投影机安装地的室温急剧变化，或如果突然将投影机从寒冷的地方搬到温暖的地方，投影机中可能会出现湿气凝结。由于湿气凝结可能会造成故障，所以在调节空调温度设定时请小心。如果出现湿气凝结，请让投影机保持开启状态约两小时后再使用。

#### 注意

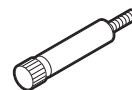
- 在使用前请始终确认本机运行正常。  
无论保修期内外或基于任何理由，SONY 对任何损坏概不负责。由于本机故障造成的利润损失等，无论是在保修期以内或者以外，SONY 均不作任何赔偿。
- SONY 对本产品用户或第三方的任何索赔概不负责。
- SONY 对因任何情况导致终止或停止使用本机相关服务概不负责。

## 检查附件

前支脚 (2)



后支脚 (2)



滤光片 (1)



使用说明书 (1)

# 安装投影镜头

## 安装支脚

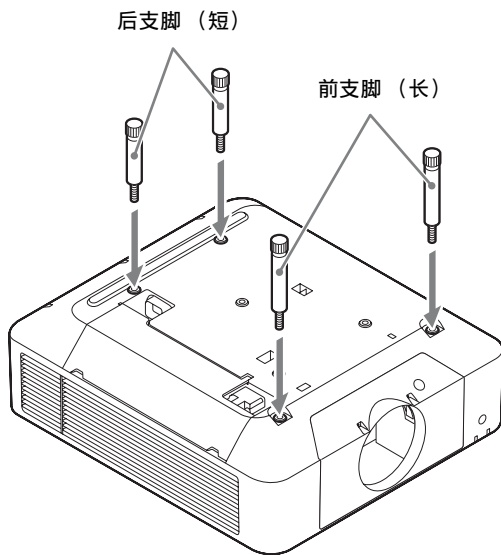
### 注意

- 当安装投影镜头 VPLL-3003 时，无论安装条件如何，均需将支脚安装到投影机。即使安装了支脚，也可以连接天花板安装件。
- 在平坦桌面上等，将支脚安装到投影机。

1 倒置投影机。

2 将 2 个前支脚（附送）和 2 个后支脚（附送）安装到投影机。

将长支脚安装到前侧，将短支脚安装到后侧。



使用天花板安装件时，安装天花板安装件的底座。有关详细信息，请参阅天花板安装件的使用说明书。

3 将投影机置于平坦表面。

## 拆下安装到投影机的投影镜头

1 使投影镜头返回中心位置。

当投影机打开时，按遥控器上的 LENS SHIFT 按钮，然后按 RESET 按钮。投影镜头返回中心位置。

### 注意

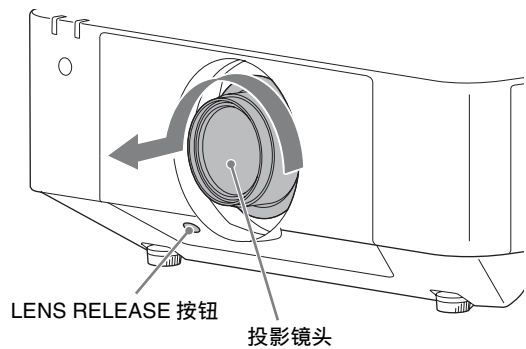
除非投影镜头返回中心位置，否则无法拆下投影镜头。

2 关闭投影机，然后从电源插座中拔下交流电源线插头。

### 注意

更换镜头时，如果强光意外射入眼睛，眼睛可能会损伤。更换镜头前，关闭投影机，然后拔下交流电源线插头。

3 按住 LENS RELEASE 按钮的同时，逆时针旋转投影镜头笔直拉出镜头。

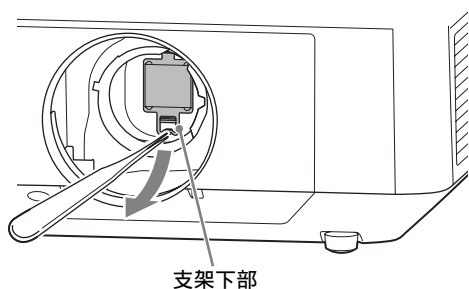


## 安装滤光片

### 注意

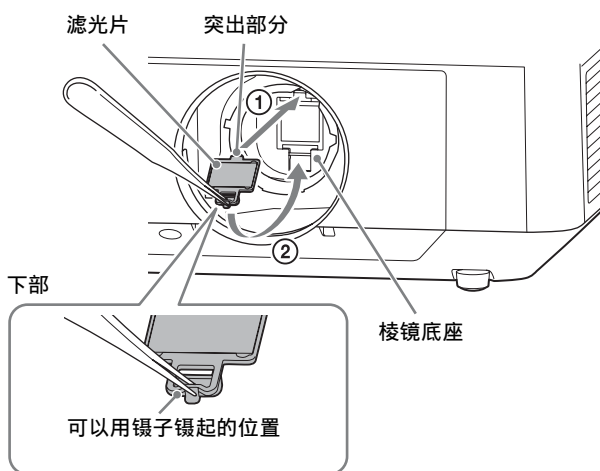
当使用投影镜头 VPLL-3003 时，安装滤光片。当不使用滤光片时，可能无法正确显示图像。

- 1 用镊子镊住支架下部，向下拉至前部，并拆下投影机上安装的玻璃。



- 2 用镊子安装滤光片（附送）。

将滤光片上部的突出部分放入投影机棱镜底座（1），并插入下部直至咔嗒锁紧（2）。



### 注意

如果安装或拆卸期间未正确操作滤光片，滤光片可能会损坏。

### 提示

清洁滤光片

- 清洁前：  
确保电源关闭且光源关闭。
- 清洁滤光片：  
用蘸有饮用水的纸巾轻轻擦拭滤光片。切勿使用酒精、苯、稀释剂、酸性、碱性等溶液或研磨剂，或化学清洁布，否则可能会损坏滤光片表面。

## 拆下默认像面调节销

### 注意

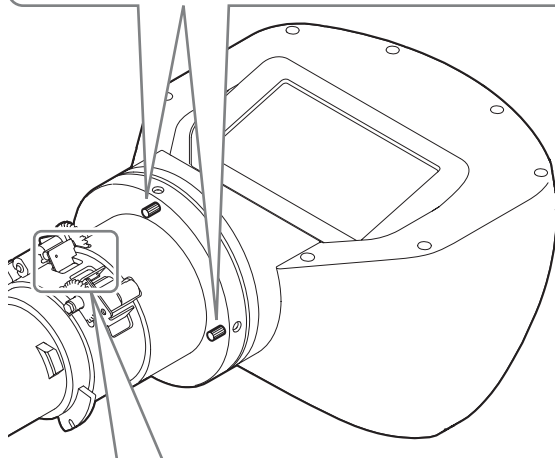
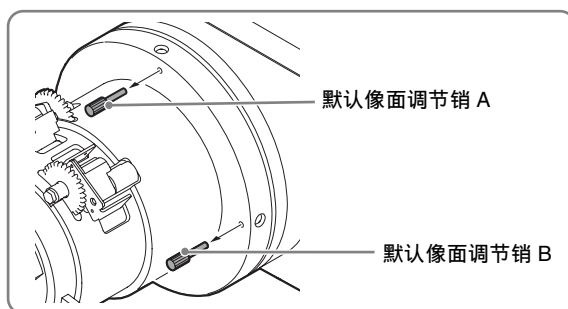
务必在使用前拆下两个默认像面调节销。否则可能会损坏投影镜头。

- 1 笔直朝前拉出天花板侧和投影镜头侧面的两个默认像面调节销。

如果调节销太紧而难以拉出，请使用钳子等工具。

通过将拆下的销放入拆下位置附近的螺丝孔，可以进行存放。

可以使用默认像面调节销来确认像面的默认位置。有关详细信息，请参阅“像面默认位置的确认方法”（第123页）。



## 安装投影镜头 VPLL-3003

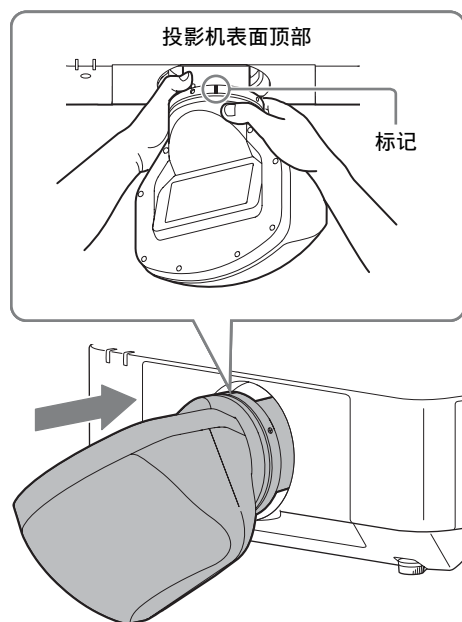
### 注意

- 安装投影镜头时，将投影机放在地板上。
- 安装投影镜头时，请勿按 LENS RELEASE 按钮。

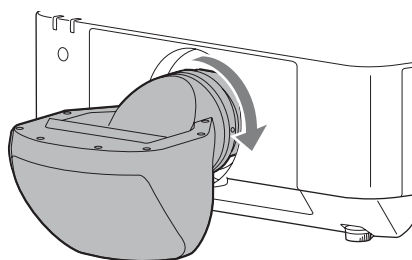
- 1 使投影镜头上的标记朝向投影机顶部表面，完全插入投影镜头。

### 注意

安装投影镜头时，如图所示双手抓握。

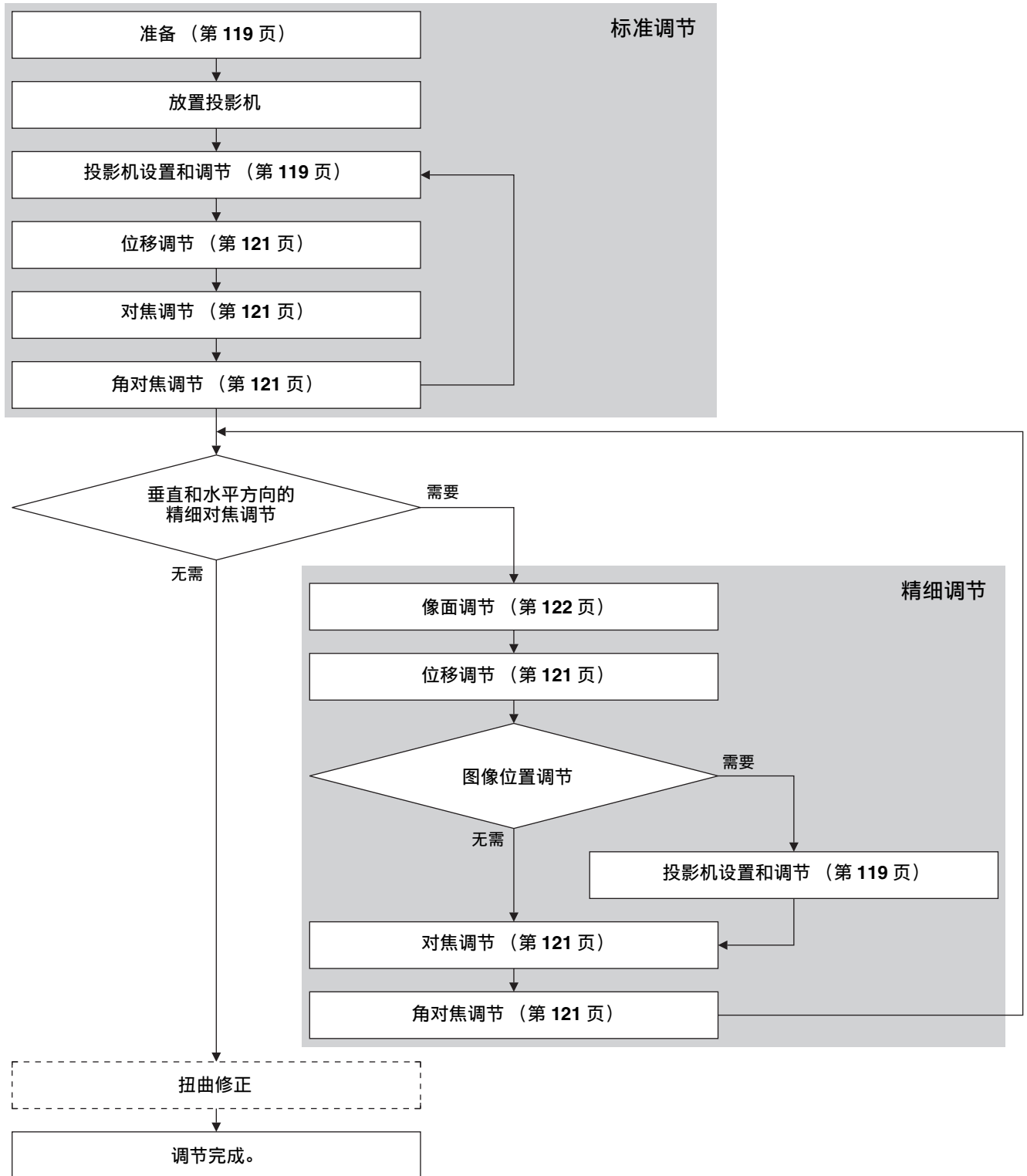


- 2 顺时针旋转镜头，直至听到咔嗒一声。



# 调节

## 调节流程



有关扭曲修正，请参阅投影机的使用说明书。

## 准备

### 1 打开投影机。

投影镜头自动移到初始位置。

#### 注意

当投影镜头移到初始位置时，确保镜头不会碰到任何物品。

#### 注意

- 设置投影机的图像倒置，使图像的上下左右能够根据投影环境正确投影。
- 投影镜头的初始位移位置是悬挂状态的顶部位移位置和地板位置状态的底部位移位置。设置投影机前，位移应靠近垂直方向的精细调节中心。

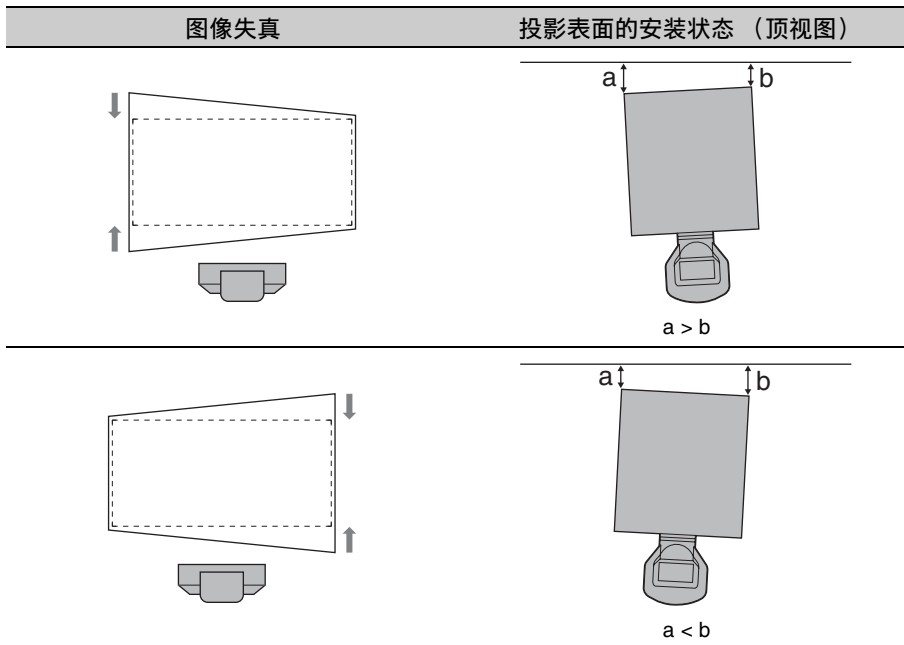
### 2 将位移的垂直方向靠近中心移动。

按遥控器或投影机控制面板上的 **SHIFT** 按钮，并使用 **▲/▼** 调节。

## 投影机设置和调节

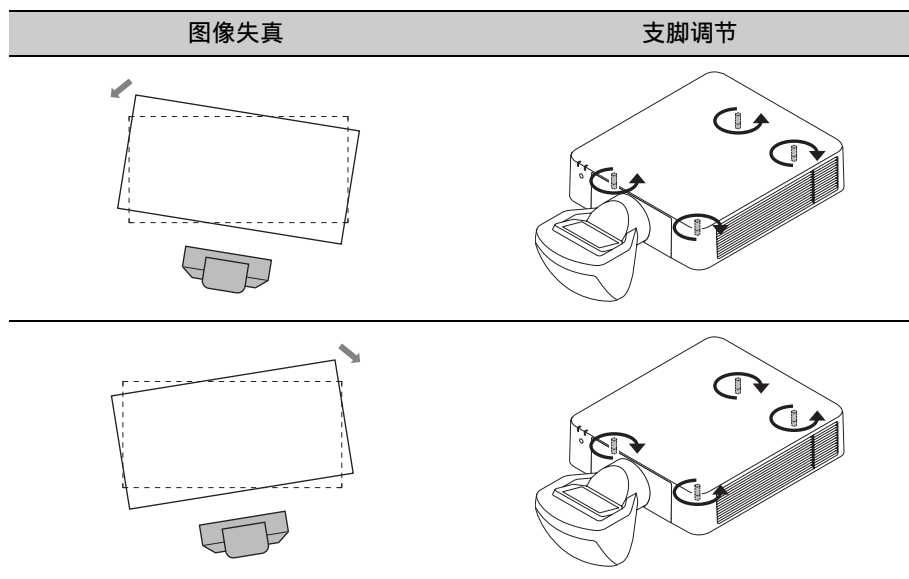
### 1 检查图像的上侧和下侧是否平行。

如果不平行，请将投影机安装到与投影表面平行的位置 ( $a=b$ )。



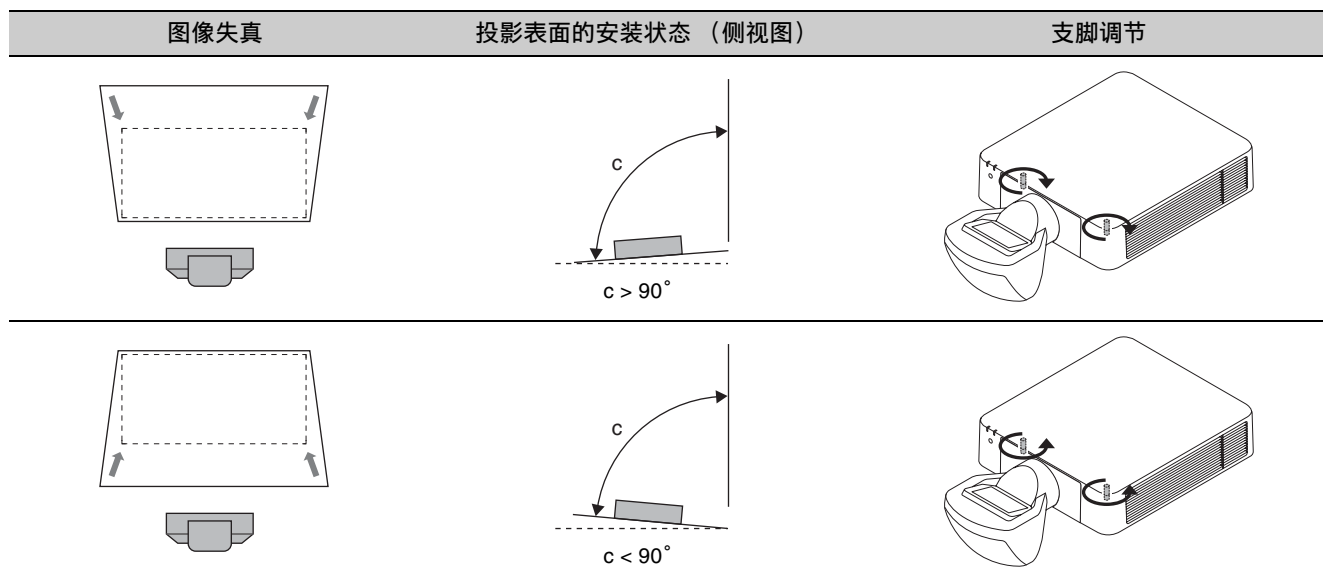
## 2 检查图像的下侧是否水平。

当投影机未水平放置时，调节天花板安装件或支脚（可调节），使投影机水平放置。  
有关天花板安装件调节的详细信息，请参阅天花板安装件的使用说明书。  
有关支脚调节的详细信息，请参阅第 121 页。



## 3 检查图像的左侧和右侧是否垂直。

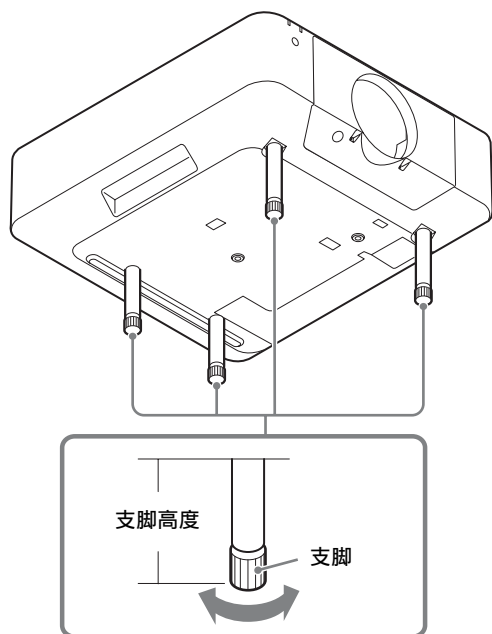
当投影机未垂直放置时，调节天花板安装件或支脚（可调节），使投影机垂直放置。  
有关天花板安装件调节的详细信息，请参阅天花板安装件的使用说明书。  
有关支脚调节的详细信息，请参阅第 121 页。





## 调节支脚

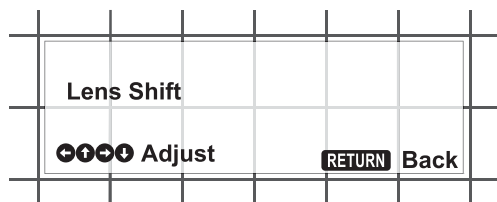
可以使用投影机底部的四个支脚调节高度。



- 1 以投影机顶部位置为视角，将支脚底部向右转动并拧松。

## 位移调节

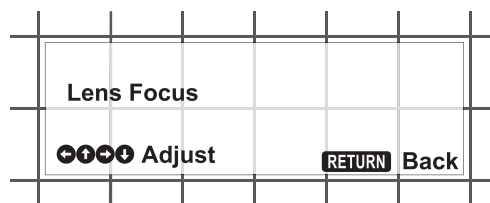
- 1 按遥控器上的 PATTERN 按钮。
- 2 按遥控器或投影机控制面板上的 SHIFT 按钮，并使用  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$  调节。



## 对焦调节

- 1 通过观看屏幕中心调节对焦。

按一下遥控器或投影机控制面板上的 FOCUS 按钮，并使用  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$  调节。

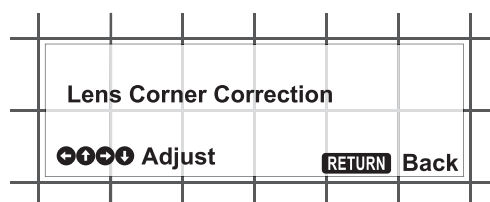


## 角对焦调节

安装投影镜头 VPLL-3003 时，也必须进行普通对焦调节和角对焦调节。

- 1 观察屏幕的角时，调节对焦。

按两下遥控器或投影机控制面板上的 FOCUS 按钮，并使用  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$  调节。

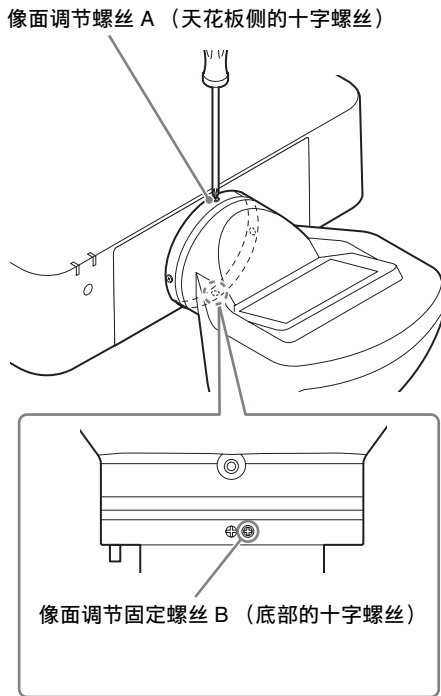


## 像面调节

一般情况下，执行标准调节步骤（第 119 至 121 页）。另外，如果需要精细调节，请执行以下步骤。

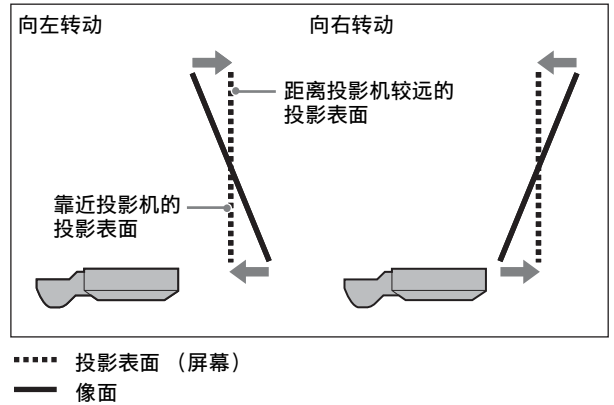
转动像面调节螺丝时，通过调节像面上下或左右的倾斜度可以调节投影表面的对焦。若要提高像面调节的精确度，请重复调节数次。

### 调节垂直像面



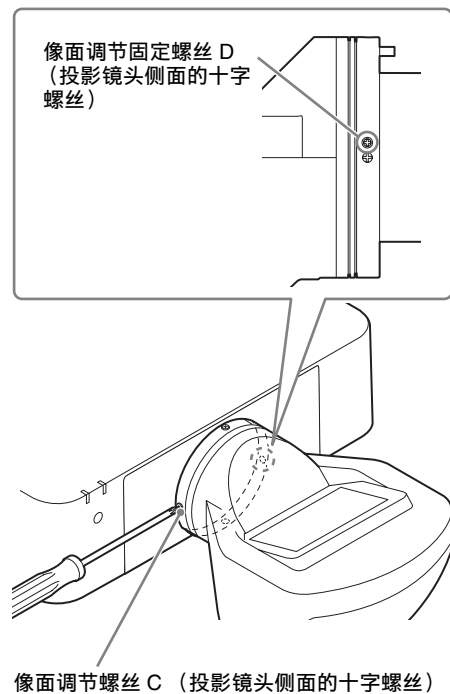
- 1 向左转动像面调节固定螺丝 B 数次以将其拧松。
- 2 使用遥控器或投影机上的按钮，在靠近投影机的投影表面调节投影镜头的对焦。
- 3 检查距离投影机较远的投影表面，并确认对焦位置是在投影表面的前方还是在投影表面较远的后方。
- 4 调节像面位置以调节距离投影机较远的对焦。如果在步骤 3 中确认的像面在投影表面的前方，请向左转动像面调节螺丝 A。如果在步骤 3 中确认的像面在投影表面较远的后方，请向右转动像面调节螺丝 A。

使用像面调节螺丝 A 的调节示例（天花板侧的十字螺丝）



- 5 重复步骤 2 至 4 调节像面位置，以便可以在所有位置调节对焦。
- 6 完成调节时，向右转动像面调节固定螺丝 B 以将其拧紧固定。

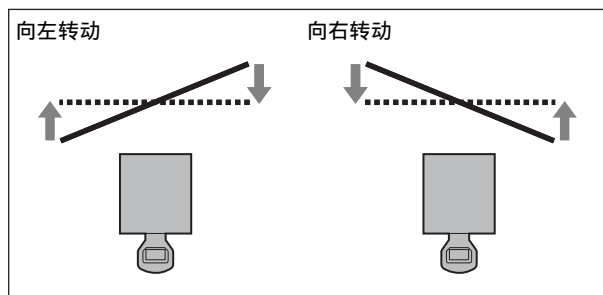
### 调节水平像面



- 1 向左转动像面调节固定螺丝 D 数次以将其拧松。
- 2 使用遥控器或投影机上的按钮，在投影表面左边（或在靠近像面调节螺丝 C 的投影表面）调节投影镜头的对焦。
- 3 检查投影表面右边（或距离像面调节螺丝 C 较远的投影表面），并确认对焦位置是在投影表面的前方还是在投影表面较远的后方。

- 4 调节像面位置以调节投影表面右边的对焦。如果在步骤 3 中确认的像面在投影表面的前方，请向右转动像面调节螺丝 C。如果在步骤 3 中确认的像面在投影表面较远的后方，请向左转动像面调节螺丝 C。

使用像面调节螺丝 C 的调节示例（投影镜头侧面的十字螺丝）



..... 投影表面（屏幕）  
—— 像面

- 5 重复步骤 2 至 4 调节像面位置，以便可以在所有位置调节对焦。
- 6 完成调节时，向右转动像面调节固定螺丝 D 以将其拧紧固定。

## 像面默认位置的确认方法

有关默认像面调节销 A 和 B 的位置，请参阅第 116 页上的图示。有关像面调节螺丝 A 和 C 的位置，以及像面调节固定螺丝 B 和 D 的位置，请参阅第 122 页上的图示。

## 垂直像面默认位置的确认方法

- 1 向左转动像面调节固定螺丝 B 数次以将其拧松。
- 2 向右转动像面调节螺丝 A 直至可以插入天花板侧的默认像面调节销 A 为止。
- 3 将天花板侧的默认像面调节销 A 笔直插入到底。  
如果未完全插入调节销，请重复步骤 1 和 2。
- 4 向左转动像面调节螺丝 A 直至默认像面调节销 A 牢牢固定为止。  
即可确认像面的默认位置。

## 水平像面默认位置的确认方法

- 1 向左转动像面调节固定螺丝 D 数次以将其拧松。
- 2 向右转动像面调节螺丝 C 直至可以插入投影镜头侧面的默认像面调节销 B 为止。
- 3 将投影镜头侧面的默认像面调节销 B 笔直插入到底。  
如果未完全插入调节销，请重复步骤 1 和 2。
- 4 向左转动像面调节螺丝 C 直至默认像面调节销 B 牢牢固定为止。  
即可确认像面的默认位置。

### 注意

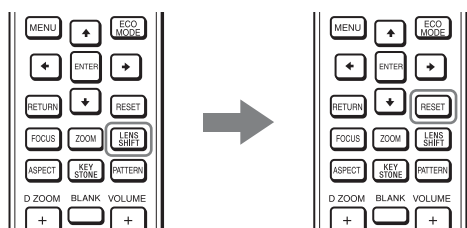
- 如果像面调节固定螺丝过于松动，螺丝可能会掉落并遗失。
- 使用前请拆下默认像面调节销。有关详细信息，请参阅“拆下默认像面调节销”（第 116 页）。

# 拆下投影镜头 VPLL-3003

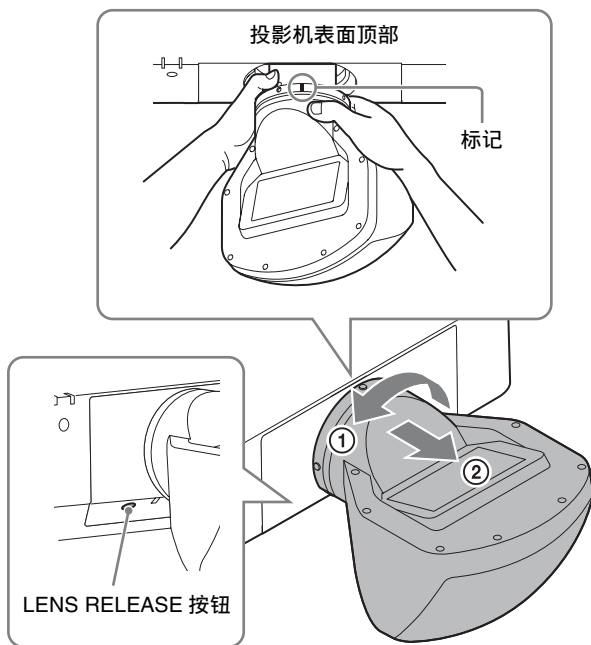
- 除非投影镜头返回中心位置，否则无法拆下投影镜头。
- 电源正在关闭时，请勿拔下交流电源线的插头，因为镜头会在电源关闭之前移动到中心位置。

## 1 使投影镜头返回中心位置。

当投影机打开时，按遥控器上的 LENS SHIFT 按钮，然后按 RESET 按钮。投影镜头返回中心位置。



## 2 按住 LENS RELEASE 按钮的同时，逆时针旋转投影镜头 (①) 笔直拉出镜头 (②)。



### 注意

拆卸投影镜头时，如图所示双手抓握。

### 注意

拆卸投影镜头时，将投影机向下放在地板上。

# 其他

## 规格

最大尺寸（宽 / 高 / 深） 约 229 mm × 193.7 mm × 424.7 mm  
质量 约 2.9 kg

### 注意

外形测量和质量为近似值。

设计和规格若有变更，恕不另行通知。

## 投影距离和镜头位移范围

### 投影距离

投影图像尺寸		L1	L2	L3	L4	L5	H1	H2	H3	H4
对角线	宽×高									
80 英寸 (2.03 m)	1.72 × 1.08	0.55	0.66	0.41	-0.11	0.20	0.30	0.36	0.48	0.54
100 英寸 (2.54 m)	2.15 × 1.35	0.69	0.81	0.55	0.03	0.34	0.40	0.45	0.57	0.63
120 英寸 (3.05 m)	2.58 × 1.62	0.83	0.95	0.69	0.18	0.48	0.49	0.54	0.66	0.73
150 英寸 (3.81 m)	3.23 × 2.02	1.04	1.16	0.90	0.39	0.69	0.63	0.69	0.81	0.87
200 英寸 (5.08 m)	4.31 × 2.69	1.39	1.51	1.25	0.74	1.05	0.87	0.92	1.04	1.10
300 英寸 (7.62 m)	6.46 × 4.04	2.10	2.22	1.96	1.44	1.75	1.34	1.39	1.51	1.58

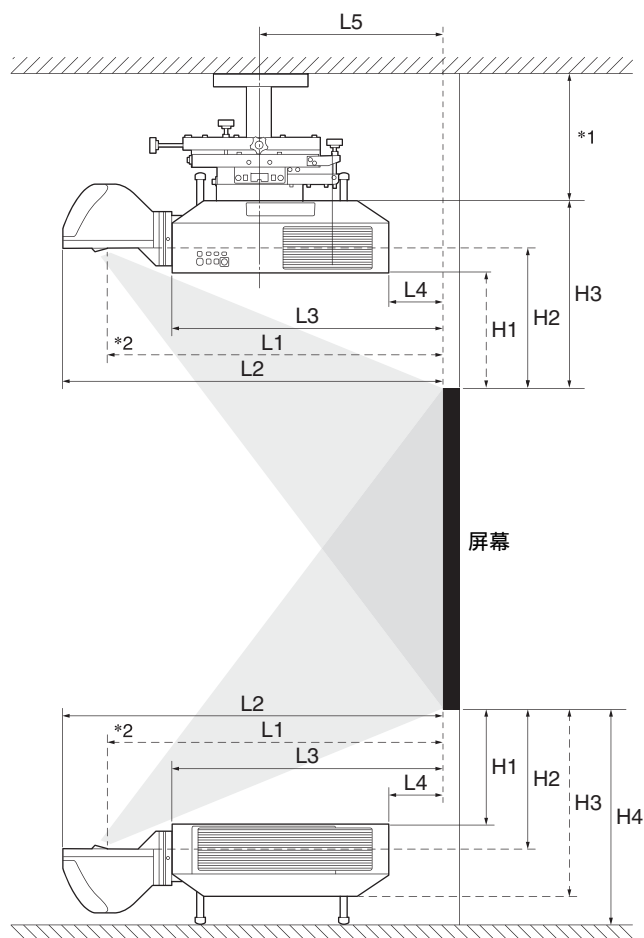
单位: m

## 投影距离公式

D: 投影图像尺寸 (对角线)

L1	$L1 = 0.007053 \times D - 0.016810$
L2	$L2 = 0.007048 \times D + 0.101010$
L3	$L3 = 0.007048 \times D - 0.154990$
L4	$L4 = 0.007048 \times D - 0.669990$
L5	$L5 = 0.007048 \times D - 0.363290$
H1	$H1 = 0.004712 \times D - 0.072000$
H2	$H2 = 0.004712 \times D - 0.021670$
H3	$H3 = 0.004712 \times D + 0.099000$
H4	$H4 = 0.004712 \times D + 0.161500$

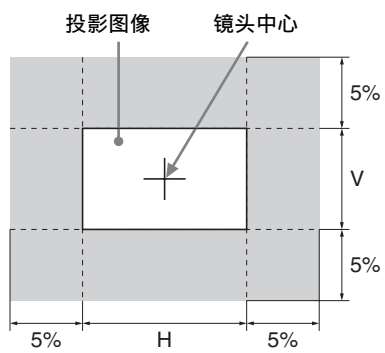
单位: m



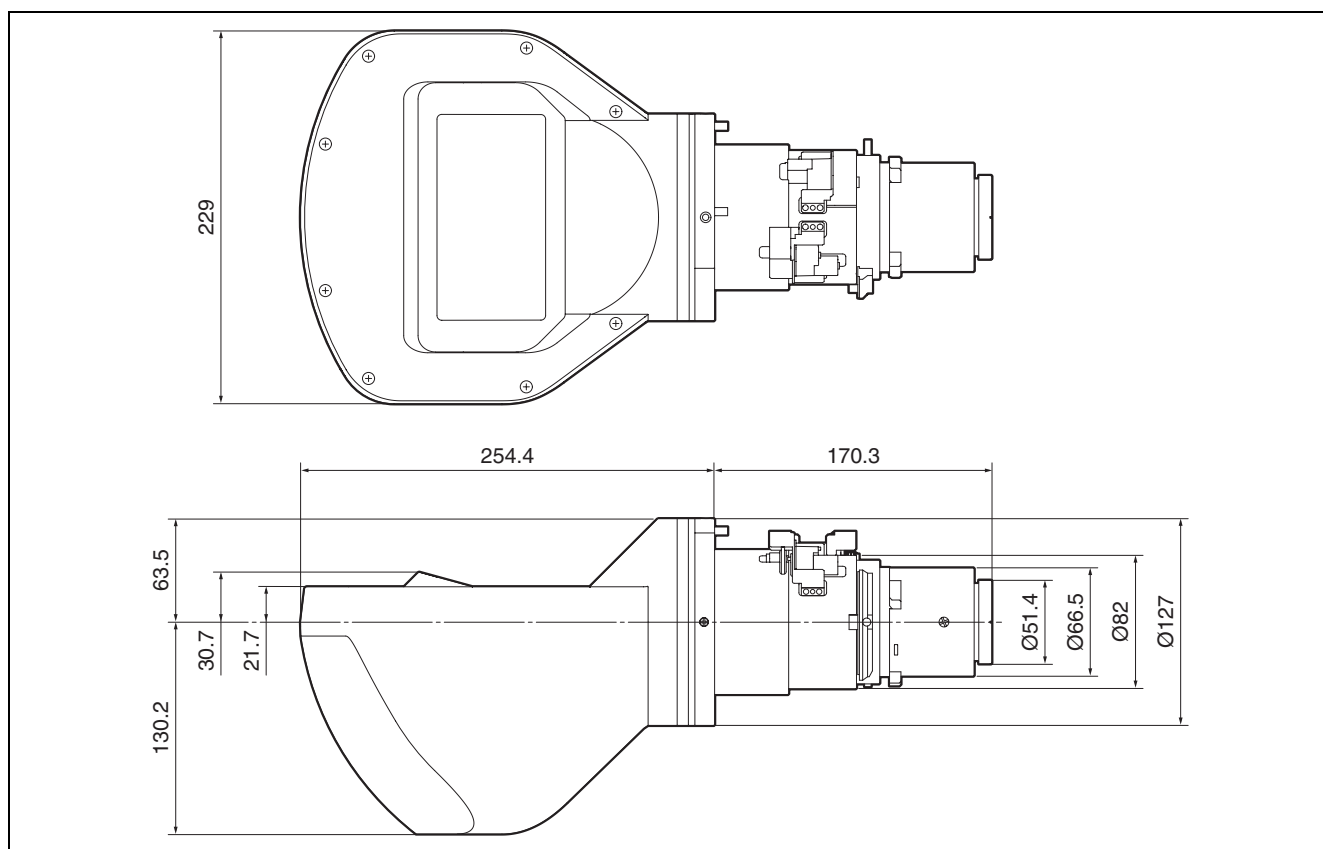
\*1 请参阅天花板安装件的使用说明书。

\*2 玻璃罩的中心

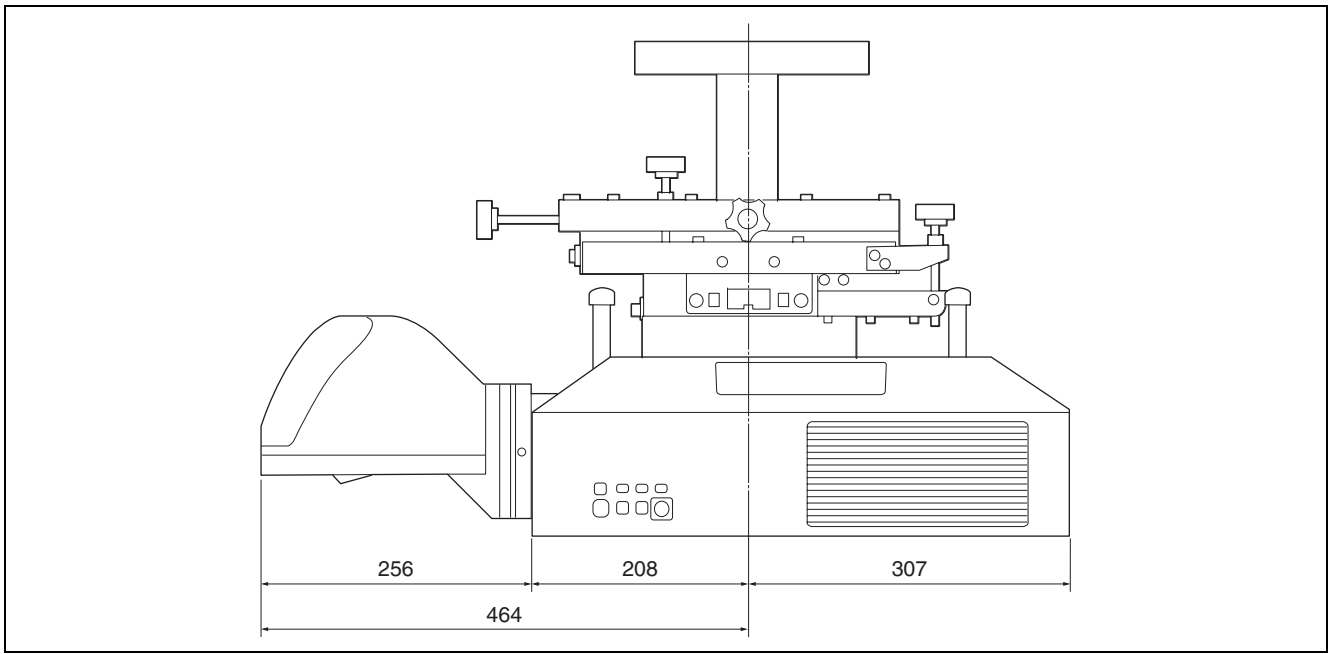
## 镜头位移范围



## 尺寸



单位: mm



单位：mm

**注意**

对于使用投影灯的投影机，投影机后方需留出空间，否则无法更换投影灯。



**Объектив Проектора  
VPLL-3003**

Перед использованием устройства внимательно прочитайте настоящее руководство и сохраните его для получения необходимой информации в будущем.

Этот объектив предназначен для использования только с проектором Sony.  
Для получения дополнительной информации о совместимых моделях обратитесь к квалифицированным работникам компании Sony.

Установка объектива может стать причиной возгорания или травм.  
Для установки объектива пользователи должны обращаться к квалифицированному представителю Sony.

**SONY**

Сони Корпорейшн  
1-7-1, Конан, Минато-ку, Токио, Япония, 108-0075

Сделано в Японии

Импортер на территории стран Таможенного союза  
АО «Сони Электроникс», Россия, 123103,  
Москва, Карамышевский проезд, 6

**ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ**

Это оборудование соответствует Классу А стандарта CISPR 32. В жилой зоне это оборудование может вызвать радиопомехи.

Организация, уполномоченная принимать претензии от пользователей на территории Казахстана:  
АО «Сони Электроникс»  
Представительство в Казахстане  
050059 Алматы, улица Иванилова, д. 58

Дата изготовления указана на изделии и упаковке на этикетке со штрих-кодом в следующем формате :  
YYYY-MM, где MM - месяц,  
YYYY - год изготовления.

---

# Содержание

<b>Меры предосторожности .....</b>	<b>131</b>
<b>Проверка аксессуаров из комплекта поставки .....</b>	<b>132</b>
<b>Установка объектива проектора .....</b>	<b>132</b>
Установка ножек .....	132
Снятие объектива проектора, установленного на проектор .....	133
Установка оптического фильтра .....	133
Извлечение штифтов стандартной поверхности изображения .....	134
Установка объектива проектора VPLL-3003 .....	134
<b>Регулировка .....</b>	<b>136</b>
Блок-схема последовательности регулировки .....	136
Подготовка .....	137
Настройка и регулировка проектора ....	137
Регулировка сдвига .....	139
Регулировка фокусировки .....	139
Регулировка фокусировки по углам .....	139
Регулировка поверхности изображения .....	139
Способ определения стандартного положения поверхности изображения .....	141
<b>Снятие объектива проектора VPLL-3003 .....</b>	<b>142</b>
<b>Прочее .....</b>	<b>144</b>
Технические характеристики .....	144
Расстояние проецирования и диапазон сдвига объектива .....	144
Размеры .....	146

# Меры предосторожности

- Объективы очень легко поцарапать. При обращении с объективами всегда осторожно кладите их на устойчивую ровную поверхность в горизонтальном положении.
- Не прикасайтесь к проекционному окну и поверхности объектива.
- Не располагайте перед проекционным окном никакие предметы, которые могут закрывать свет во время работы проектора. При блокировке света тепло от него может повредить предмет или объектив устройства (что приведет к деформации и т.д.). Используйте функцию отключения изображения для кратковременной приостановки проецирования.
- Будьте аккуратны, чтобы не уронить объектив проектора.

## Чистка объектива

Осторожно протрите проекционное окно и поверхность объектива с помощью чистящей ткани или салфетки для очков. Ни в коем случае не используйте растворители, такие как спирт, бензол или разбавитель; кислотные, щелочные или абразивные моющие средства; химические чистящие салфетки, поскольку они могут повредить поверхность объектива.

### Примечание

Проекционное окно выполнено из стекла. Если нажимать на него с усилием или стучать по нему, это может вызвать повреждение и нанести травму.

## Чистка корпуса

- Для удаления пыли с корпуса осторожно протирайте его мягкой тканью. Если пыль не удаляется полностью, протрите мягкой тканью, слегка смоченной в слабом растворе мягкого моющего средства.
- Ни в коем случае не используйте никакие абразивные материалы, щелочные/кислотные очистители, чистящие порошки и такие летучие растворители, как спирт, бензин, разбавитель или инсектициды.

- Очищайте поверхность устройства чистой тканью. Очистка устройства грязной тряпкой может привести к образованию царапин.
- Применение этих веществ или длительный контакт с изделиями из резины или винила могут привести к повреждению покрытия корпуса.

## О конденсации

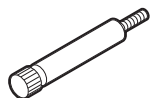
При быстром изменении температуры в помещении, в котором установлен проектор, или при быстром перемещении проектора из холодного в теплое место внутри него может образоваться конденсат. Так как конденсат может привести к неисправности, соблюдайте осторожность при изменении настроек температуры кондиционера. При образовании конденсата перед использованием проектора оставьте его включенным приблизительно на два часа.

### Примечания

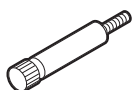
- Всегда проверяйте исправность устройства, прежде чем его использовать. КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА КАКОЙ БЫ ТО НИ БЫЛО УЩЕРЬ, ВКЛЮЧАЯ, В ЧАСТНОСТИ, КОМПЕНСАЦИЮ ИЛИ ВОЗМЕЩЕНИЕ УБЫТКОВ В СВЯЗИ С УТРАТОЙ ИЛИ НЕДОПОЛУЧЕНИЕМ ПРИБЫЛЕЙ ИЗ-ЗА НЕРАБОТОСПОСОБНОСТИ ЭТОГО ОБОРУДОВАНИЯ, КАК НА ПРОТЯЖЕНИИ ГАРАНТИЙНОГО ПЕРИОДА, ТАК И ПОСЛЕ ИСТЕЧЕНИЯ ГАРАНТИЙНОГО СРОКА, А ТАКЖЕ ВСЛЕДСТВИЕ ЛЮБЫХ ИНЫХ ВОЗМОЖНЫХ ПРИЧИН.
- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПРЕТЕНЗИИ ЛЮБОГО РОДА, ПРЕДЪЯВЛЕННЫЕ ПОЛЬЗОВАТЕЛЯМИ ЭТОГО ПРИБОРА ИЛИ ТРЕТЬИМИ ЛИЦАМИ.
- КОМПАНИЯ SONY НЕ НЕСЕТ ОТВЕТСТВЕННОСТИ ЗА ПРЕКРАЩЕНИЕ ИЛИ ПРИОСТАНОВКУ ПРЕДОСТАВЛЕНИЯ КАКИХ-ЛИБО УСЛУГ, СВЯЗАННЫХ С ЭТИМ ПРИБОРОМ, ВНЕ ЗАВИСИМОСТИ ОТ ОБСТОЯТЕЛЬСТВ.

## Проверка аксессуаров из комплекта поставки

Передняя ножка (2)



Задняя ножка (2)



Оптический фильтр (1)



Инструкция по эксплуатации (1)

## Установка объектива проектора

### Установка ножек

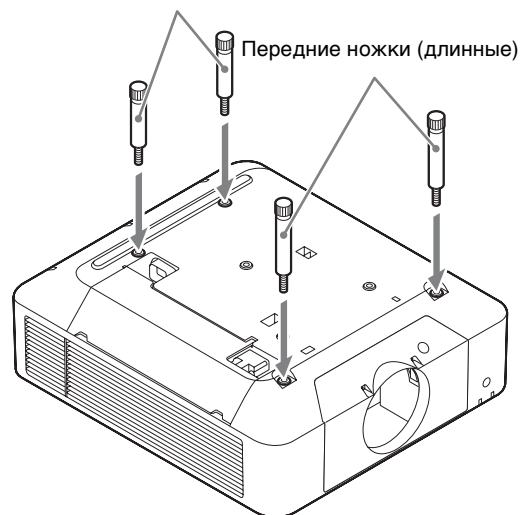
#### Примечания

- После установки объектива проектора VPLL-3003 устанавливайте ножки на проектор независимо от типа монтажа проектора. Кронштейн для крепления на потолке можно установить, даже если установлены ножки.
- Устанавливайте ножки на проектор на ровной поверхности, например на столе.

- 1 Переверните проектор.
- 2 Установите 2 передние ножки (прилагаются) и 2 задние ножки (прилагаются) на проектор.

Устанавливайте длинные ножки спереди, а короткие ножки сзади.

Задние ножки (короткие)



При использовании кронштейна для крепления на потолке устанавливайте его основание. Для получения дополнительной информации см. инструкцию по эксплуатации кронштейна для крепления на потолке.

- 3 Расположите проектор на плоской поверхности.

## Снятие объектива проектора, установленного на проектор

- 1 Верните объектив проектора в центральное положение.

При включенном проекторе нажмите кнопку LENS SHIFT на пульте дистанционного управления, затем нажмите кнопку RESET на нем. Объектив проектора вернется в центральное положение.

### Примечание

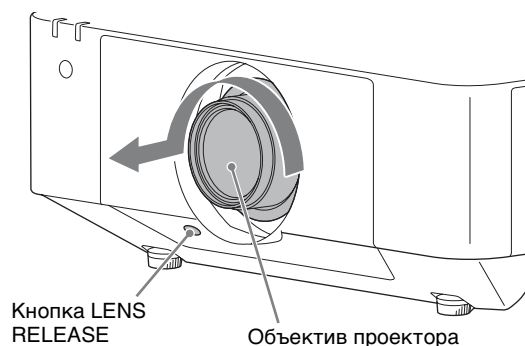
Объектив проектора невозможно снять, пока он не возвращен в центральное положение.

- 2 Выключите проектор, а затем отсоедините кабель питания переменного тока от настенной розетки.

### Осторожно

При замене объектива возможно попадание яркого света в глаза, что может повредить зрение. Перед заменой объектива выключите проектор и отсоедините кабель питания переменного тока.

- 3 Нажав и удерживая кнопку LENS RELEASE, поверните объектив проектора против часовой стрелки и выньте его без перекоса.



## Установка оптического фильтра

### Примечание

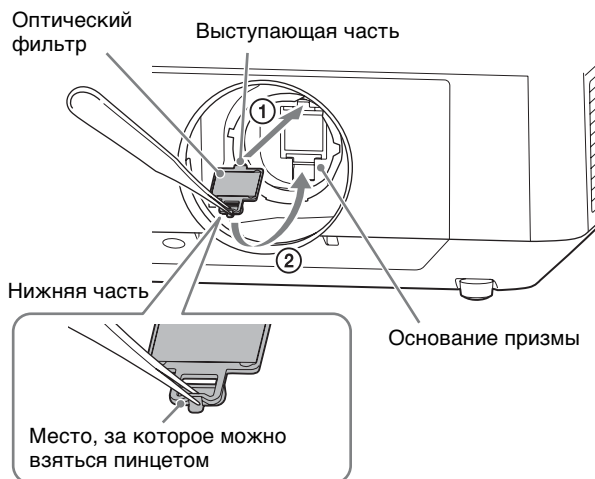
При использовании объектива проектора VPLL-3003 устанавливайте оптический фильтр. Если не использовать оптический фильтр, изображение может отображаться неправильно.

- 1 Удерживайте нижнюю часть держателя с помощью пинцета, потяните вниз и на себя, снимите стекло, прикрепленное к проектору.



- 2 Установите оптический фильтр (прилагается) с помощью пинцета.

Вставьте выступ верхней части оптического фильтра в основание призмы проектора (1) и вставьте нижнюю часть до щелчка (2).



### Примечание

Неправильная установка или снятие оптического фильтра могут привести к его повреждению.

### Совет

Очистка оптического фильтра

- Перед очисткой  
Убедитесь, что отключено питание и источник света.
- Очистка оптического фильтра  
Аккуратно протрите фильтр мягкой тканью, смоченной питьевой водой. Ни в коем случае не используйте растворители, такие как спирт, бензол или разбавитель; кислотные, щелочные или абразивные моющие средства; химические чистящие салфетки, поскольку они могут повредить поверхность фильтра.

## Извлечение штифтов стандартной поверхности изображения

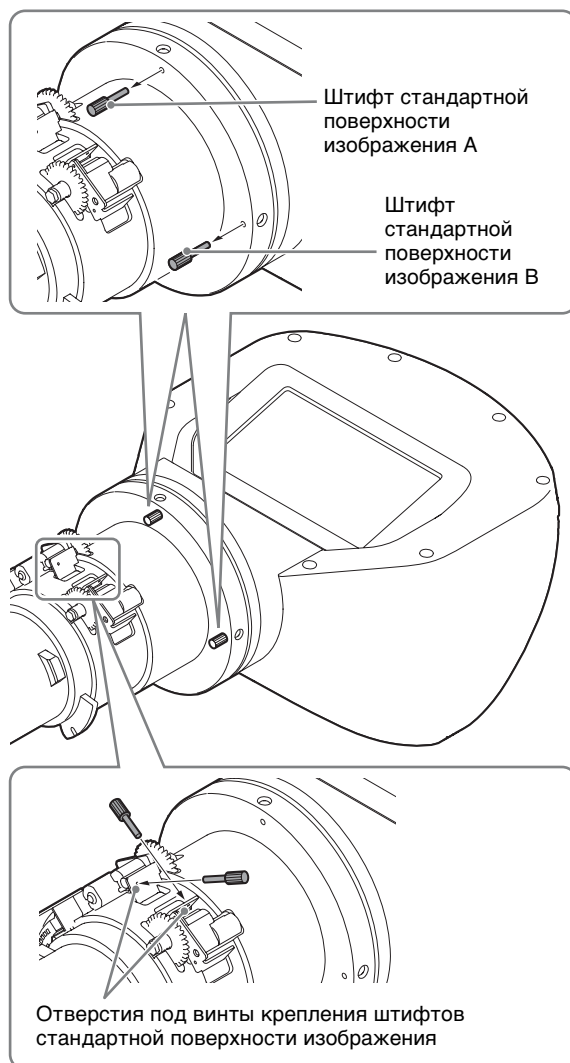
### Примечание

Перед использованием обязательно извлеките два штифта стандартной поверхности изображения. В противном случае можно повредить объектив проектора.

- 1 Потяните в прямом направлении два штифта стандартной поверхности изображения на стороне потолка и на стороне объектива проектора.

Если штифты зафиксированы слишком туго и не поддаются, воспользуйтесь инструментом, например плоскогубцами. Извлеченные штифты можно хранить в отверстиях под винты, расположенных рядом.

Стандартное положение поверхности изображения можно определить по штифтам стандартной поверхности изображения. Для получения дополнительной информации см. раздел “Способ определения стандартного положения поверхности изображения” (стр. 141).



## Установка объектива проектора VPLL-3003

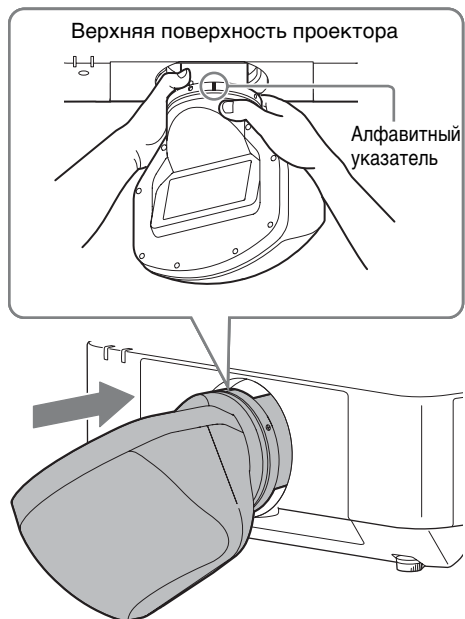
### Примечания

- При установке объектива проектора ставьте проектор на пол.
- При установке объектива проектора не нажимайте кнопку LENS RELEASE.

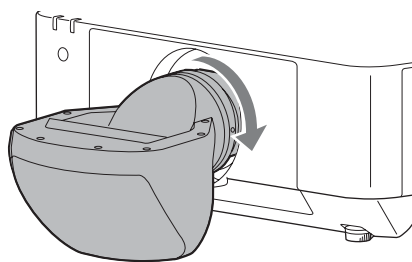
- 1 Полностью вставьте объектив проектора, направив метку на объективе в сторону верхней поверхности проектора.

**Примечание**

При установке объектива проектора держите его обеими руками, как показано на рисунке.

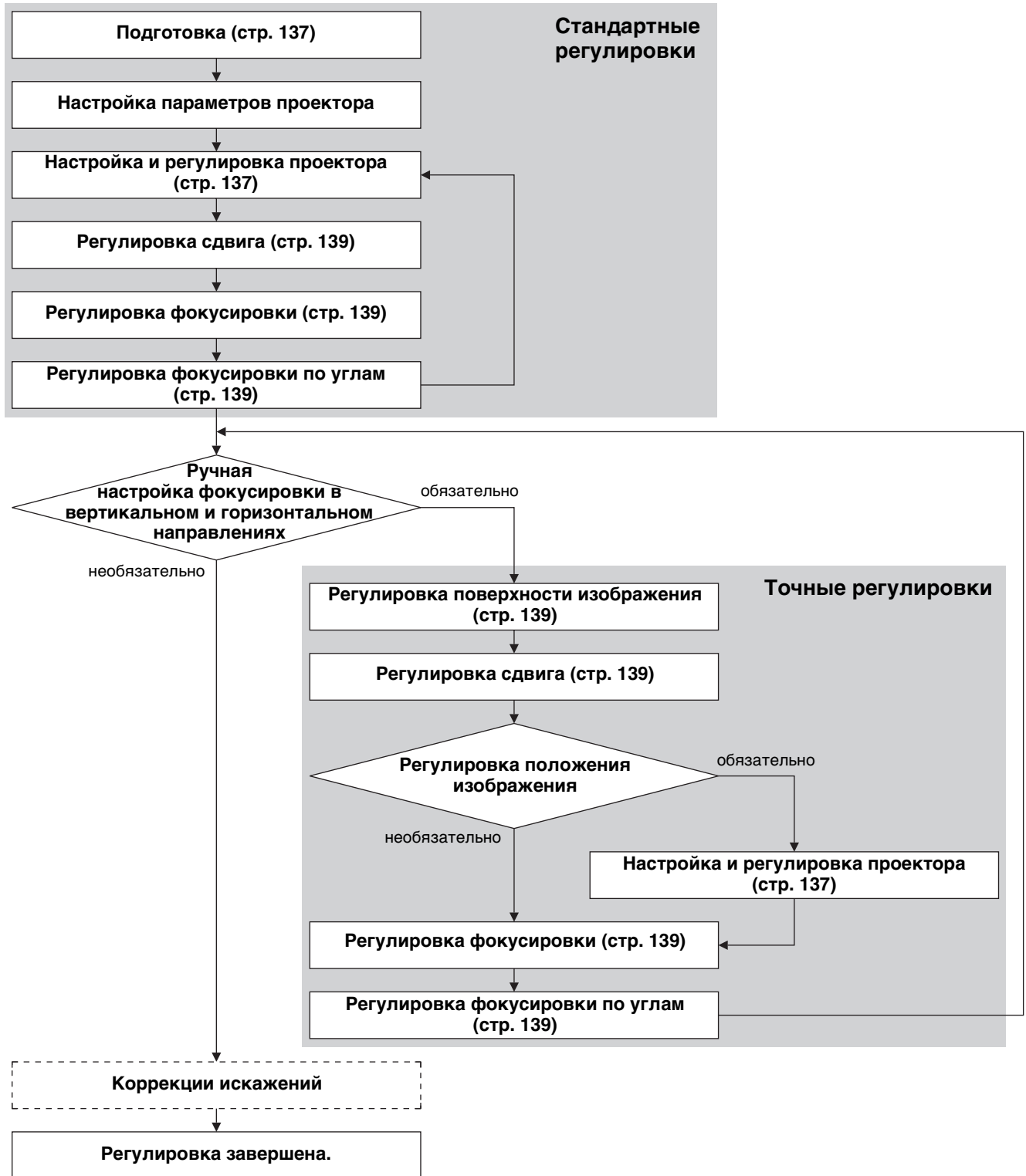


- 2 Поверните объектив по часовой стрелке до щелчка.



# Регулировка

## Блок-схема последовательности регулировки



Для получения информации о коррекции искажений см. инструкцию по эксплуатации проектора.



## Подготовка

### 1 Включите проектор.

Объектив проектора автоматически переместится в исходное положение.

#### Примечание

Когда объектив проектора перемещается в исходное положение, убедитесь, что объектив не за что не задевает.

### 2 Переместите вертикальное направление сдвига ближе к центру.

Нажмите кнопку SHIFT на пульте дистанционного управления или на панели управления проектора, а затем выполните регулировку с помощью кнопок  $\uparrow/\downarrow$ .

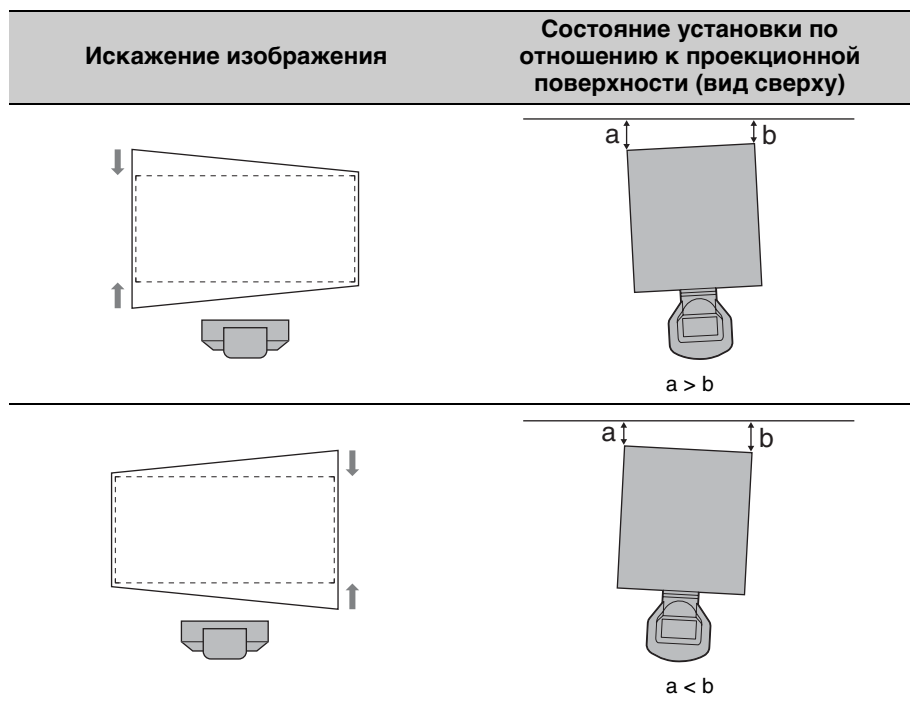
#### Примечания

- Настройте инверсию изображения проектора так, чтобы верхняя, нижняя, левая и правая стороны изображения проецировались правильно в зависимости от условий.
- Исходным положением сдвига объектива проектора является сдвиг вверх при установке проектора в подвешенном положении и сдвиг вниз при установке на полу. Перед настройкой проектора сдвиг должен находиться ближе к центру для тонкой регулировки вертикального направления.

## Настройка и регулировка проектора

### 1 Проверьте, параллельны ли верхняя и нижняя стороны изображения.

В противном случае установите проектор в положение, параллельное проекционной поверхности ( $a=b$ ).

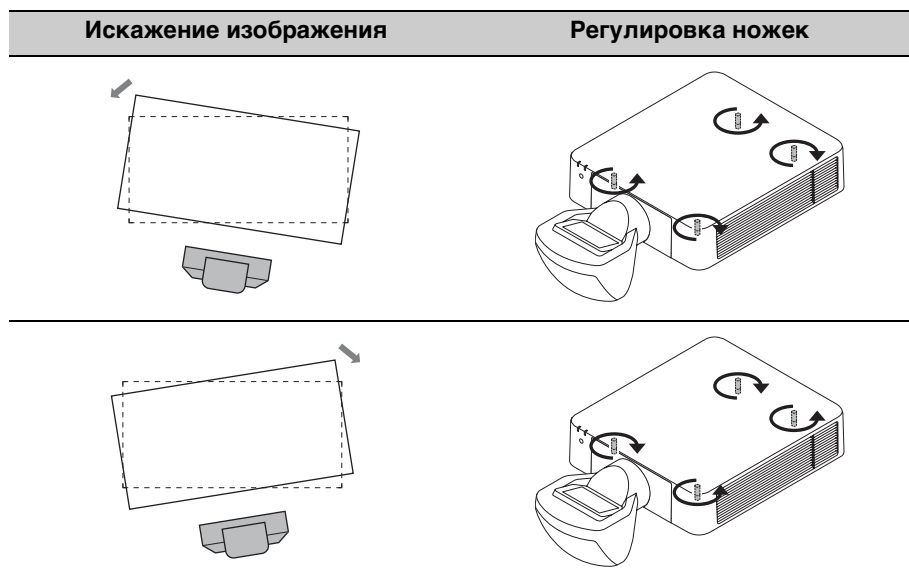


## 2 Проверьте, находится ли нижняя сторона изображения в горизонтальном положении.

Если проектор не выровнен по горизонтали, отрегулируйте кронштейн для крепления на потолке или ножки (регулируемые) так, чтобы установить проектор горизонтально.

Для получения дополнительной информации о регулировке кронштейна для крепления на потолке см. инструкцию по эксплуатации кронштейна для крепления на потолке.

Для получения дополнительной информации о регулировке ножек см. стр. 139.

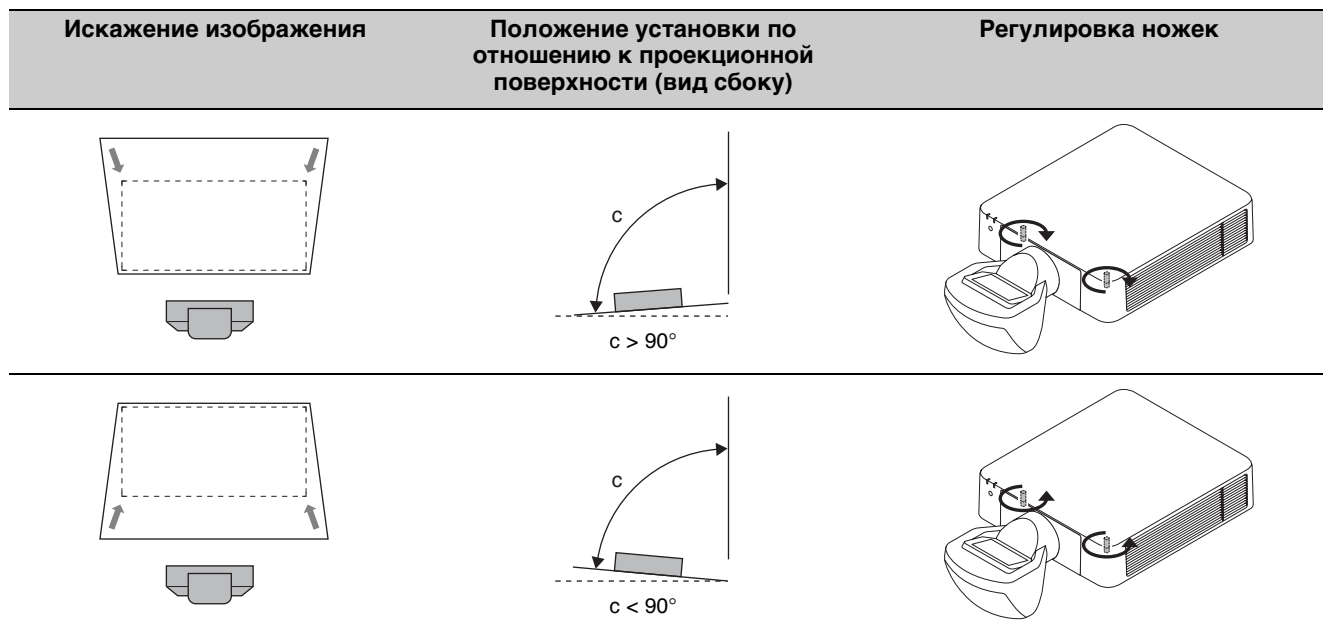


## 3 Проверьте, находится ли левая и правая стороны изображения в вертикальном положении.

Если проектор не выровнен по вертикали, отрегулируйте кронштейн для крепления на потолке или ножки (регулируемые) так, чтобы установить проектор вертикально.

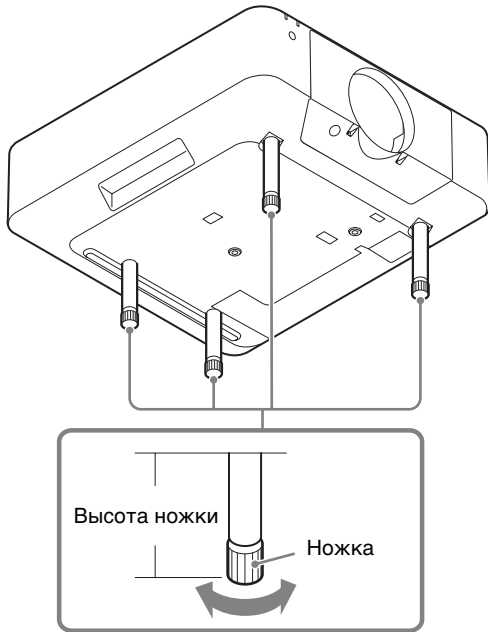
Для получения дополнительной информации о регулировке кронштейна для крепления на потолке см. инструкцию по эксплуатации кронштейна для крепления на потолке.

Для получения дополнительной информации о регулировке ножек см. стр. 139.



## Регулировка ножек

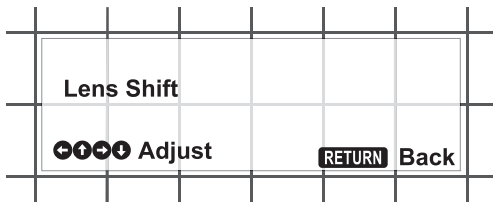
Высоту можно отрегулировать с помощью четырех ножек в нижней части проектора.



- 1 Поверните нижнюю часть ножки по часовой стрелке (если смотреть на проектор сверху), чтобы ослабить ее.

## Регулировка сдвига

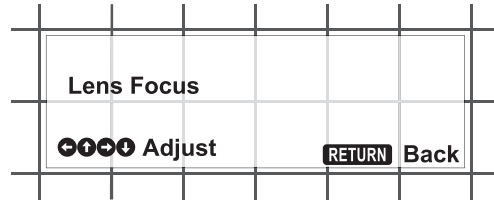
- 1 Нажмите кнопку PATTERN на пульте дистанционного управления.
- 2 Нажмите кнопку SHIFT на пульте дистанционного управления или на панели управления проектора, а затем выполните регулировку с помощью кнопок  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ .



## Регулировка фокусировки

- 1 Отрегулируйте фокусировку, смотря в центр экрана.  
Однократно нажмите кнопку FOCUS на пульте дистанционного управления или на панели управления проектора, а затем

выполните регулировку с помощью кнопок  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ .

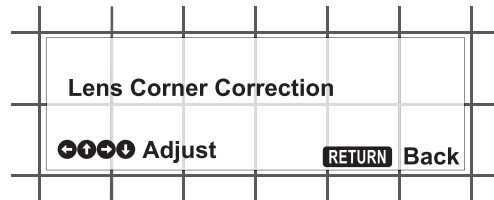


## Регулировка фокусировки по углам

Обычная регулировка фокусировки и регулировка фокусировки по углам также необходима при установке объектива проектора VPLL-3003.

- 1 Отрегулируйте фокусировку, смотря в угол экрана.

Дважды нажмите кнопку FOCUS на пульте дистанционного управления или на панели управления проектора, а затем выполните регулировку с помощью кнопок  $\uparrow/\downarrow/\leftarrow/\rightarrow$ .



## Регулировка поверхности изображения

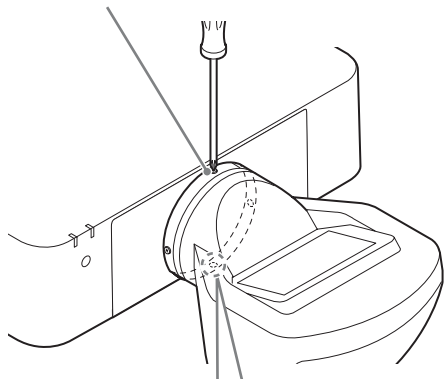
Обычно достаточно выполнить процедуры стандартной регулировки (стр. с 137 по 139). Если дополнительно требуется осуществить ручную регулировку, выполните процедуры, описанные ниже.

При повороте винтов регулировки поверхности изображения можно отрегулировать фокусировку на проекционной поверхности; для этого необходимо изменять индикаторы на поверхности изображения вверх и вниз или влево и вправо.

Чтобы повысить точность регулировки поверхности изображения, повторите регулировку несколько раз.

## Регулировка поверхности изображения по вертикали

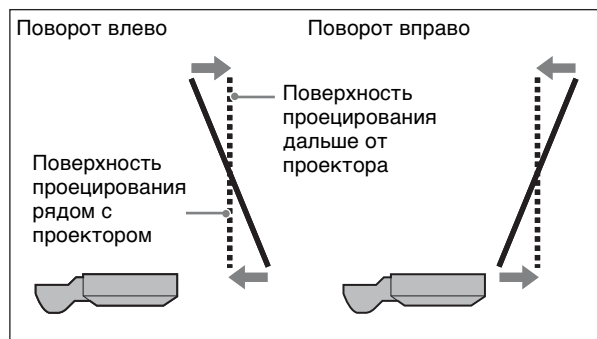
Винт регулировки поверхности изображения А (дополнительный винт со стороны потолка)



Фиксирующий винт регулировки поверхности изображения В (дополнительный винт с нижней стороны)

- 1 Ослабьте фиксирующий винт регулировки поверхности изображения В, повернув его влево на несколько оборотов.
- 2 С помощью кнопки на пульте дистанционного управления или на проекторе отрегулируйте фокус объектива проектора на поверхности проецирования рядом с проектором.
- 3 Установите поверхность проецирования на большем расстоянии от проектора и проверьте, находится ли положение фокусировки перед поверхностью проецирования или на самом дальнем расстоянии от поверхности проецирования.
- 4 Регулируя положение поверхности изображения, выполните фокусировку на большем расстоянии от проектора. Если поверхность изображения, определенная в шаге 3, находится перед поверхностью проецирования, поверните винт регулировки поверхности изображения А влево. Если поверхность изображения, определенная в шаге 3, находится на самом дальнем расстоянии от поверхности проецирования, поверните винт регулировки поверхности изображения А вправо.

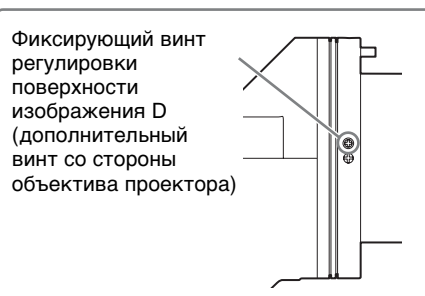
Пример регулировки с помощью винта регулировки поверхности изображения А (дополнительный винт со стороны потолка)



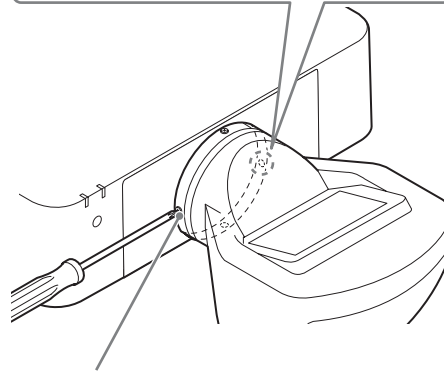
..... Поверхность проецирования (экран)  
 — Поверхность изображения

- 5 Повторив действия шагов 2 - 4, отрегулируйте положение поверхности изображения так, чтобы фокусировку можно было выполнить во всех положениях.
- 6 По завершении регулировки поверните фиксирующий винт регулировки поверхности изображения В вправо и плотно затяните его.

## Регулировка поверхности изображения по горизонтали



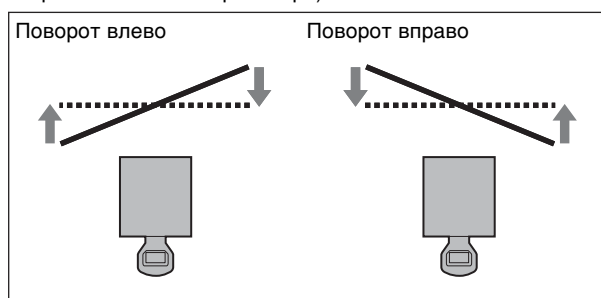
Фиксирующий винт регулировки поверхности изображения D (дополнительный винт со стороны объектива проектора)



Винт регулировки поверхности изображения С (дополнительный винт со стороны объектива проектора)

- 1** Ослабьте фиксирующий винт регулировки поверхности изображения D, повернув его влево на несколько оборотов.
- 2** С помощью кнопки на пульте дистанционного управления или на проекторе отрегулируйте фокус объектива проектора слева от поверхности проецирования (или на поверхности проецирования рядом с винтом регулировки поверхности изображения С).
- 3** Сфокусируйтесь по правой стороне поверхности проецирования (или на поверхности проецирования на большем расстоянии от винта регулировки поверхности изображения С) и проверьте, находится ли положение фокусировки перед поверхностью проецирования или на самом дальнем расстоянии от поверхности проецирования.
- 4** Регулируя положение поверхности изображения, выполните фокусировку по правой стороне поверхности проецирования. Если поверхность изображения, определенная в шаге 3, находится перед поверхностью проецирования, поверните винт регулировки поверхности изображения С вправо. Если поверхность изображения, определенная в шаге 3, находится на самом дальнем расстоянии от поверхности проецирования, поверните винт регулировки поверхности изображения С влево.

Пример регулировки с помощью винта регулировки поверхности изображения С (дополнительный винт со стороны объектива проектора)



..... Поверхность проецирования (экран)  
 — Поверхность изображения

- 5** Повторив действия шагов 2 - 4, отрегулируйте положение поверхности изображения так, чтобы фокусировку можно было выполнить во всех положениях.

- 6** По завершении регулировки поверните фиксирующий винт регулировки поверхности изображения D вправо и плотно затяните его.

## Способ определения стандартного положения поверхности изображения

Для получения информации о положениях штифтов стандартной поверхности изображения А и В см. рисунок на стр. 134. Для получения информации о положениях винтов регулировки поверхности изображения А и С и фиксирующих винтов регулировки поверхности изображения В и D см. рисунки на стр. 140.

## Способ определения стандартного положения поверхности изображения по вертикали

- 1** Ослабьте фиксирующий винт регулировки поверхности изображения В, повернув его влево на несколько оборотов.
- 2** Поверните винт регулировки поверхности изображения А вправо так, чтобы можно было вставить штифт стандартной поверхности изображения А на стороне потолка.
- 3** Вставьте штифт стандартной поверхности изображения А на стороне потолка как можно глубже.
- 4** Поверните винт регулировки поверхности изображения А влево так, чтобы штифт стандартной поверхности изображения А можно было полностью зафиксировать.

Если штифт не удастся вставить полностью, повторите шаги 1 и 2.

Можно определить стандартное положение поверхности изображения.

## Способ определения стандартного положения поверхности изображения по горизонтали

- 1 Ослабьте фиксирующий винт регулировки поверхности изображения D, повернув его влево на несколько оборотов.
- 2 Поверните винт регулировки поверхности изображения С вправо так, чтобы можно было вставить штифт стандартной поверхности изображения В на стороне объектива проектора.
- 3 Вставьте штифт стандартной поверхности изображения В на стороне объектива проектора как можно глубже.  
  
Если штифт не удастся вставить полностью, повторите шаги 1 и 2.
- 4 Поверните винт регулировки поверхности изображения С влево так, чтобы штифт стандартной поверхности изображения В можно было полностью зафиксировать.

Можно определить стандартное положение поверхности изображения.

### Примечания

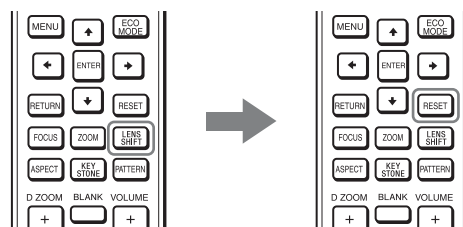
- Если фиксирующие винты регулировки поверхности изображения чрезмерно ослаблены, они могут выпасть и потеряться.
- Перед использованием извлеките штифты стандартной поверхности изображения. Для получения дополнительной информации см. раздел “Извлечение штифтов стандартной поверхности изображения” (стр. 134).

## Снятие объектива проектора VPLL-3003

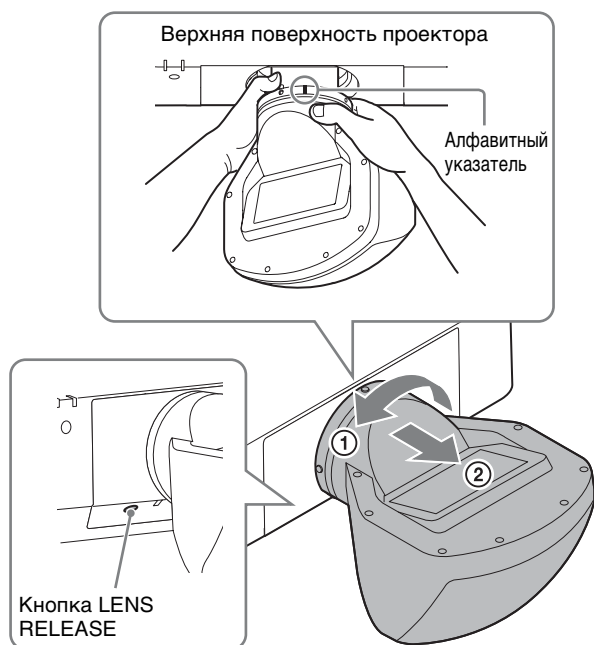
- Объектив проектора невозможно снять, пока он не возвращен в центральное положение.
- Не отключайте кабель питания переменного тока во время выключения, поскольку объектив перемещается в центральное положение непосредственно перед отключением питания.

- 1 Верните объектив проектора в центральное положение.

При включенном проекторе нажмите кнопку LENS SHIFT на пульте дистанционного управления, затем нажмите кнопку RESET на нем. Объектив проектора вернется в центральное положение.



- 2** Нажав и удерживая кнопку LENS RELEASE, поверните объектив проектора против часовой стрелки (①) и выньте его без перекоса (②).



**Примечание**

При снятии объектива проектора держите его обеими руками, как показано на рисунке.

**Примечание**

При снятии объектива проектора ставьте проектор на пол.

# Прочее

## Технические характеристики

Максимальные размеры (Ш/В/Г) Прибл. 229 мм × 193,7 мм × 424,7 мм  
Масса Прибл. 2,9 кг

### Примечание

Внешние размеры и масса измерены приблизительно.

Конструкция и технические характеристики могут быть изменены без уведомления.

## Расстояние проецирования и диапазон сдвига объектива

### Расстояние проецирования

Размер проецируемого изображения		L1	L2	L3	L4	L5	H1	H2	H3	H4
Диагональ	Ширина × Высота									
80 дюймов (2,03 м)	1,72 × 1,08	0,55	0,66	0,41	-0,11	0,20	0,30	0,36	0,48	0,54
100 дюймов (2,54 м)	2,15 × 1,35	0,69	0,81	0,55	0,03	0,34	0,40	0,45	0,57	0,63
120 дюймов (3,05 м)	2,58 × 1,62	0,83	0,95	0,69	0,18	0,48	0,49	0,54	0,66	0,73
150 дюймов (3,81 м)	3,23 × 2,02	1,04	1,16	0,90	0,39	0,69	0,63	0,69	0,81	0,87
200 дюймов (5,08 м)	4,31 × 2,69	1,39	1,51	1,25	0,74	1,05	0,87	0,92	1,04	1,10
300 дюймов (7,62 м)	6,46 × 4,04	2,10	2,22	1,96	1,44	1,75	1,34	1,39	1,51	1,58

Единица измерения: м

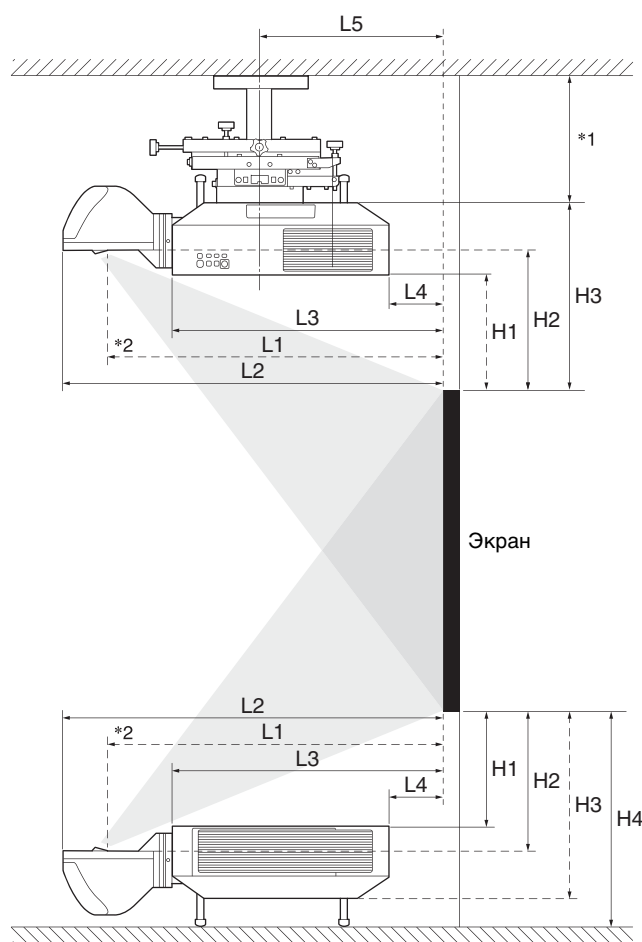


## Формула расчета расстояния проецирования

D: размер проецируемого изображения  
(диагональ)

L1	$L1 = 0,007053 \times D - 0,016810$
L2	$L2 = 0,007048 \times D + 0,101010$
L3	$L3 = 0,007048 \times D - 0,154990$
L4	$L4 = 0,007048 \times D - 0,669990$
L5	$L5 = 0,007048 \times D - 0,363290$
H1	$H1 = 0,004712 \times D - 0,072000$
H2	$H2 = 0,004712 \times D - 0,021670$
H3	$H3 = 0,004712 \times D + 0,099000$
H4	$H4 = 0,004712 \times D + 0,161500$

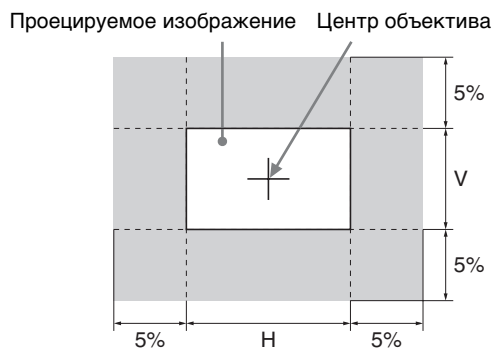
Единица измерения: м



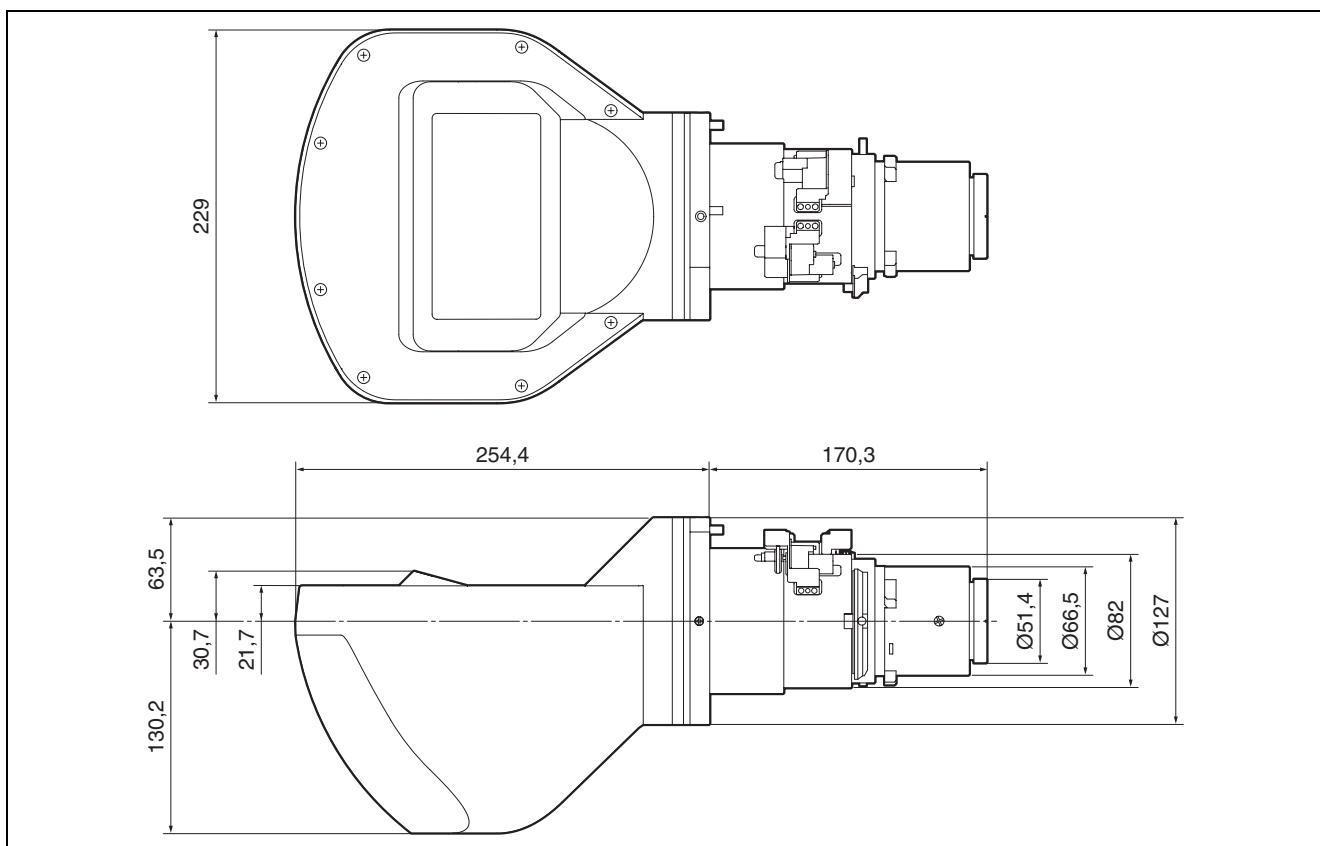
\*1 См. инструкцию по эксплуатации кронштейна для крепления на потолке.

\*2 Центр стеклянной крышки

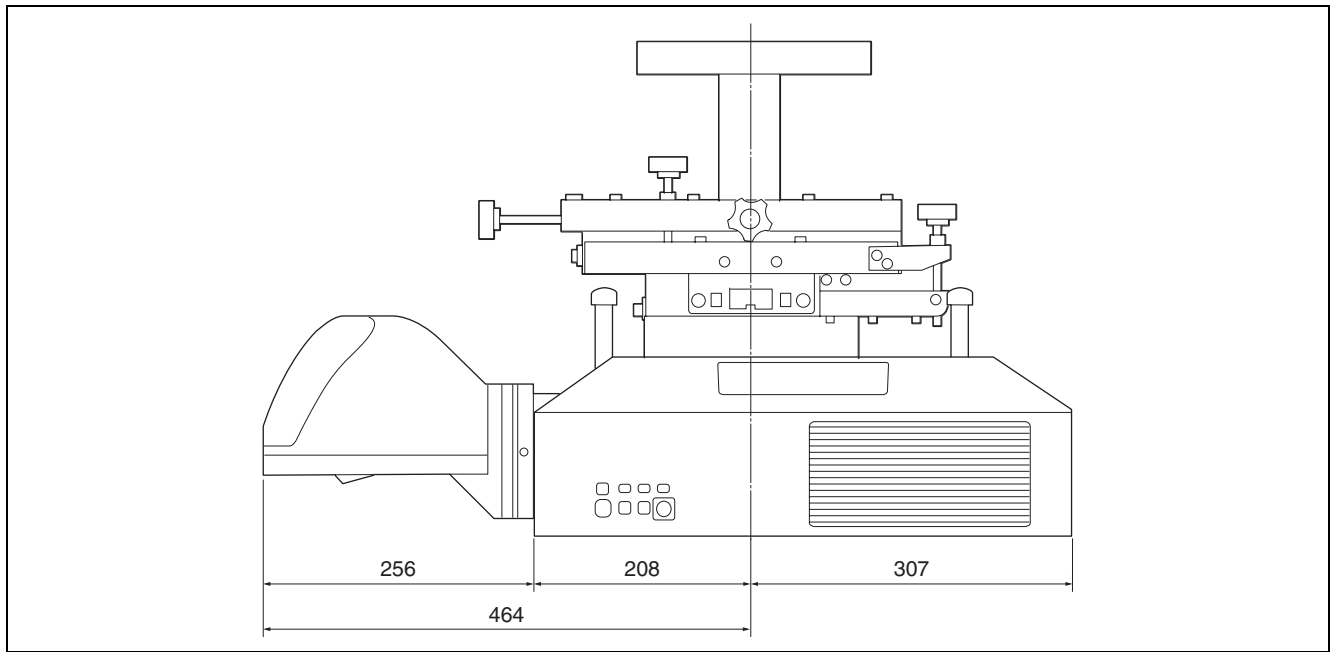
## Диапазон сдвига объектива



## Размеры



Единица измерения: мм



Единица измерения: мм

**Примечание**

Если в проекторе используются лампы, сзади проектора необходимо оставить свободное пространство, иначе лампу не удастся заменить.